臨床指標による大学病院の
医療の質・安全・患者満足度に関する調査

報　告　書

平成１７年５月

全国医学部長・病院長会議

は　じ　め　に

我が国の大学病院は全国の都道府県に設置され、臨床・教育・研究・社会貢献という多くの役割を担う医療機関として機能してきました。しかしながら、高齢者社会の到来に伴う疾病構造の変化や医療制度の改革によって、大学病院を取り巻く環境が激変し始めました。医療費抑制政策、医療保険の包括支払い制度（DPC)、さらに平成 16 年度に行われた臨床研修必修化と国立大学の法人化は、大学病院にとって未曾有の変動でした。同時に、医療倫理や安全に対する社会的な意識の高まりは、大学病院の改革を促す強い力となっています。大学病院のみならず日本の医療界は、新たな構造への適応を問われる試練の時代を迎えたと云えます。

このような状況において、大学病院は自らの医療の位置づけを明らかにし、大学病院自身と日本の医療の進むべき方向を示すことによって、社会の信頼を回復する必要があります。そこで、平成 16 年１月から３月にかけて、全国の大学病院における医療の質・安全・患者満足度調査を行いました。今回の調査では、大学病院の医療内容を数量化できる臨床指標を開発し、これによって大学病院における医療を明示化することを目的としました。採用した臨床指標は全国医学部長病院長会議「大学病院の医療に関する委員会」のワーキンググループで策定したものです。全国の国公私立大学病院に依頼したところ、56 大学病院の協力を仰ぐことが出来ました。調査は病院ランキングを行うものではなく、各大学病院が自らの特色と課題を知り、今後の目標とするためのものです。可能であれば本年度以後も継続調査を行う予定です。さらに、同様の指標が大学病院以外の医療機関からも提示されるようになれば、我が国の医療機関の機能分担と医療体制の整備が推進すると期待されます。すでに統一調査の準備も進んでおり、大学病院だけでなく公的病院も参加した平成 16 年度の患者満足度調査の結果は、近く公表される予定と聞き及んでおります。

調査データは正確を期しましたが、項目によっては解釈がさまざまで、解析にあたり若干の修正を行わざるを得ませんでした。これらについては、今後の調査のなかで修正を行う予定です。

本調査が大学病院の医療の質・安全の向上に資することを期待するとともに、ご協力いただいた大学病院のスタッフの皆様およびワーキンググループの委員の皆様に厚く御礼を申し上げます。

全国医学部長・病院長会議
大学病院の医療に関する委員会
委 員 長　　永 井　　良 三

◆◇　目　次　◇◆

第１部 調査報告書

I. 調査実施概要 1
1． 調査対象 1
2． 調査期間 1
3． 配布･回収状況 1
4． 調査の過程 1
5． 調査結果の解析について 1
II. 調査参加大学病院の概観 4
III. 日本における大学病院の位置づけ 5
1． 全国６００床以上の病院に占める調査５６大学病院の割合 5
2． 先端医療における大学病院の貢献 6
IV. 大学病院別の運営状況 8
1． 患者構成 8
2． 職員数と病院運営 8
2-1．職員数比較 8
2-2．職員数と在院日数･稼働率 10
2-3．職員数と安全管理･インシデント 11
3． 最近4年間の推移 12
3-1．患者数 12
3-2．在院日数と稼働率 13
V. 大学病院に対する満足度 14
1． 大学病院に対する患者の満足度 14
2． 大学病院に対する改善要望 16
2-1．改善要望点 17
2-2．改善要望点と地域性 19
2-3．改善要望点と運営母体 20
3． 大学病院に対する職員の満足度 21
VI. 海外医療データとの比較 22
VII. 総括 23

第２部 資料編

I. 病院全体の臨床指標 25
1． 経営基礎データ 25
1-1．施設概要 25
⑴ 敷地面積 25

⑵ 建築面積 25
1-2．病床数 26
1-2-1． 総病床数 26
1-2-2． 一般病床 26
⑴ 総数 26
⑵ 一般病床数【普通】 26
⑶ 一般病床数【RI】 26
⑷ 一般病床数【ICU】 27
⑸ 一般病床数【NICU】 27
⑹ 一般病床数【PICU】 27
⑺ 一般病床数【CCU】 27
⑻ 一般病床数【GCU】 28
⑼ 一般病床数【HCU】 28
1-2-3． 一般病床以外 28
⑴ 一般病床以外数【総数】 28
⑵ 一般病床以外数【療養】 28
⑶ 一般病床以外数【精神】 29
⑷ 一般病床以外数【結核】 29
⑸ 一般病床以外数【感染症】 29
1-3．職員数 30
1-3-1． 総職員数 30
1-3-2． 医師数 30
⑴ 医師数【総数】 30
⑵ 医師数【常勤】 30
⑶ 医師数【非常勤】 30
⑷ 歯科医師数 31
1-3-3． 看護師･薬剤師･技師数 31
⑴ 看護師数 31
⑵ 薬剤師数 31
⑶ 診療放射線･X線技師数 31
⑷ 臨床･衛生検査技師数 32
⑸ 理学･作業療法士数 32
1-3-4． 事務その他職員数 32
⑴ 事務職員数 32
⑵ その他職員数 32
1-3-5． 研修医数 33
⑴ 研修医数【総数】 33
1-3-6． 看護補助員、ソーシャルワーカー、ボランティア等人数 33
⑴ 看護補助員数 33
⑵ 院内臨床工学士数 33
⑶ 栄養士数 33
⑷ ソーシャルワーカー数 34
⑸ ボランティア数 34
1-3-7． 平均在院日数 35

⑴ 平均在院日数［一般床］（平成 12 年度） 35
⑵ 平均在院日数［一般床］（平成 13 年度） 35
⑶ 平均在院日数［一般床］（平成 14 年度） 35
⑷ 平均在院日数［一般床］（平成 15 年度） 35
1-3-8. 病床稼働率 36
⑴ 病床稼動率［一般床］（平成 12 年度） 36
⑵ 病床稼動率［一般床］（平成 13 年度） 36
⑶ 病床稼動率［一般床］（平成 14 年度） 36
⑷ 病床稼動率［一般床］（平成 15 年度） 36
1-3-9. 入院 37
⑴ 新入院患者数 37
1） 新入院患者数【総数】（平成 12 年度） 37
2） 新入院患者数【総数】（平成 13 年度） 37
3） 新入院患者数【総数】（平成 14 年度） 37
4） 新入院患者数【総数】（平成 15 年度） 37
⑵ 1 日平均入院患者数 38
1） 1 日平均入院患者数【総数】（平成 12 年度） 38
2） 1 日平均入院患者数【総数】（平成 13 年度） 38
3） 1 日平均入院患者数【総数】（平成 14 年度） 38
4） 1 日平均入院患者数【総数】（平成 15 年度） 38
⑶ 延べ入院患者数 39
1） 延べ入院患者数【総数】（平成 12 年度） 39
2） 延べ入院患者数【総数】（平成 13 年度） 39
3） 延べ入院患者数【総数】（平成 14 年度） 39
4） 延べ入院患者数【総数】（平成 15 年度） 39
1-3-10. 外来 40
⑴ 新外来患者数 40
1） 新外来患者数【総数】（平成 12 年度） 40
2） 新外来患者数【総数】（平成 13 年度） 40
3） 新外来患者数【総数】（平成 14 年度） 40
4） 新外来患者数【総数】（平成 15 年度） 40
⑵ 1 日平均外来患者数 41
1） 1 日平均外来患者数【総数】（平成 12 年度） 41
2） 1 日平均外来患者数【総数】（平成 13 年度） 41
3） 1 日平均外来患者数【総数】（平成 14 年度） 41
4） 1 日平均外来患者数【総数】（平成 15 年度） 41
⑶ 延べ外来患者数 42
1） 延べ外来患者数【総数】（平成 12 年度） 42
2） 延べ外来患者数【総数】（平成 13 年度） 42
3） 延べ外来患者数【総数】（平成 14 年度） 42
4） 延べ外来患者数【総数】（平成 15 年度） 42
⑷ 外来患者紹介率 43
1） 外来患者紹介率（平成 12 年度） 43
2） 外来患者紹介率（平成 13 年度） 43
3） 外来患者紹介率（平成 14 年度） 43
4） 外来患者紹介率（平成 15 年度） 43
⑸ 初診患者数 44
1） 初診患者数【総数】（平成 12 年度） 44
2） 初診患者数【総数】（平成 13 年度） 44
3） 初診患者数【総数】（平成 14 年度） 44
4） 初診患者数【総数】（平成 15 年度） 44
⑹ 紹介患者数 45
1） 紹介患者数【総数】（平成 12 年度） 45
2） 紹介患者数【総数】（平成 13 年度） 45
3） 紹介患者数【総数】（平成 14 年度） 45

4） 紹介患者数【総数】（平成 15 年度） 45
⑺ 逆紹介患者数 46
1） 逆紹介患者数【総数】（平成 12 年度） 46
2） 逆紹介患者数【総数】（平成 13 年度） 46
3） 逆紹介患者数【総数】（平成 14 年度） 46
4） 逆紹介患者数【総数】（平成 15 年度） 46
II. クリニカル･インディケータ 47
1． ストラクチャ関連 47
1 -1．患者への配慮 47
⑴ 入院患者に対する患者満足度調査の実施の有無 47
⑵ 外来患者に対する患者満足度調査の実施の有無 47
⑶ 患者･家族からの相談窓口の有無 47
⑷ 院内禁煙実施の有無 47
⑸ 入院中の患者のためのインターネット接続の可否 48
⑹ 接遇研修実施の有無 48
1 -2．安全確保の体制 49
⑴ 各科および各部のリスクマネージャー数 49
⑵ リストバンド装着率（15 歳未満は除く） 49
1 -3．感染制御 50
⑴ 安全装置つきの静脈留置針の購入の有無 50
⑵ 安全装置つきの静脈留置針の購入率 50
⑶ 外来での感染症患者隔離室の有無 50
1 -4．スタッフ配置 51
⑴ 病棟薬剤師の配置率 51
⑵ 医療社会福祉部門の設置の有無 51
⑶ ボランティアの有無 51
2． プロセス関連 52
2 -1．診療構造 52
⑴ 計測期間中に退院した患者における入院日数の中央値［一般病床］ 52
2 -2．的確な診断･治療 52
⑴ クリティカルパスの導入状況 52
⑵ 剖検実施患者数 52
2 -3．薬剤処方における質の確保 53
⑴ 院外処方箋の監査率 53
⑵ 疑義照会の実施率（院内処方） 53
⑶ 疑義照会の実施率（院外処方） 53
⑷ 処方内容の疑義照会後の変更率（院内処方） 54
⑸ 処方内容の疑義照会後の変更率（院外処方） 54
⑹ 医薬品情報提供の有無（院内処方） 54
⑺ 医薬品情報提供の有無（院外処方） 54
⑻ 移植医療に関連したＴＤＭ実施率 55
⑼ 薬剤師による入院患者への服薬指導実施率 55
2 -4．高度医療の実施･医療の進歩への貢献 56
⑴ 高度先進医療の申請数［総数］ 56
⑵ 高度先進医療の申請数［医科］ 56

⑶ 治験の実施件数 56
2-5．情報開示 57
⑴ カルテ開示の実施の有無 57
⑵ 診療実績の開示の有無（ホームページなど） 57
2-6．インシデント・事故等 58
⑴ 医療従事者の針刺し事故率 58
⑵ 薬の誤投与率 58
⑶ 輸液の誤注入率 58
⑷ 医師によるインシデントレポート提出率 58
⑸ 看護師によるインシデントレポート提出率 59
2-7．カルテ 59
⑴ 指導医の入院中のカルテ未記載率 59
⑵ 退院後１週間以内のカルテ提出率 59
⑶ 患者の退院からカルテ提出までの平均期間 60
⑷ 退院後１週間以内のカルテへの「退院サマリ」記載率 60
⑸ 退院後１週間以内のカルテへの手術記録記載率 60
3．アウトカム関連 61
3-1．患者満足度 61
⑴ 外来患者および家族からのクレーム件数（看護・診察・接遇） 61
⑵ 入院患者および家族からのクレーム件数（看護・診察・接遇） 61
3-2．合併症等 62
⑴ 麻酔に伴う合併症発生件数（A.危機的偶発症） 62
⑵ 麻酔に伴う合併症発生件数（B.神経系偶発症：中枢系） 62
⑶ 麻酔に伴う合併症発生件数（C.神経系偶発症：末梢系） 62
⑷ 麻酔に伴う合併症発生件数（D.その他） 63
⑸ 褥瘡発生率 63
3-3．インシデント・事故等 63
⑴ 転倒・転落発生率 63
III. 専門科別インディケータ 64
1．診療科別 64
1-1．心臓血管領域 64
⑴ 心臓血管外科手術（難易度A）件数 64
⑵ 心臓血管外科手術（難易度B）件数 64
⑶ 心臓血管外科手術（難易度C）件数 64
⑷ 心臓血管外科手術（難易度A）の実施率 65
⑸ 心臓血管外科手術（難易度B）の実施率 65
⑹ 心臓血管外科手術（難易度C）の実施率 65
⑺ オフポンプＣＡＢＧ件数 65
⑻ 心臓ペースメーカー植込み件数 66
⑼ 植込み型除細動機器の植込み件数 66
⑽ 心臓カテーテル検査件数 66
⑾ 心臓カテーテルインターベンション件数 66
⑿ 緊急心臓カテーテル件数 67
⒀ ＣＣＵネットワークによる受入れの有無 67

⑭ 心臓カテーテル平均放射線照射時間 67
⑮ 心エコー検査件数（小児科を除く） 68
⑯ 心エコー検査件数（小児科のみ） 68
⑰ 電気生理学的検査件数 68
1-2．呼吸器領域 70
① 開胸・肺悪性腫瘍切除件数 70
② 縦隔腫瘍手術件数 70
③ 胸腔鏡手術件数 70
④ 肺癌術前診断率 71
⑤ 一般病棟内の呼吸器装着患者数の割合 71
1-3．腹部領域 72
① 腹部外科手術(高難度手術)の実施件数 72
② 腹部外科手術(中難度手術)の実施件数 72
③ 腹部外科手術(低難度手術)の実施件数 72
④ 腹部外科手術(高難度手術)の実施率 73
⑤ 腹部外科手術(中難度手術)の実施率 73
⑥ 腹部外科手術(低難度手術)の実施率 73
⑦ 腹部外科領域における内視鏡下手術件数（胆嚢、消化管手術など） 73
⑧ 泌尿器科領域における内視鏡下手術件数 74
⑨ ＥＲＣＰ(内視鏡的逆行性膵胆管造影)実施件数 74
⑩ ＰＴＣＤ(経皮経肝的胆管ドレナージ)実施件数 74
⑪ 内視鏡的粘膜切除術件数 74
⑫ 肝癌の経皮的局所療法実施件数 75
⑬ 肝癌に対する肝動脈塞栓術実施件数 75
⑭ 消化管出血救急患者数 75
⑮ 消化管内視鏡検査件数 76
⑯ 緊急消化管内視鏡検査件数 76
1-4．脳神経領域 78
① クモ膜下出血後の症候性血管攣縮の頻度 78
② 頭蓋内腫瘍摘出手術の症例頻度（生検術は除く） 78
③ 神経・筋バイオプシー件数 78
1-5．整形外科領域 79
① 整形外科手術後の局所感染率 79
② 後期高齢者（75 歳以上）の手術数 79
③ 高齢者大腿骨頚部骨折手術後の歩行再獲得率 79
④ 難度の高い人工股関節手術(再置換、骨切り後)件数 80
⑤ 難度の高い上位頚椎手術数 80
1-6．腎臓領域 80
① 新規腹膜透析導入率 80
② 腹膜透析患者腹膜炎発生率 80
1-7．糖尿病・代謝領域 81
① 入院時の HbA1c が8％以上で 退院6ヶ月後に HbA1c が7％以下になった患者率 81
② 入院患者への栄養指導の実施 81
③ 糖尿病患者あたりの療養指導士数 81
1-8．血液疾患領域 82

⑴ 造血幹細胞移植件数 82
1-9．産婦人科領域 82
⑴ 合併症妊娠症例数 82
⑵ 胎児異常症例数 82
⑶ 早期早産(妊娠35週未満)率 83
⑷ 体外受精・胚移植（顕微授精を含む）件数 83
⑸ 婦人科領域における腹腔鏡下手術件数 83
⑹ 子宮鏡下手術件数 83
⑺ 婦人科良性疾患に対する内視鏡下手術実施率 84
⑻ 婦人科悪性腫瘍症例数 84
1-10．小児領域 85
⑴ 小児3次救急受け入れ患者件数 85
⑵ ＮＩＣＵ入室患者数 85
⑶ ＧＣＵ入室患者数 85
⑷ 出生時体重1500g未満の未熟児入院数 86
⑸ 小児のＩＣＵ入室患者数 86
⑹ 小児慢性特定疾患患者数 86
⑺ 生後1ヶ月未満の手術患者数 86
⑻ 小児病棟内での陰圧（または陽圧）病室の有無 87
⑼ 小児病棟での保育士数 87
⑽ プレイルーム面積（外来） 87
⑾ プレイルーム面積（入院） 87
⑿ 院内学級など教育の供給制度の有無 88
⒀ 小児病棟入院患者への「3時のおやつ」サービスの有無 88
1-11．皮膚科 88
⑴ 植皮生着率 88
1-12．耳鼻咽喉科・眼科領域 89
⑴ 耳鼻咽喉科領域の悪性腫瘍の手術率 89
⑵ 聴力検査の受付から検査開始までの平均時間 89
⑶ 緑内障手術実施率 89
⑷ 視能訓練士・検査技師数 89
2．部門別 90
2-1．放射線科 90
⑴ ＣＴによる全検査件数 90
⑵ 放射線科診断医が読影しているＣＴの率 90
⑶ ＭＲＩによる全検査数 90
⑷ 放射線科診断医が読影しているＭＲＩの率 90
⑸ 晩発性放射線障害の頻度 91
2-2．リハビリテーション部門 91
⑴ 処方(または診療科からの依頼)から，セラピストが治療開始するまでの平均日数 91
2-3．救急部門 92
⑴ 救急部門の専任医師数 92
⑵ 救急患者数 92
⑶ 救急車受け入れ数 92
⑷ 全救急入院患者数 92

⑸ 来院時心肺停止患者数 93
⑹ 死亡退院した救急入院患者数 93
⑺ 救急入院患者数［救急：直接搬送］ 93
⑻ 救急入院患者数［救急：他の医療機関経由］ 93
⑼ 救急入院患者数［救急：直接搬送：外来通院中の患者］ 94
⑽ 救急入院患者数［救急：直接搬送：外来通院中以外の患者］ 94
⑾ 一般入院患者数［救急以外：他の医療機関経由］ 94
⑿ 死亡退院患者数［救急：他の医療機関経由］ 94
⒀ 死亡退院患者数［救急：直接搬送：外来通院中の患者］ 95
⒁ 死亡退院患者数［救急：直接搬送：外来通院中以外の患者］ 95
⒂ 死亡退院患者数［救急以外：他の医療機関経由］ 95
2-4．検査領域 96
⑴ 検査部における臨床検査外部精度評価(日本医師会)の成績 96
⑵ 検査結果報告の平均所要時間：日中時間帯 96
⑶ 検査結果報告の平均所要時間：夜間・休日時間帯 96
2-5．医療情報部門 96
⑴ 院内医療情報システムからの出力可能インディケータ数(本調査インディケータについて) 96
Ⅳ．満足度調査 97
1．患者満足度 97
1-1．入院患者 97
1-1-1．入院患者満足度（総合指標） 97
1-1-2．患者からみた改善すべき点 97
⑴ 患者の話をよく聞く 97
⑵ 患者の意志の尊重 97
⑶ プライバシーへの配慮 98
⑷ 病状説明 98
⑸ 診断・治療に関する情報提供 98
⑹ 手続きの説明 98
⑺ 診療態度 99
⑻ 接遇態度 99
⑼ 言葉遣い 99
⑽ 身だしなみ 99
⑾ 医療技術 100
⑿ 看護ケア 100
⒀ 診断・治療機器 100
⒁ 診察室 100
⒂ 病室 101
⒃ 面会時間 101
⒄ 入院までの待ち時間 101
⒅ 食事・食堂 101
⒆ 分煙・禁煙対策 102
⒇ トイレ 102
(21) インターネット接続環境 102
(22) 医療費の金額 102

1-2．外来患者 103
1-2-1． 外来患者満足度（総合指標） 103
1-2-2． 患者からみた改善すべき点 103
⑴ 患者の話をよく聞く 103
⑵ 患者の意志の尊重 103
⑶ プライバシーへの配慮 104
⑷ 病状説明 104
⑸ 診断・治療に関する情報提供 104
⑹ 手続きの説明 104
⑺ 診療態度 105
⑻ 接遇態度 105
⑼ 言葉遣い 105
⑽ 身だしなみ 105
⑾ 医療技術 106
⑿ 看護ケア 106
⒀ 診断・治療機器 106
⒁ 診察室 106
⒂ 待合室 107
⒃ 診察までの待ち時間 107
⒄ 食事・食堂 107
⒅ ボランティア 107
⒆ 分煙・禁煙対策 108
⒇ トイレ 108
(21) 駐車場 108
(22) 医療費の金額 108
2． 職員満足度 109
2-1．医師満足度（総合指標） 109
2-2．看護師満足度（総合指標） 109
2-3．薬剤師満足度（総合指標） 109
2-4．技師（検査技師・放射線技師）満足度（総合指標） 110
2-5．事務職員満足度（総合指標） 110

第１部 調査報告書

I. 調査実施概要

1．調査対象

全国の 80 大学病院(本院)を対象に調査用紙を配布・回収した。
＊ 協力大学は別紙参照のこと

2．調査期間

平成 15 年 12 月 25 日～平成 16 年 8 月 31 日

3．配布・回収状況

配布件数	80 件
回収件数	56 件
回収率	70 %

4．調査の過程

2003 年 7 月	全国医学部長･病院長会議において大学病院の医療の質を反映する指標の開発と調査を行うことが決定された。
2003 年 7 月～11 月	ワーキンググループにおいて指標の開発を行った。
2003 年 11 月～12 月	開発した指標に対して全国の大学病院から意見を聴取し, 指標を改良した。
2003 年 12 月	全国の８０の国公私立大学病院に調査を依頼した。
2004 年 4 月～8 月	大学病院５６施設（国公立３８施設, 私立１８施設）から回答をいただいた。
2004 年 8 月～2005 年 1 月	各大学病院への回答内容の確認を行い, データ精査を実施した。また調査協力いただいた大学病院の担当者から意見を聴取し, 各指標の問題点・改善点等についてコメントを収集した。
2005 年 1 月～	データを用いて分析を行った。

5．調査結果の解析について

全 56 大学からの回答を厚生労働省などの発表したデータと検証し、相違がある点等は各大学へ再確認を行った。異常値と考えられる数値については解析に際して削除したものもある。データの精度には細心の注意を払ったが、各指標の定義や調査上の問題により一部データに不確実性がある。

ご協力いただいた大学病院

ご回答いただいた大学病院を以下に掲載する。

■国立大学法人

北海道大学病院
旭川医科大学医学部附属病院
弘前大学医学部附属病院
東北大学病院
秋田大学医学部附属病院
山形大学医学部附属病院
筑波大学附属病院
群馬大学医学部附属病院
千葉大学医学部附属病院
東京大学医学部附属病院
東京医科歯科大学医学部附属病院
新潟大学医歯学総合病院
富山医科薬科大学附属病院
金沢大学医学部附属病院
福井大学医学部附属病院
山梨大学医学部附属病院
信州大学医学部附属病院
浜松医科大学医学部附属病院
名古屋大学医学部附属病院
三重大学医学部附属病院
滋賀医科大学医学部附属病院
京都大学医学部附属病院
神戸大学医学部附属病院
島根大学医学部附属病院
岡山大学医学部・歯学部附属病院
広島大学病院
山口大学医学部附属病院
徳島大学病院
香川大学医学部附属病院
佐賀大学医学部附属病院
長崎大学医学部・歯学部附属病院
熊本大学医学部附属病院
宮崎大学医学部附属病院
鹿児島大学医学部・歯学部附属病院

防衛医科大学校病院

■公立大学

福島県立医科大学医学部附属病院
横浜市立大学医学部附属病院
和歌山県立医科大学附属病院

■私立大学

岩手医科大学附属病院
自治医科大学附属病院
獨協医科大学病院
北里大学病院
慶應義塾大学病院
順天堂大学医学部附属順天堂医院
帝京大学医学部附属病院
東京慈恵会医科大学附属病院
東京女子医科大学病院
東邦大学医学部付属大森病院
聖マリアンナ医科大学病院
金沢医科大学病院
愛知医科大学医学部附属病院
関西医科大学附属病院
近畿大学医学部附属病院
久留米大学病院
産業医科大学病院
福岡大学病院

以上，５６施設

全国医学部長病院院長会議　大学病院の医療に関する委員会

17.2.18 現在

	氏名	所属・役職
委員長	永井　良三	東京大学医学部（循環器内科学）病院長
委員	丸山　幸夫	福島県立医科大学医学部（内科学）教授
	猿田　享男	慶應義塾大学医学部（内科学）常任理事
	菊池　賢	東京女子医科大学医学部（中央検査部感染症科）講師
	河野　陽一	千葉大学大学院医学研究院（小児病態学）教授
	山浦　晶	千葉大学大学院医学部（脳神経外科学）教授
	松田　晋哉	産業医科大学医学部（公衆衛生学）教授

（備考）任期　平成 16 年 5 月２２～平成 18 年定例総会当日まで

東京大学医学部附属病院　医療の質評価委員会・臨床指標検討 WG

	氏名	所属・役職
座長	大西　真	東京大学医学部附属病院医療評価・安全・研修部助教授
委員	北村　聖	東京大学医学部附属病院医学教育国際協力研究センター教授
	小出　大介	東京大学大学院医学系研究科クリニカルバイオインフォマティクス研究ユニット特任助教授
	岸本　淳司	東京大学大学院医学系研究科クリニカルバイオインフォマティクス研究ユニット特任助手（生物統計専門）
	山崎　憲	東京大学大学院医学系研究科クリニカルバイオインフォマティクス研究ユニット特任助手（循環器内科、データーベース専門）
	山本　雄士	東京大学大学院医学系研究科
	小川　陽子	東京大学大学院医学系研究科
	新井　晴代	東京大学医学部附属病院看護部副部長
	柏野　聡彦	東京大学大学院医学系研究科ポスピタル・ロジスティクス講座助手
	村井　佐知子	東京大学大学院医学系研究科ポスピタル・ロジスティクス講座助手
	原野　悟	日本大学医学部公衆衛生学講師
庶務	荘野　典文	東京大学医学部附属病院医事課医事係
	中島　ゆかり	東京大学医学部附属病院事務補佐員
	大條　晶子	東京大学医学部附属病院事務補佐員
	井坂　恭子	東京大学医学部附属病院事務補佐員

連絡先　庶務担当：荘野　典文
メールアドレス:qid@adm.h.u-tokyo.ac.jp

II. 調査参加大学病院の概観

今回の調査は主に平成15年度のデータに基づいている。全国56大学病院はいずれも600床以上の規模で、最大のものは1423床であった。そのうち国立大学法人に運営されるもの、公立大学が38病院(国公立と記す)、学校法人などのいわゆる私立大学に運営されるものが18病院(私立と記す)であった。

これらの地域分布として19大学病院が14大都市圏(東京都区部、札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、広島市、北九州市、福岡市)に設置されている。

調査56大学病院の運営母体別・地域別内訳

	都市圏(14大都市圏内)	非都市圏	計
国公立	10	28	38
私立	9	9	18
計	19	37	

調査56大学病院の基礎データ

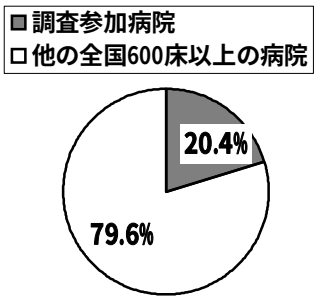
	最大	最小	平均値
総ベッド数(床)	1423	600	868
医師数(総数)	1330	190	386
看護師数	1162	350	589
総職員数	3120	710	1313
平成15年度 平均在院日数	27.4	14.9	20.9
病床稼働率	92.4	71.6	82.4
延入院患者数	436881	160781	265085
延外来患者数	1209854	175949	440193

III. 日本における大学病院の位置づけ

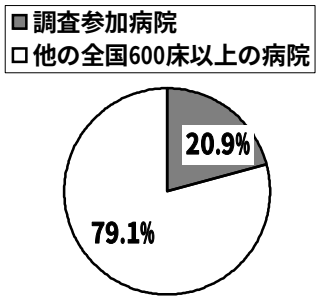
1．全国６００床以上の病院に占める調査５６大学病院の割合

厚生労働省による「平成 15 年度 医療施設（動態）調査・病院報告の概況」を元に日本全国の 600 床以上の一般病院と今回調査大学の比較を行った。施設数では対象 56 大学は約 20%を占め、病床数では約 21%を占める。また職員数で比較すると、わが国の 600 床以上の病院の職員のうち、調査 56 大学病院は医師数で約 25%、看護師数で約 26%、事務職員で約 29%を占めている。

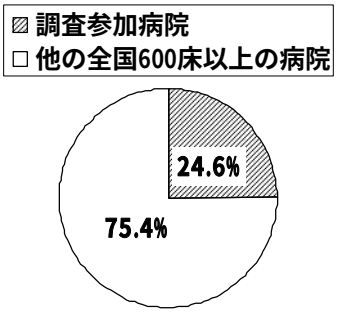
施設数比較



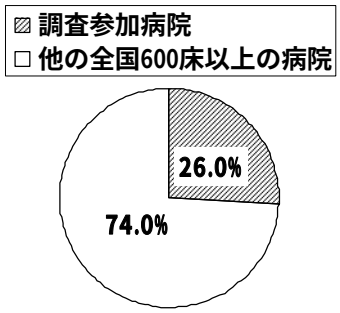
病床数(一般病床)比較



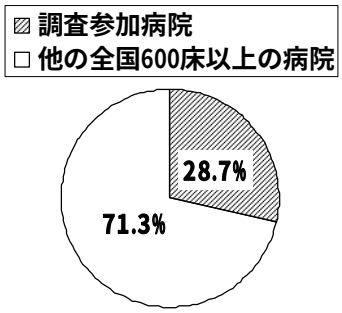
常勤医師数比較



看護師数比較

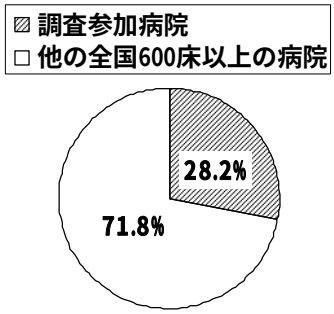


事務職員数比較

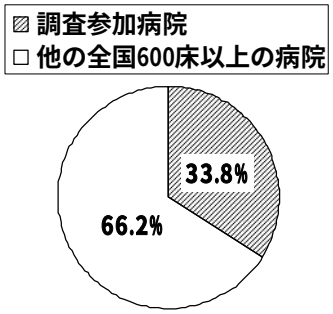


同様に患者数別の比較では全国入院患者数の約 28%、外来患者数の約 34%を占め、上記の病床数に比して患者数が多いことがわかる。また紹介率についても全国平均に比して高値であり、大学病院が地域との連携を確立し、周辺病院からの重症症例の受け皿としての機能する基幹病院であることがわかる。

一日平均入院患者数比較



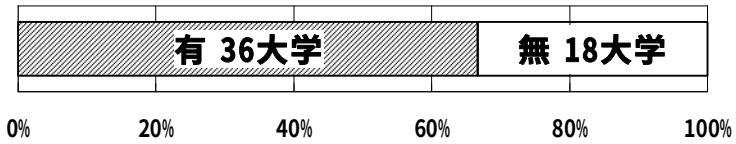
一日平均外来患者数比較



2．先端医療における大学病院の貢献

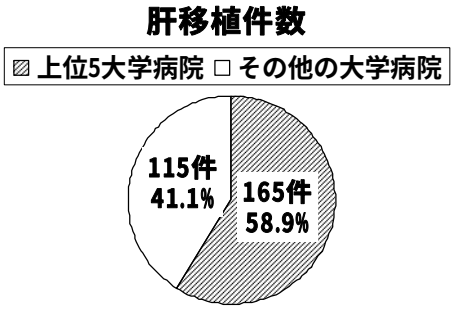
回答のあった大学の 3 分の 2 が調査時に高度先進医療の申請を行っていた。

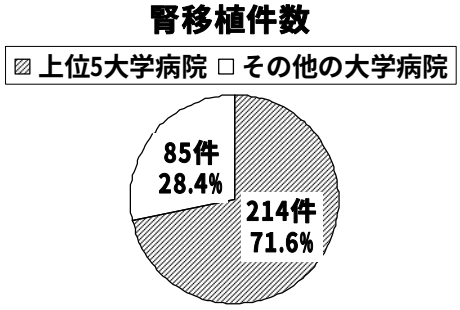
高度先進医療申請の有無(平成15年度)



臓器移植や高度先進医療のように先端技術を必要とする医療分野では、各大学病院の実施率にばらつきがあり、移植分野では総件数の約 6～7 割が 5 大学病院によって試行されている。機能分化によって日本の医療への貢献度を高め、医療をリードしている実態が示されている。

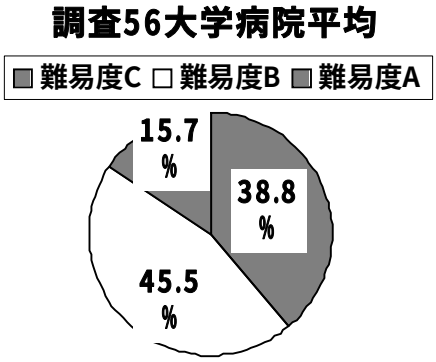
調査 56 大学における移植術件数の分布

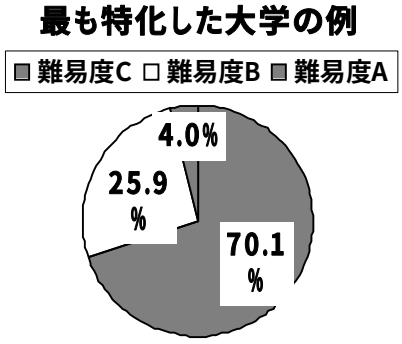




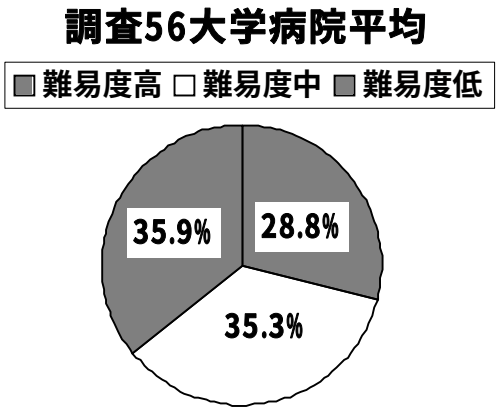
また手術難易度による分類でも、施設ごとに分布にばらつきが認められた。

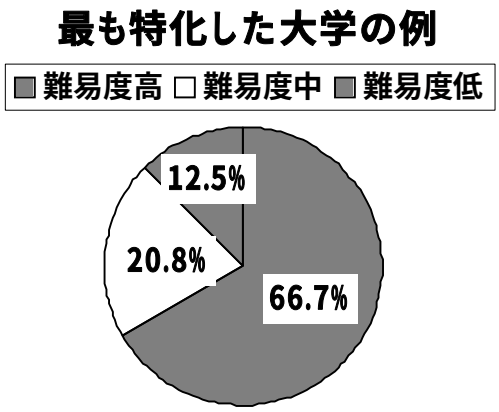
心臓外科分野の難易度別手術件数の分布
(難易度は心臓血管外科に専門医認定機構による。難易度 C が最も高難易度)





腹部外科手術の難易度分布(難易度は消化器外科学会による)





平成 14 年度厚生労働省施行の医療施設静態調査との比較から、大学病院が高度技術を要する手術の施行が多いことが明らかになった。

実施施設当りの月間症例数比較	全国平均件数	今回調査施設平均件数
ペースメーカー移植術	2.8(件/月)	3.6(件/月)
胸腔鏡下手術	3.2(件/月)	5.5(件/月)
内視鏡下手術	13.2(件/月)	16.7(件/月)
経皮的冠動脈形成術(PTCA)	9.9(件/月)	18.1(件/月)

＊　厚生労働省平成 14 年度医療施設静態調査との比較
今回調査施設件数は平成 15 年度の月平均を用いた

IV. 大学病院別の運営状況

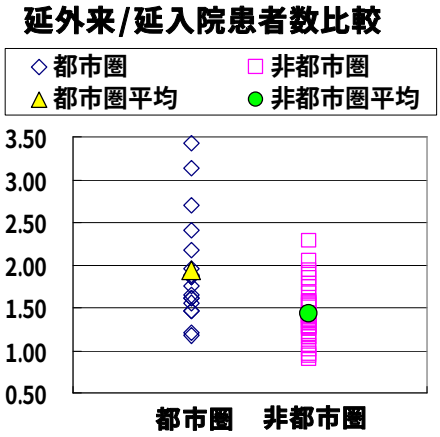
大学を所在地から都市圏(14 大都市圏(東京都区部、札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、広島市、北九州市、福岡市)に位置する大学病院)・非都市圏、運営母体から国公立・私立に分類し、各指標を比較した。

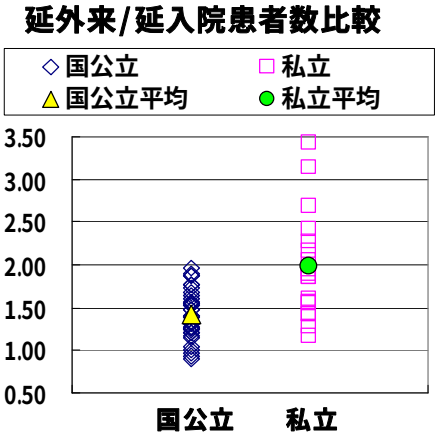
大学病院の地域別・運営母体別内訳(再掲)

	都市圏(14 大都市圏内)	非都市圏	計
国公立	10	28	38
私立	9	9	18
計	19	37	

1．患者構成

延外来患者数と延入院患者数の比率を比較したところ、都市圏或いは私立で外来患者の比率が高いことがわかった。



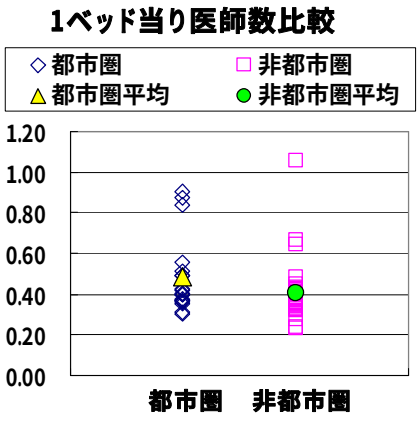


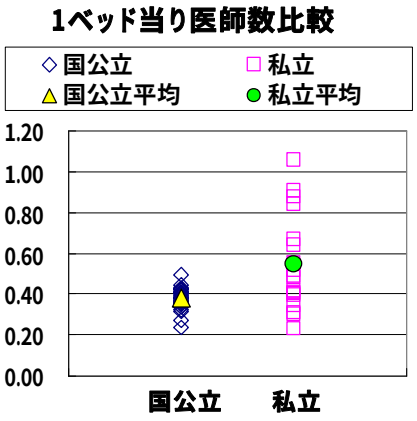
2．職員数と病院運営

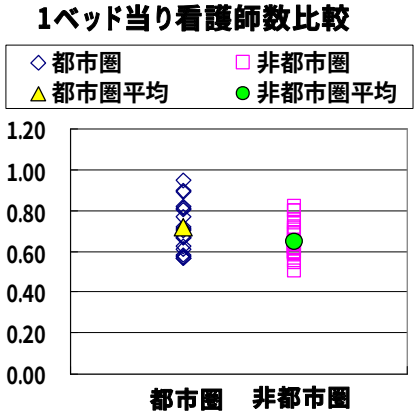
2-1．職員数比較

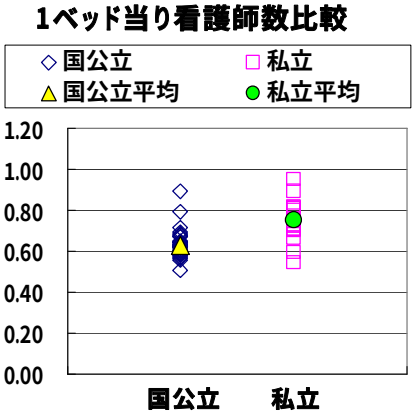
1 ベッド当りの職員数を比較すると、都市圏の病院で職員数がやや多い。平均在院日数、病床稼働率の比較ではいずれも都市圏でやや良好である。国公立と私立では国公立で職員数が少なく、また在院日数、稼働率とも改善の余地がある。

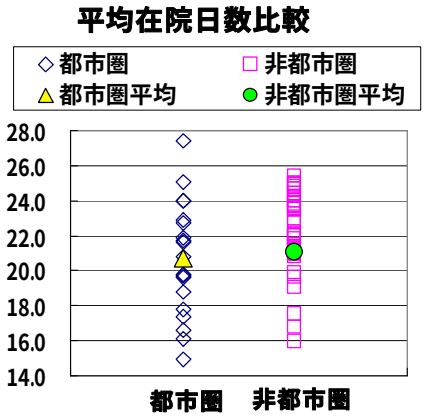
	職員数		病院運営状況	
	1 ベッド当り医師数	1 ベッド当り看護師数	平均在院日数	病床稼働率
全体平均	0.44	0.68	20.9	82.4
都市圏平均	0.48	0.72	20.7	83.9
非都市圏平均	0.41	0.65	21.1	81.7
国公立平均	0.38	0.63	21.6	80.8
私立平均	0.55	0.75	19.5	85.9

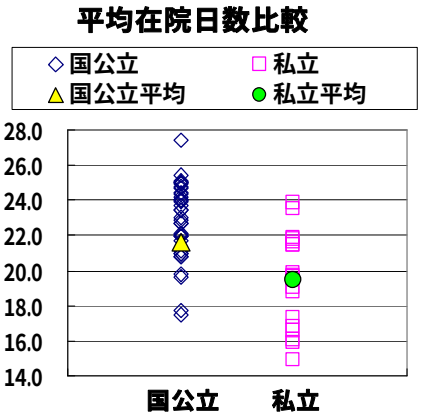

1ベッド当り医師数比較
◇都市圏
□非都市圏
△都市圏平均
●非都市圏平均
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
都市圏
非都市圏

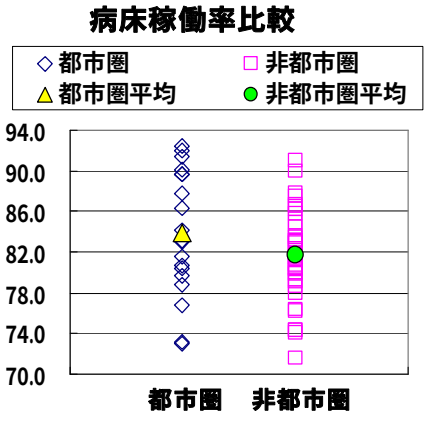

1ベッド当り医師数比較
◇国公立
□私立
△国公立平均
●私立平均
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
国公立
私立

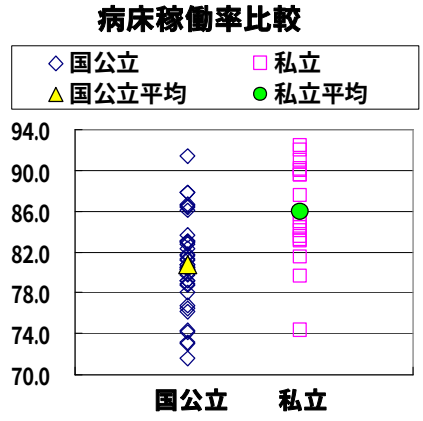

1ベッド当り看護師数比較
◇都市圏
□非都市圏
△都市圏平均
●非都市圏平均
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
都市圏
非都市圏


1ベッド当り看護師数比較
◇国公立
□私立
△国公立平均
●私立平均
1.20
1.00
0.80
0.60
0.40
0.20
0.00
国公立
私立


平均在院日数比較
◇都市圏
□非都市圏
△都市圏平均
●非都市圏平均
28.0
26.0
24.0
22.0
20.0
18.0
16.0
14.0
都市圏
非都市圏

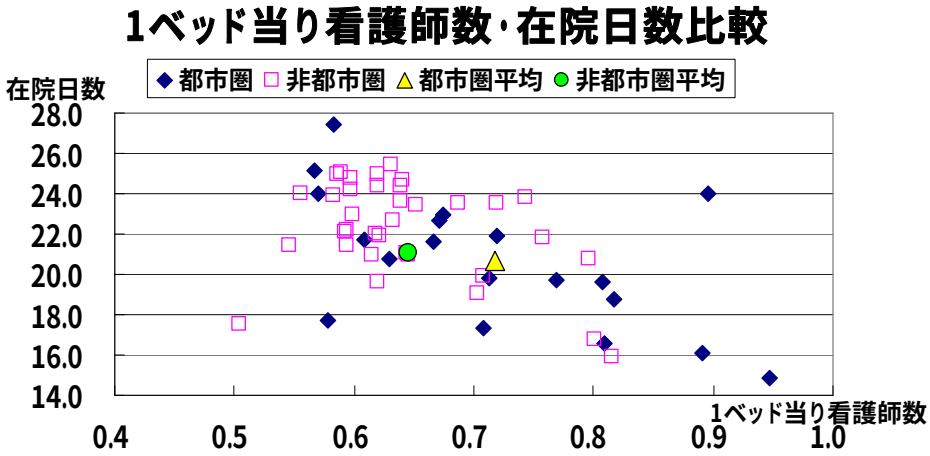

平均在院日数比較
◇国公立
□私立
△国公立平均
●私立平均
28.0
26.0
24.0
22.0
20.0
18.0
16.0
14.0
国公立
私立

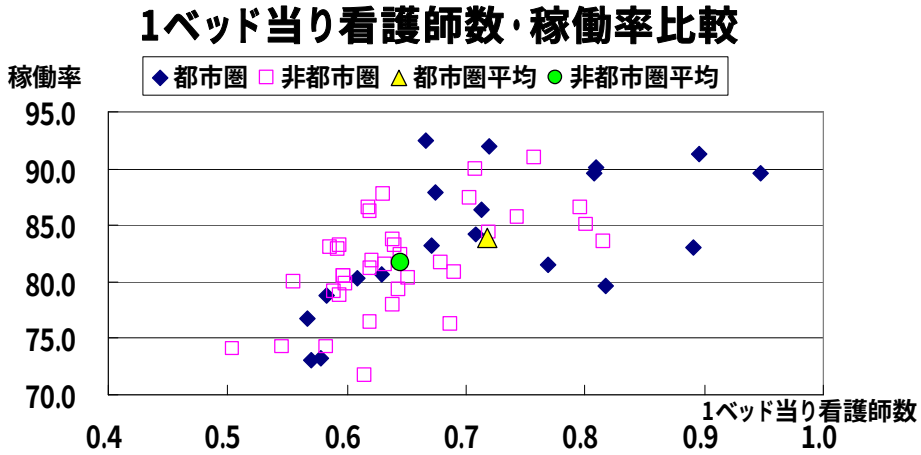

病床稼働率比較
◇都市圏
□非都市圏
△都市圏平均
●非都市圏平均
94.0
90.0
86.0
82.0
78.0
74.0
70.0
都市圏
非都市圏


病床稼働率比較
◇国公立
□私立
△国公立平均
●私立平均
94.0
90.0
86.0
82.0
78.0
74.0
70.0
国公立
私立

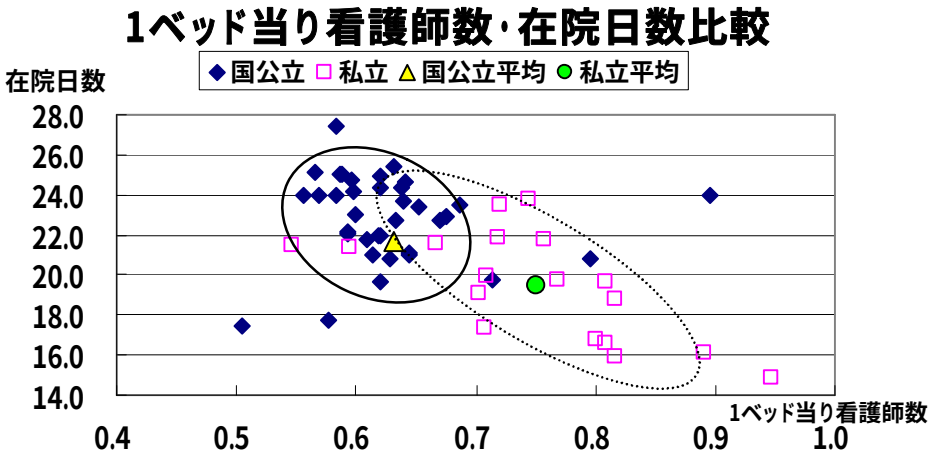
2 -2. 職員数と在院日数・稼働率

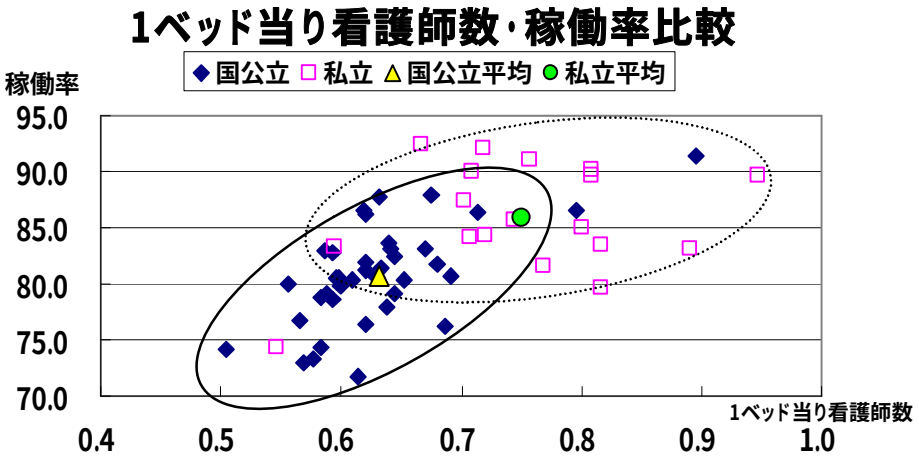
1 ベッド当り看護師数と平均在院日数・病床稼働率の相関では、看護師数が多くなるほど在院日数が短縮し、稼働率が上昇する傾向があった。この傾向は地域によらず認められる。





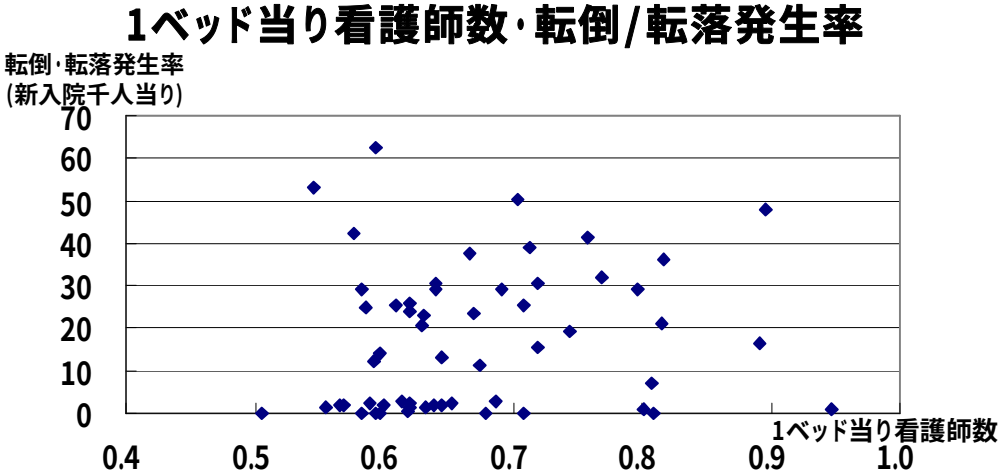
同様の相関を運営母体別に比較すると、相対的に看護師数の多い私立大学と国公立大学で分布に差があることがわかる。

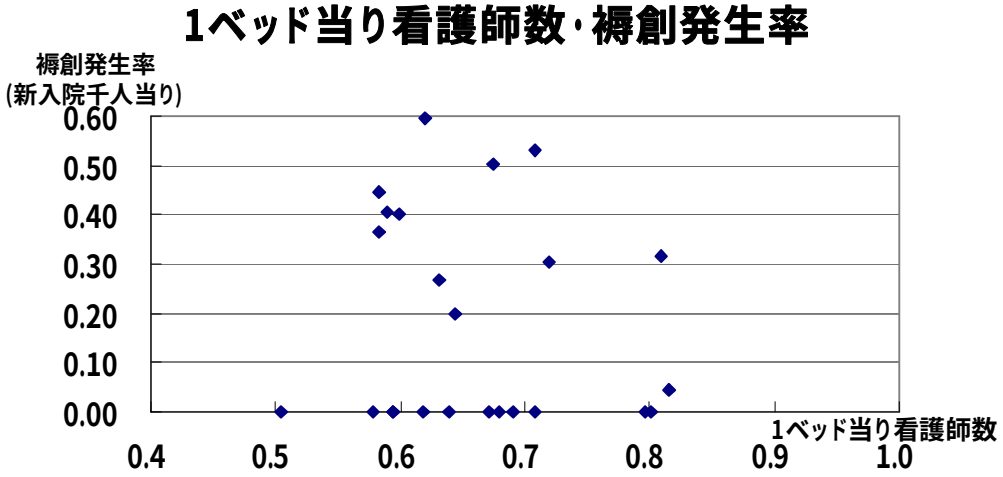




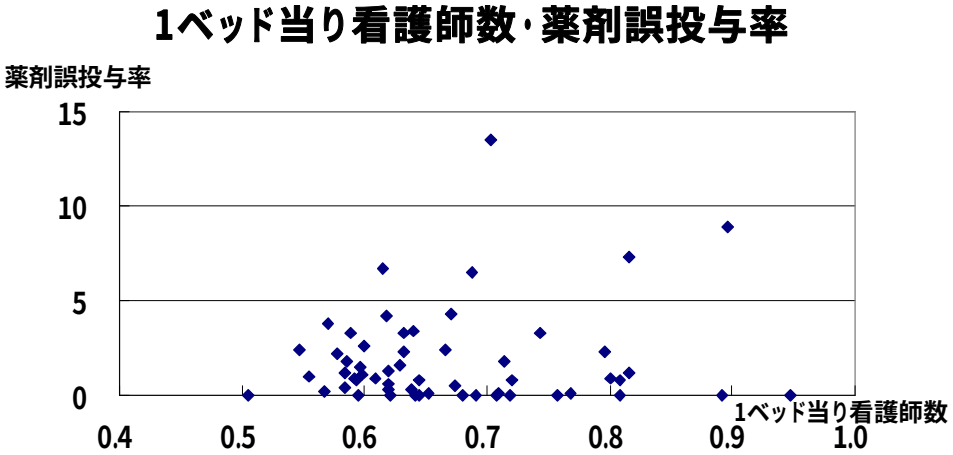
2-3. 職員数と安全管理・インシデント

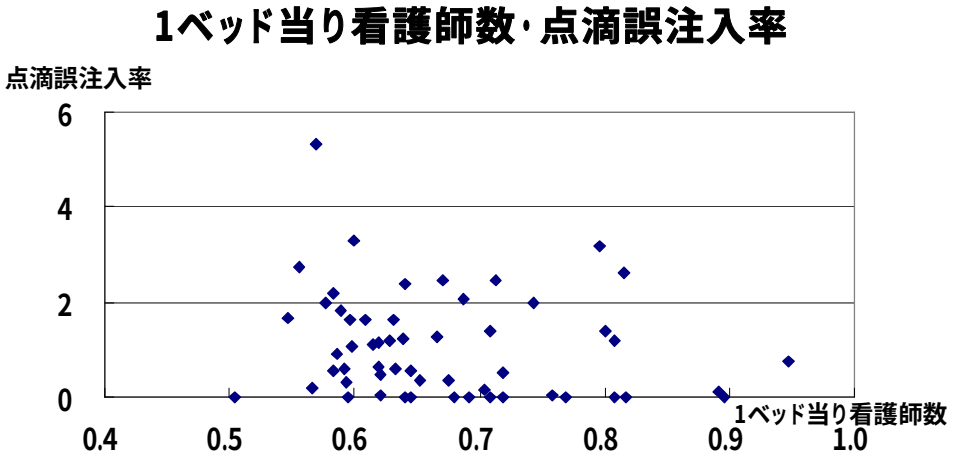
1ベッドあたりの看護師数と、新入院1000人当りの転倒転落発生件数、褥創発症件数を比較した。職員数とこれらインシデントの間に関連は乏しい。





1 ベッドあたりの看護師数と、新入院患者数に対する薬剤誤投与・点滴誤注入の割合を比較した。職員数とこれら医療ミスの間に関連は乏しい。なお、施設毎の医療ミス報告体制の差異によるバイアスは否定できない。



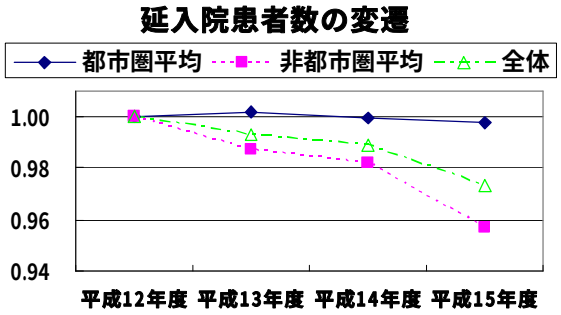


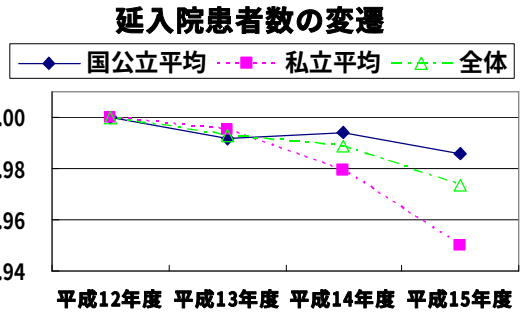
3．最近４年間の推移

平成 12 年から 15 年度までの 4 年間における患者数や在院日数などの推移を比較した。平成 12 年度の数値を 1.0 とし、各年度の割合を示している(4年間分の数値が得られていない大学病院は含まれていない)

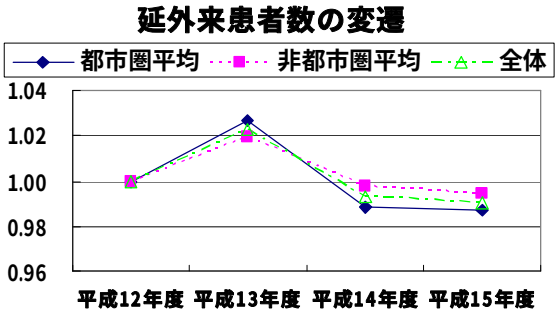
3-1. 患者数

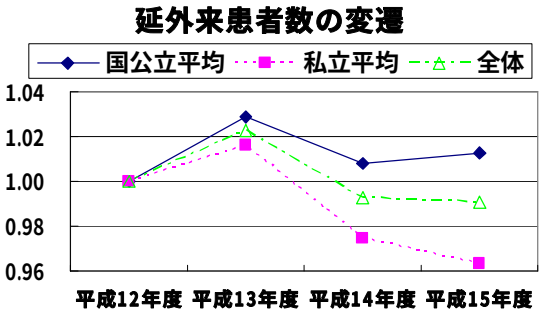
平成 12 年から 15 年までの患者数の推移を評価した。延入院患者数は一様に減少傾向であるが、特に私立大で顕著である。また非都市圏での減少も同様に大きい。





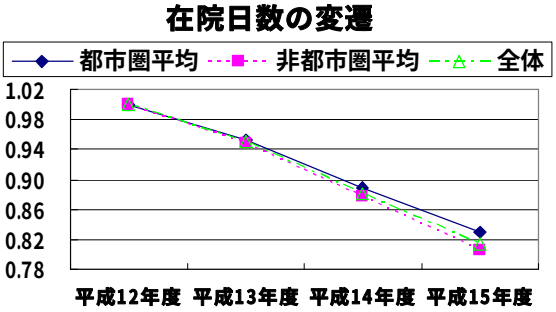
延外来患者数はほぼ横ばいであるが、国公立大学で増加傾向、私立大学で減少傾向にある。

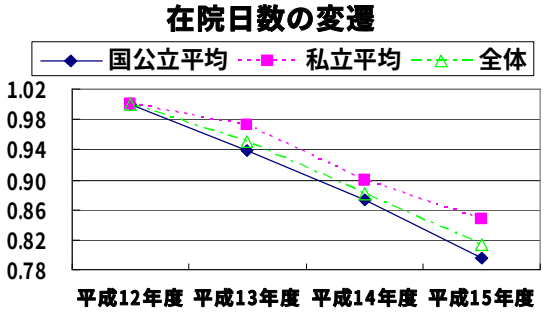


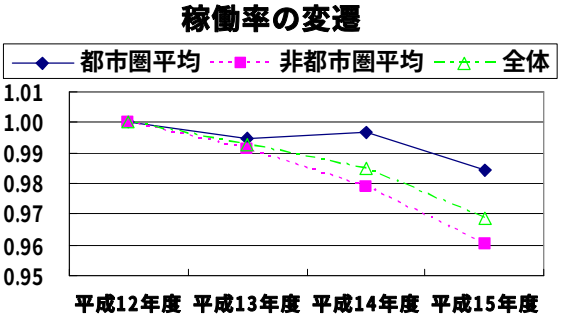


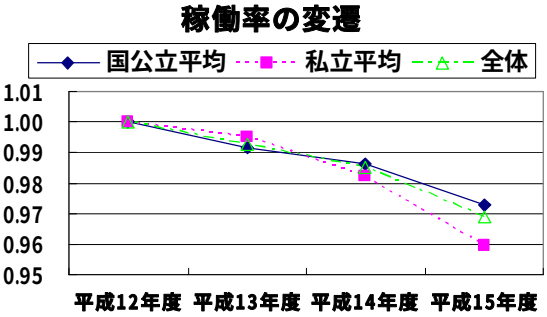
3 -2. 在院日数と稼働率

平成 12 年以降平均在院日数は一貫して短縮しているが、病床稼働率はやや低下している。在院日数の短縮は地域性や運営母体による差異はほとんど見られないが、稼働率の低下は非都市圏で顕著である。国公立・私立の比較では、両者に大きな差は無いように見えるが、実数で比較すると国公立の平均値は私立の平均値に及ばない。







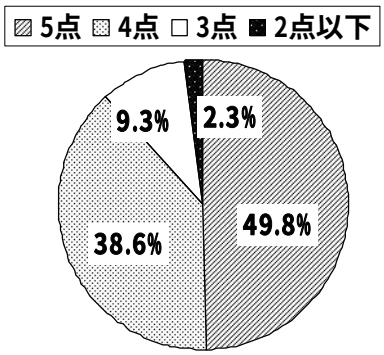


V. 大学病院に対する満足度

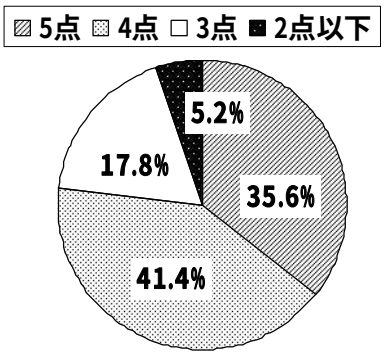
1．大学病院に対する患者の満足度

大学病院の外来を受診あるいは入院した患者を対象に、「あなたは、この病院にきてよかったと思いますか」という設問に5点満点で回答を頂いた。有効回答は入院患者約28000人、外来患者約98000人と、多数の回答が得られた。アンケートでは、外来患者の約8割、入院患者の約9割が大学病院に満足している、と回答した。

入院患者満足度(全体)

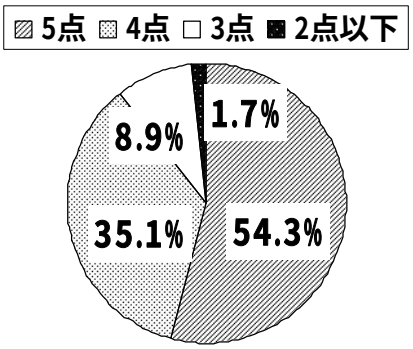


外来患者満足度(全体)

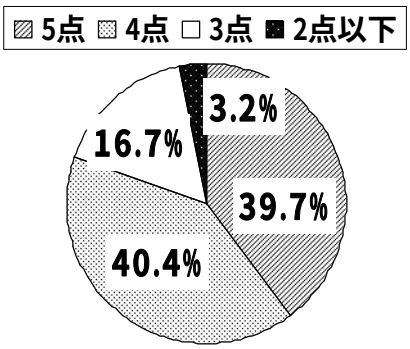


点数の内訳	
5点	非常に満足
4点	満足
3点	普通
2点	不満
1点	非常に不満

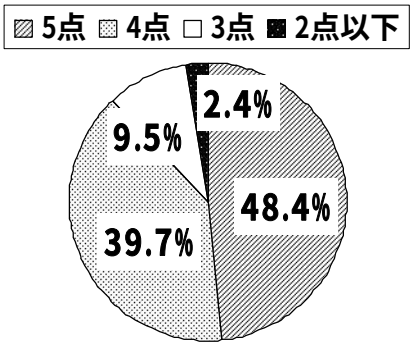
入院患者満足度(都市圏)



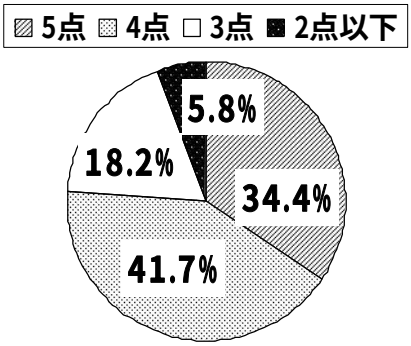
外来患者満足度(都市圏)



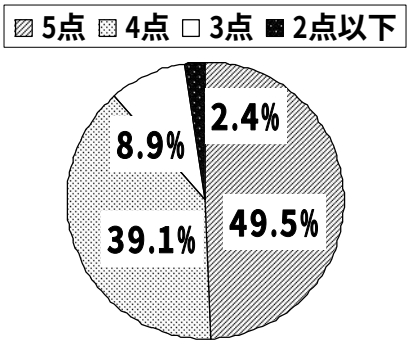
入院患者満足度(非都市圏)



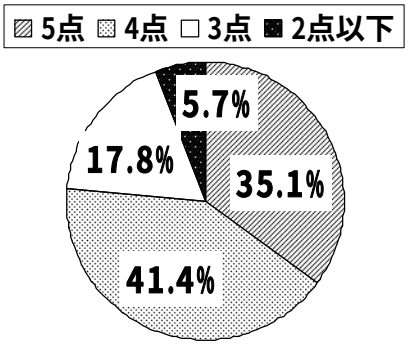
外来患者満足度(非都市圏)



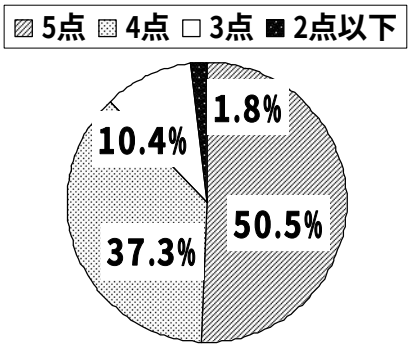
入院患者満足度(国公立)



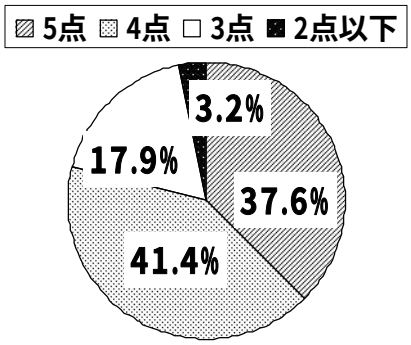
外来患者満足度(国公立)



入院患者満足度(私立)



外来患者満足度(私立)



2．大学病院に対する改善要望

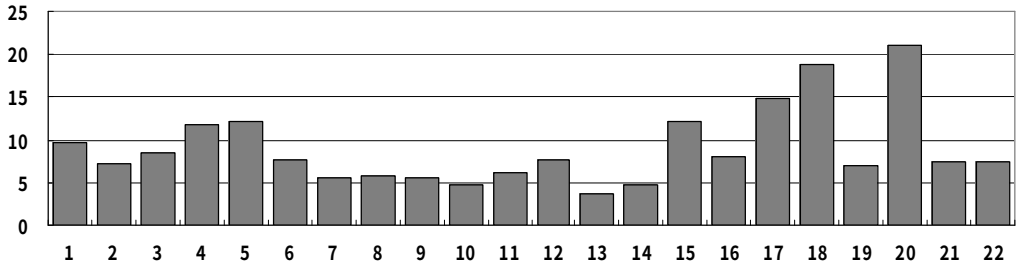
大学病院に対する満足度の調査にあわせ、大学病院の要改善点について入院患者、外来患者のそれぞれに以下の 22 項目を尋ねた。

入院患者アンケート	外来患者アンケート
1.「患者の話をよく聞いてほしい」	
2.「患者の意志を尊重してほしい」	
3.「プライバシーに配慮してほしい」	
4.「病状説明をしてほしい」	
5.「診断･治療に関する情報提供をしてほしい」	
6.「手続きの説明をしてほしい」	
7.「診療態度を改善してほしい」	
8.「接遇態度を改善してほしい」	
9.「言葉遣いを改善してほしい」	
10.「身だしなみを改善してほしい」	
11.「医療技術を改善してほしい」	
12.「看護ケアを改善してほしい」	
13.「診断･治療機器を改善してほしい」	
14.「診察室を改善してほしい」	
15 「病室を改善してほしい」	15 「待合室を改善してほしい」
16 「面会時間を改善してほしい」	16 「診察までの待ち時間を改善してほしい」
17 「入院までの待ち時間を改善してほしい」	17 「食事･食堂を改善してほしい」
18 「食事･食堂を改善してほしい」	18 「ボランティアを改善してほしい」
19.「分煙･禁煙対策をしてほしい」	
20.「トイレを改善してほしい」	
21 「インターネット接続環境を整備してほしい」	21 「駐車場を改善してほしい」
22.「医療費の金額が高い」	

2-1．改善要望点

入院患者からの改善要望点は、トイレや食堂といった施設のアメニティに関する項目が多かった。

入院患者要望項目

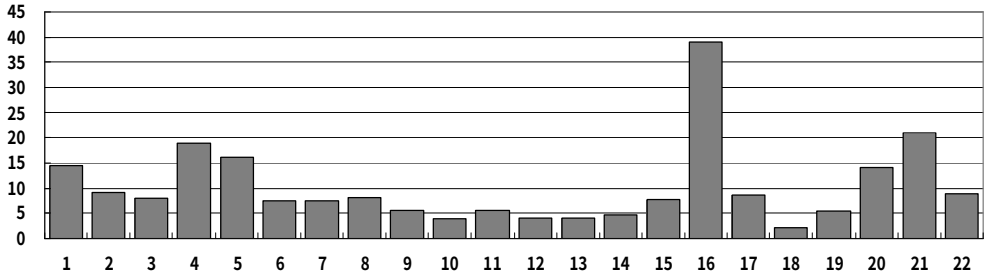


＊　横軸の番号は調査項目の通し番号に一致する

20	「トイレを改善してほしい」	21.1%
18	「食事・食堂を改善してほしい」	18.9%
17	「入院までの待ち時間を改善してほしい」	14.8%
5	「診断・治療に関する情報提供をしてほしい」	12.3%
15	「病室を改善してほしい」	12.2%
4	「病状説明をしてほしい」	11.6%
1	「患者の話をよく聞いてほしい」	9.8%
3	「プライバシーに配慮してほしい」	8.4%
16	「面会時間を改善してほしい」	8.0%
12	「看護ケアを改善してほしい」	7.7%

外来患者からは圧倒的に診察待ち時間への要望が大きい。次いで駐車場への要望が大きく、利便性を追求する志向が見てとれる。

外来患者要望項目



＊　横軸の番号は調査項目の通し番号に一致する
＊

16	「診察までの待ち時間を改善してほしい」	38.9%
21	「駐車場を改善してほしい」	20.9%
4	「病状説明をしてほしい」	18.9%
5	「診断・治療に関する情報提供をしてほしい」	16.2%
1	「患者の話をよく聞いてほしい」	14.5%
20	「トイレを改善してほしい」	14.0%
2	「患者の意志を尊重してほしい」	9.2%
22	「医療費の金額が高い」	8.7%
17	「食事・食堂を改善してほしい」	8.7%
8	「接遇態度を改善してほしい」	8.1%

入院、外来とも要望点の上位には待ち時間の短縮のほか、情報提供、病状説明が上位となり、医療の説明責任に対する患者の高い意識が示された。また双方で病院のトイレが改善点上位となっており、患者が医療機関に求めるアメニティの方向性が示唆されている。

2-2．改善要望点と地域性

入院患者からの改善要望点は地域による差異はあまりみられないが、アメニティに対する要望は非都市圏で強い。また都市圏ほどインターネット環境、医療費、入院待ち時間への意識が高く、非都市圏では患者の話を良く聞いてほしい、看護ケアを充実してほしい、という意識が高い。

地域別に見た入院患者からの改善要望

都市圏			非都市圏		
20	「トイレを改善してほしい」	18.9%	20	「トイレを改善してほしい」	22.5%
18	「食事・食堂を改善してほしい」	18.5%	18	「食事・食堂を改善してほしい」	19.4%
17	「入院までの待ち時間を改善してほしい」	16.0%	17	「入院までの待ち時間を改善してほしい」	14.2%
5	「診断・治療に関する情報提供をしてほしい」	12.5%	15	「病室を改善してほしい」	12.6%
15	「病室を改善してほしい」	11.7%	5	「診断・治療に関する情報提供をしてほしい」	12.2%
4	「病状説明をしてほしい」	11.2%	4	「病状説明をしてほしい」	12.2%
21	「インターネット接続環境を整備してほしい」	9.5%	1	「患者の話をよく聞いてほしい」	11.1%
22	「医療費の金額が高い」	8.8%	12	「看護ケアを改善してほしい」	8.5%
3	「プライバシーに配慮してほしい」	8.3%	3	「プライバシーに配慮してほしい」	8.2%
1	「患者の話をよく聞いてほしい」	7.3%	6	「手続きの説明をしてほしい」	8.1%

一方外来患者では都市圏では病状説明に対する要望が高く、非都市圏ではとくに駐車場への要望が多いという結果であった。

地域別に見た外来患者からの改善要望

都市圏			非都市圏		
16	「面会時間を改善してほしい」	37.9%	16	「面会時間を改善してほしい」	39.4%
4	「病状説明をしてほしい」	21.1%	21	「駐車場を改善してほしい」	22.9%
5	「診断・治療に関する情報提供をしてほしい」	17.2%	4	「病状説明をしてほしい」	17.8%
21	「駐車場を改善してほしい」	16.9%	5	「診断・治療に関する情報提供をしてほしい」	15.7%
1	「患者の話をよく聞いてほしい」	15.6%	20	「トイレを改善してほしい」	14.9%
20	「トイレを改善してほしい」	12.2%	1	「患者の話をよく聞いてほしい」	14.0%
17	「食事・食堂を改善してほしい」	10.0%	2	「患者の意志を尊重してほしい」	9.0%
2	「患者の意志を尊重してほしい」	9.5%	22	「医療費の金額が高い」	8.5%
22	「医療費の金額が高い」	9.2%	8	「接遇態度を改善してほしい」	8.3%
3	「プライバシーに配慮してほしい」	8.3%	17	「食事・食堂を改善してほしい」	8.0%

2-3. 改善要望点と運営母体

入院患者では国公立で患者の意思の尊重、プライバシーへの配慮が多く、一方私立では手続きの説明、病室に改善要望が多く出された。

運営母体別に見た入院患者からの改善要望

国公立			私立		
20	「トイレを改善してほしい」	20.9%	20	「トイレを改善してほしい」	22.4%
18	「食事・食堂を改善してほしい」	19.2%	18	「食事・食堂を改善してほしい」	18.8%
17	「入院までの待ち時間を改善してほしい」	15.0%	15	「病室を改善してほしい」	15.3%
5	「診断・治療に関する情報提供をしてほしい」	12.6%	17	「入院までの待ち時間を改善してほしい」	14.3%
4	「病状説明をしてほしい」	11.9%	4	「病状説明をしてほしい」	12.0%
15	「病室を改善してほしい」	10.8%	5	「診断・治療に関する情報提供をしてほしい」	11.8%
1	「患者の話をよく聞いてほしい」	9.2%	1	「患者の話をよく聞いてほしい」	11.2%
3	「プライバシーに配慮してほしい」	8.6%	6	「手続きの説明をしてほしい」	10.6%
16	「面会時間を改善してほしい」	7.8%	12	「看護ケアを改善してほしい」	9.8%
2	「患者の意志を尊重してほしい」	7.7%	22	「医療費の金額が高い」	9.0%

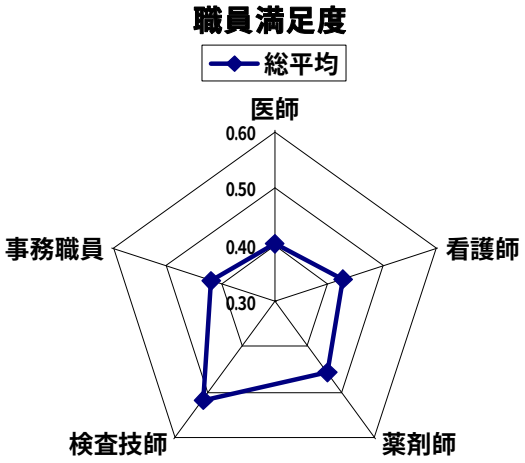
外来患者では国公立ではトイレ、インターネット接続環境への改善要望が多く、私立では病状説明のほか、診察までの待ち時間への改善要望が多く出された。

運営母体別に見た外来患者からの改善要望

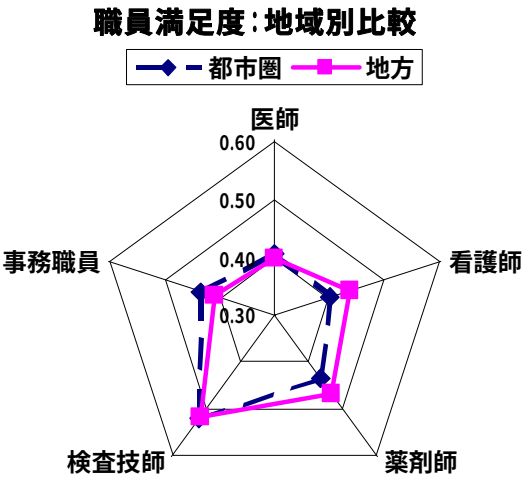
国公立			私立		
16	「面会時間を改善してほしい」	36.3%	16	「面会時間を改善してほしい」	45.5%
21	「駐車場を改善してほしい」	22.2%	4	「病状説明をしてほしい」	21.2%
4	「病状説明をしてほしい」	18.0%	21	「駐車場を改善してほしい」	17.4%
5	「診断・治療に関する情報提供をしてほしい」	15.8%	5	「診断・治療に関する情報提供をしてほしい」	17.2%
20	「トイレを改善してほしい」	14.1%	1	「患者の話をよく聞いてほしい」	15.5%
1	「患者の話をよく聞いてほしい」	14.1%	20	「トイレを改善してほしい」	13.7%
2	「患者の意志を尊重してほしい」	9.0%	17	「食事・食堂を改善してほしい」	10.4%
22	「医療費の金額が高い」	8.2%	22	「医療費の金額が高い」	10.2%
8	「接遇態度を改善してほしい」	8.1%	2	「患者の意志を尊重してほしい」	9.5%
17	「食事・食堂を改善してほしい」	8.0%	15	「待合室を改善してほしい」	8.5%

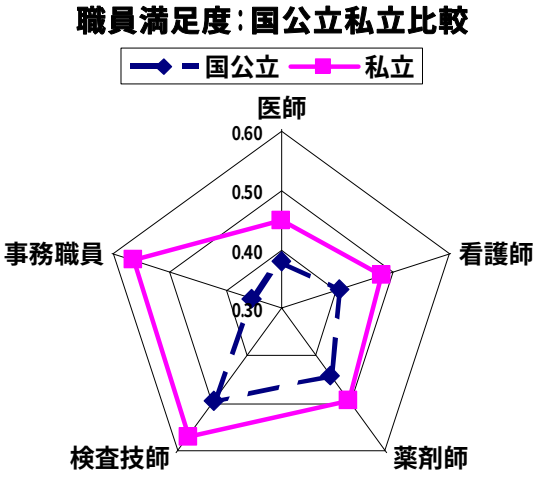
3．大学病院に対する職員の満足度

職員を対象に行った満足度調査(5 段階)では職員間で満足度に開きがあり、非常に満足或いは満足している、とする割合は検査技師を除き 5 割を下回った。



都市圏と非都市圏で比較すると職員満足度に大きな相違はないものの、運営母体別では大きな差があり、私立大学病院での職員満足度が相対的に高かった。特に事務職員では国公立と私立に大きな乖離が認められる。





VI. 海外医療データとの比較

海外の医療状況との比較として、米国・韓国・台湾・シンガポールの大規模病院との比較検討を行った。

	病院	病床数	入院患者	延外来患者	看護師数	ベッド当り看護師数
今回調査	全国 56 国公立私立大学病院平均	868	11772	440193	589	0.68
米国	Johns Hopkins Hospital	900	43187	377008	2471	2.75
	Mayo Clinic	1951	59228	1380000	2946	1.51
	Massachusetts General Hospital	893	44518	1485608	3152	3.53
	Cleveland Clinic	1045	52408	2800842	2817	2.70
	UCLA Medical Center	592	27470	813405	1873	3.16
	Duke University Medical Center	746	36267	855003		
	University of California Medical Center	546	25070	695368	2141	3.92
	Barnes-Jewish Hospital	904	49817	386869	2317	2.56
	Stanford Hospital and Clinics	433	19330	710634	1346	3.11
	Hospital of the University of Pennsylvania	633	33983	752407	1617	2.56
	Brigham and Women's Hospital	725	42184	707535	2587	3.57
	University of Michigan Hospitals	755	40969	1590659	2891	3.83
	Vanderbilt University Hospital	658	33854	698960	1474	2.24
韓国	Seoul National University Hospital	1320	531801 (年間延？)	1688817	1012	0.77
台湾	National Taiwan University Hospital	1872	64119	2074533	1924	1.03
シンガポール	Singapore General Hospital	1388	67784	571391	1887	1.36
	National University Hospital	946	46417	575551	1255	1.33
	Tan Tock Seng Hospital	1312			1597	1.22

国別の疾病構造、医療保険制度の相違はあるものの、明らかに医療従事者人口が少ない現状が浮き彫りとなった。典型的労働集約型産業である医療において、医療の質向上へ向けた医療分野の労働力の確保は重要であり、大規模かつ高度医療の提供機関である大学病院は、今後も運営努力及び提言をしていかなくてはならない。

また近年目覚しい成長を遂げるアジア諸国の中で、2000 年の WHO による医療システム評価において、アジアで日本より高い評価を受けたシンガポールとの比較からは、日本の病院運営改善のみならず医療政策改善が急務であることが伺える結果が得られた。

VII. 総括

今回の調査は日本の大学病院を対象とし、208 に及ぶ指標を元に医療の質を評価・解析した日本初の試みである。全国の 7 割に及ぶ 56 の大学病院の協力により日本の大学病院を取り巻く環境が浮き彫りにされた。

大学病院は国内有数の大型総合病院として位置づけられ、先端的臨床を担うと同時に地域との密な連携によって広く医療を提供している。従ってその社会的役割は大きく、今後も先端的医療技術への貢献と患者のニーズに即した医療の実践という重責を果たさなくてはならない。

今回の大規模な調査では、大学病院に対する患者満足度の高いことが明らかにされたが、他方患者からの具体的な要望項目が明らかとなった点も特筆すべきである。医療情報の提供のみならず、待ち時間や病院のアメニティといった点に要望が集中している現状は注目に値する。医療提供の効率化や、患者重視といった視点からの大学病院の近代化が必要であるといえる。

運営状況では、昨今の厳しい医療環境のなかで、大学病院が医療の質の確保と病院の健全な運営という二つの命題に取り組んでいる様が明らかである。個々の大学病院が機能を特化し、また在院日数の着実な短縮を達成している点はこれら運営改善努力の表れといえる。しかしながら職員満足度は、特に国公立大学病院において低い数値となっており、給与体系や人事管理制度の見直しといった労働環境整備にも力を注ぐ必要があると考えられる。また医療事故防止の観点では、マンパワーと医療ミスには相関が乏しいという今回の結果から、医療事故防止への方策として、医療従事者個々の意識改革を進めるべきであると考えられる。

海外諸国との比較では、日本の大学病院における圧倒的なマンパワー不足が明らかであり、既に欧米のみならずアジア諸国の大学病院と比較しても、我が国の大学病院の医療提供体制は十分といえない。医療安全及び医療の質向上への社会的要求と、日本社会の更なる高齢化による医療ニーズの高まりに対応すべく、早急かつ抜本的な改善が必要と考えられる。

これまで臨床指標の定義や測定期間には統一基準がなかったため、多くの大学病院でデータの収集・蓄積体制が明確でなく、施設ごとに指標の取り扱いに相違があった。このため一部の調査項目についてはデータの信頼性に課題が残った。これらについては今後調査を継続する中で、より統一され、再現性のある指標を作成・提唱していく必要がある。

DPC などの医療制度を検証する上で、これからも統一指標を用いた継続的調査が必要であると考えられる。

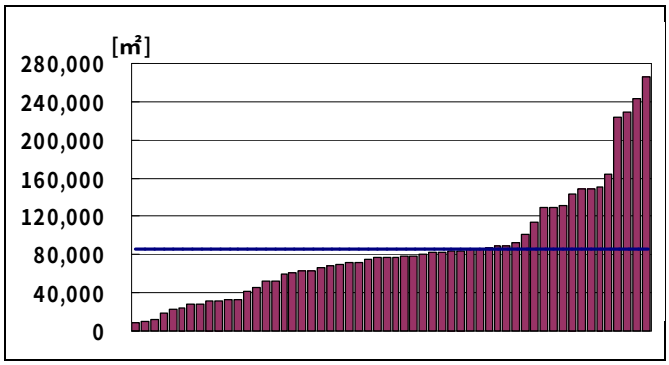
第２部 資料編

Ⅰ. 病院全体の臨床指標

1．経営基礎データ

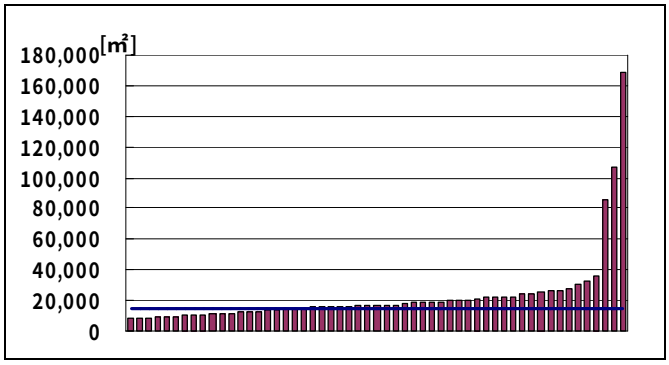
1 -1. 施設概要

（1）敷地面積



有効回答	56/56	[件]
平均	85,825	[㎡]
最大	265,154	[㎡]
中央値	77,047	[㎡]
最小	8,113	[㎡]
総和	4,806,228	[㎡]

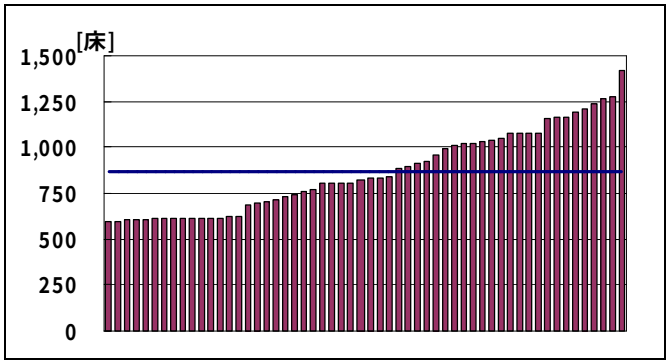
（2）建築面積



有効回答	55/56	[件]
平均	23,185	[㎡]
最大	167,989	[㎡]
中央値	17,102	[㎡]
最小	8,113	[㎡]
総和	1,275,190	[㎡]

1-2. 病床数

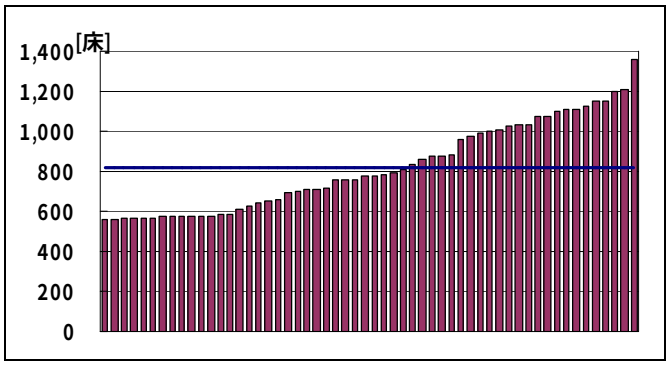
1-2-1. 総病床数



有効回答	56/56 [件]
平均	868 [床]
最大	1,423 [床]
中央値	828 [床]
最小	600 [床]
総和	48,621 [床]

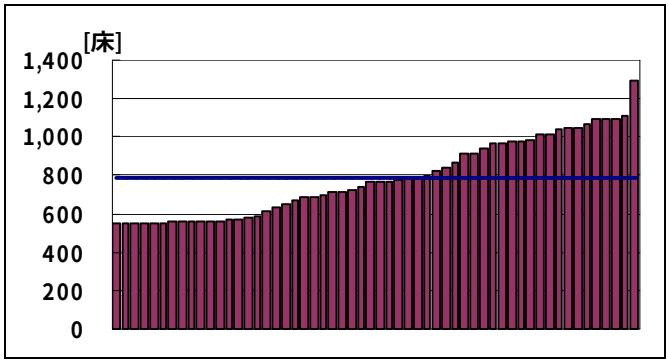
1-2-2. 一般病床

(1) 総数



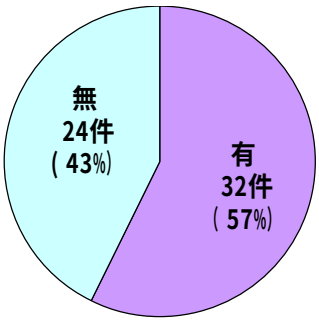
有効回答	56/56 [件]
平均	820 [床]
最大	1,358 [床]
中央値	775 [床]
最小	559 [床]
総和	45,922 [床]

(2) 一般病床数【普通】



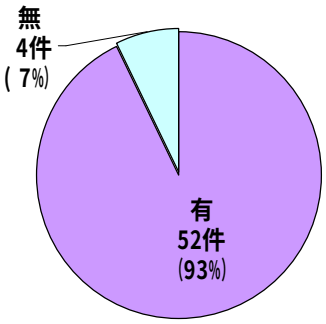
有効回答	56/56 [件]
平均	786 [床]
最大	1,289 [床]
中央値	765 [床]
最小	548 [床]
総和	44,008 [床]

(3) 一般病床数【ＲＩ】



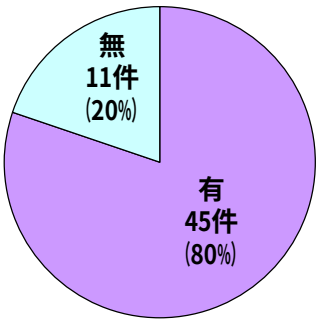
有効回答	56/56 [件]
有	32 [件]
無	24 [件]

（4）一般病床数【ＩＣＵ】



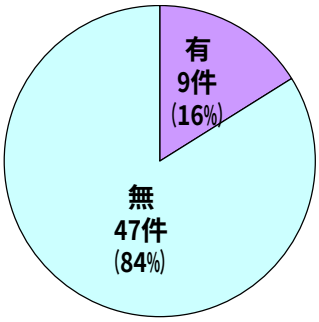
有効回答	56/56 [件]
有	52 [件]
無	4 [件]

（5）一般病床数【ＮＩＣＵ】



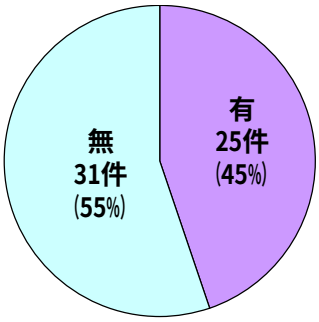
有効回答	56/56 [件]
有	45 [件]
無	11 [件]

（6）一般病床数【ＰＩＣＵ】



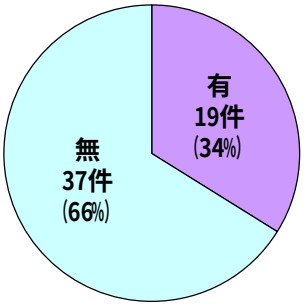
有効回答	56/56 [件]
有	9 [件]
無	47 [件]

（7）一般病床数【ＣＣＵ】



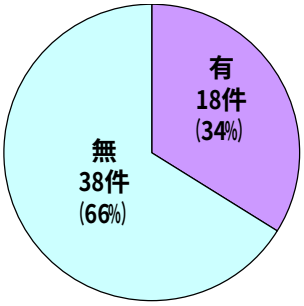
有効回答	56/56 [件]
有	25 [件]
無	31 [件]

（8）一般病床数【ＧＣＵ】



有効回答	56/56 [件]
有	19 [件]
無	37 [件]

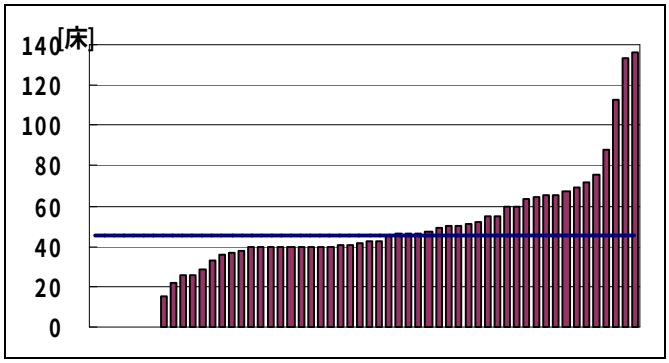
（9）一般病床数【ＨＣＵ】



有効回答	56/56 [件]
有	18 [件]
無	38 [件]

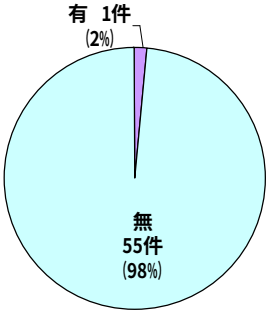
1-2-3．一般病床以外

（1）一般病床以外数【総数】



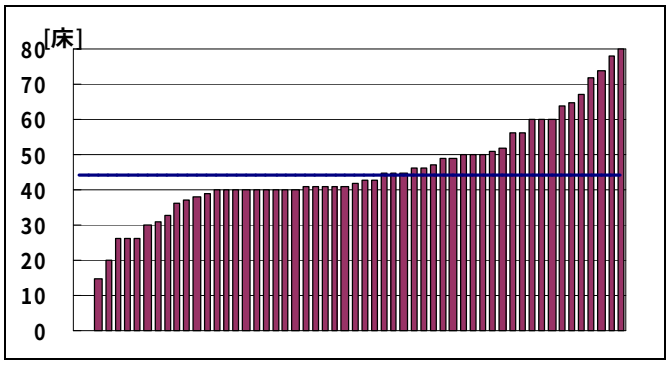
有効回答	56/56 [件]
平均	46 [床]
最大	136 [床]
中央値	43 [床]
最小	0 [床]
総和	2,554 [床]

（2）一般病床以外数【療養】



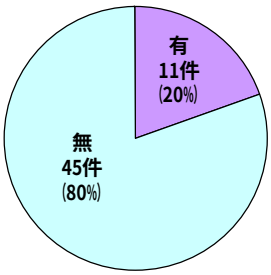
有効回答	56/56 [件]
有	1 [件]
無	55 [件]

（3）一般病床以外数【精神】



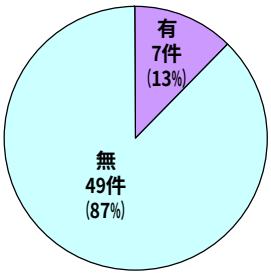
有効回答	56/56 [件]
平均	44 [床]
最大	80 [床]
中央値	42 [床]
最小	0 [床]
総和	2,467 [床]

（4）一般病床以外数【結核】



有効回答	56/56 [件]
有	11 [件]
無	45 [件]

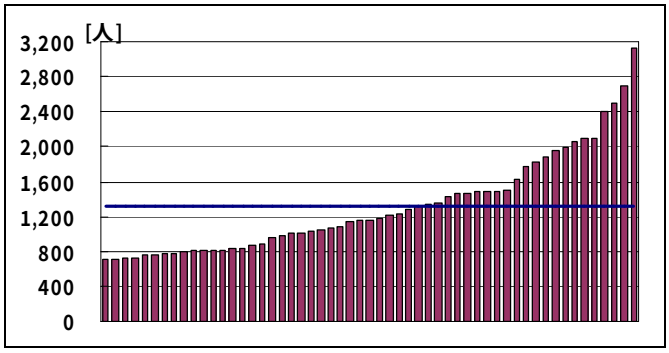
（5）一般病床以外数【感染症】



有効回答	56/56 [件]
有	7 [件]
無	49 [件]

1-3. 職員数

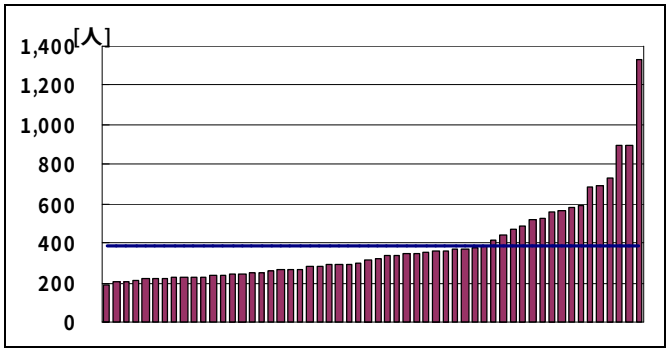
1-3-1. 総職員数



有効回答	55/56 [件]
平均	1,313 [人]
最大	3,120 [人]
中央値	1,153 [人]
最小	710 [人]
総和	72,219 [人]

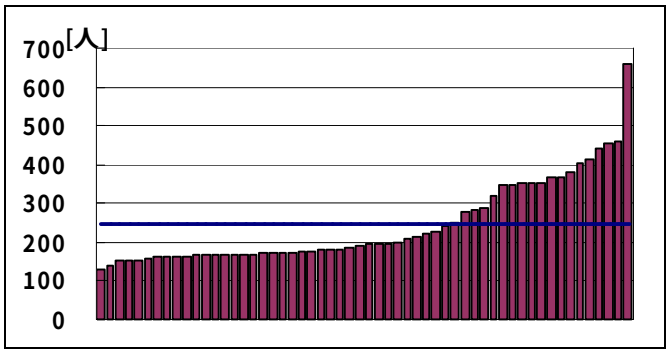
1-3-2. 医師数

(1) 医師数【総数】



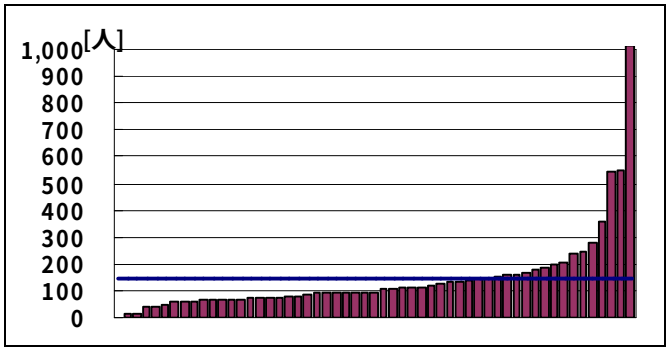
有効回答	56/56 [件]
平均	386 [人]
最大	1,330 [人]
中央値	319 [人]
最小	190 [人]
総和	21,620 [人]

(2) 医師数【常勤】



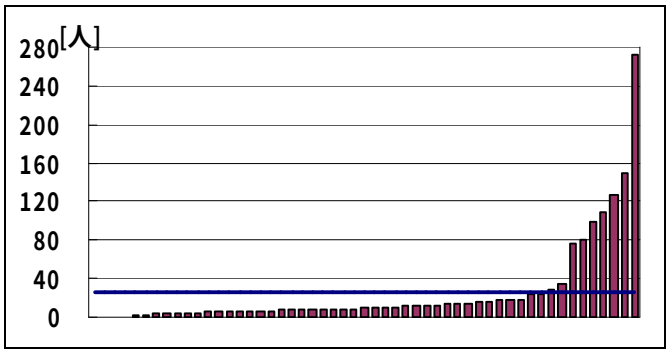
有効回答	56/56 [件]
平均	244 [人]
最大	656 [人]
中央値	192 [人]
最小	130 [人]
総和	13,667 [人]

(3) 医師数【非常勤】



有効回答	55/56 [件]
平均	145 [人]
最大	1,012 [人]
中央値	96 [人]
最小	0 [人]
総和	7,953 [人]

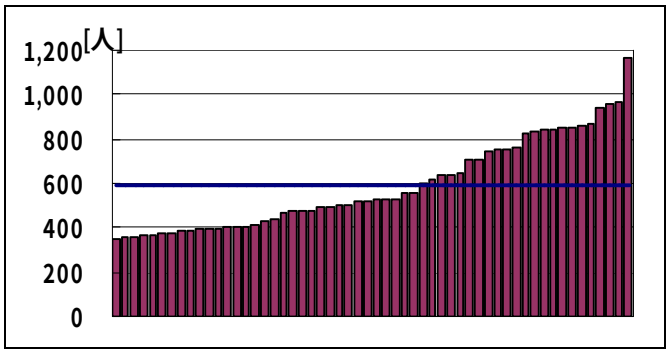
（4）歯科医師数



有効回答	53/56	[件]
平均	26	[人]
最大	271	[人]
中央値	10	[人]
最小	0	[人]
総和	1,393	[人]

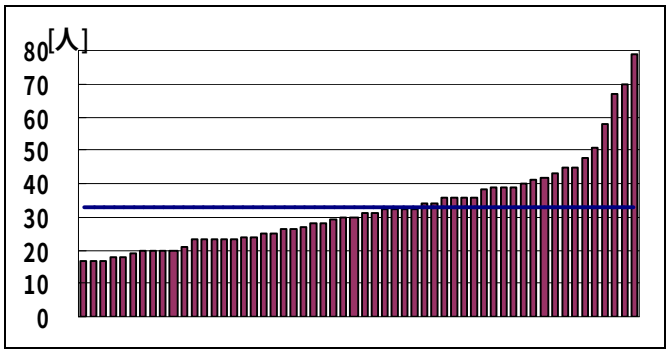
1-3-3．看護師・薬剤師・技師数

（1）看護師数



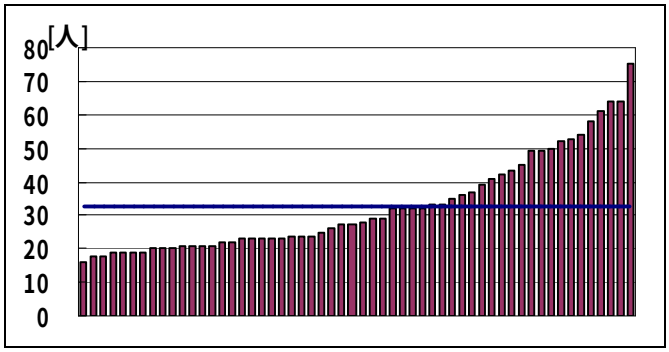
有効回答	56/56	[件]
平均	589	[人]
最大	1,162	[人]
中央値	523	[人]
最小	350	[人]
総和	32,970	[人]

（2）薬剤師数



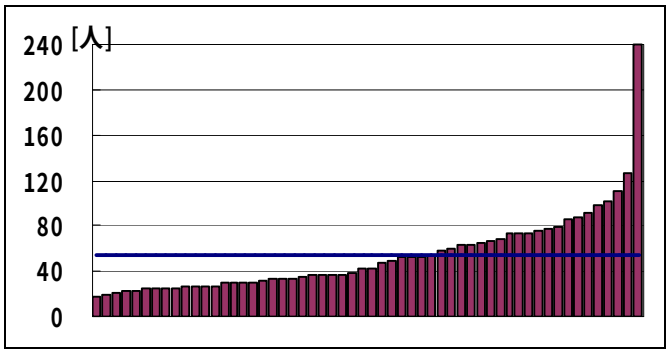
有効回答	56/56	[件]
平均	33	[人]
最大	79	[人]
中央値	31	[人]
最小	17	[人]
総和	1,830	[人]

（3）診療放射線・Ｘ線技師数



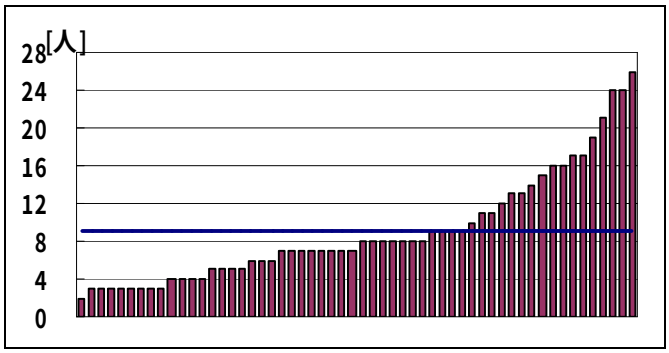
有効回答	56/56	[件]
平均	33	[人]
最大	75	[人]
中央値	28	[人]
最小	16	[人]
総和	1,835	[人]

（4）臨床・衛生検査技師数



有効回答	56/56	[件]
平均	54	[人]
最大	240	[人]
中央値	42	[人]
最小	18	[人]
総和	3,002	[人]

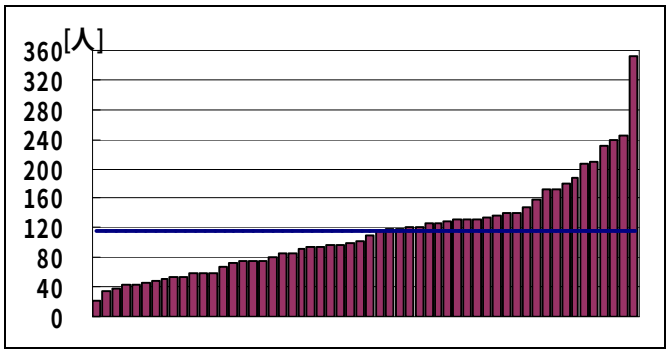
（5）理学・作業療法士数



有効回答	56/56	[件]
平均	9.1	[人]
最大	26	[人]
中央値	8	[人]
最小	2	[人]
総和	507	[人]

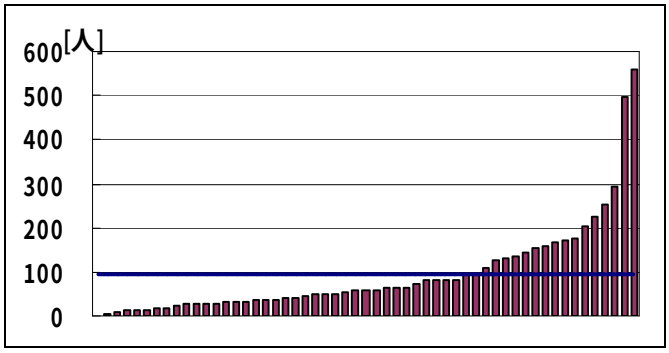
1-3-4．事務その他職員数

（1）事務職員数



有効回答	56/56	[件]
平均	115	[人]
最大	352	[人]
中央値	106	[人]
最小	21	[人]
総和	6,434	[人]

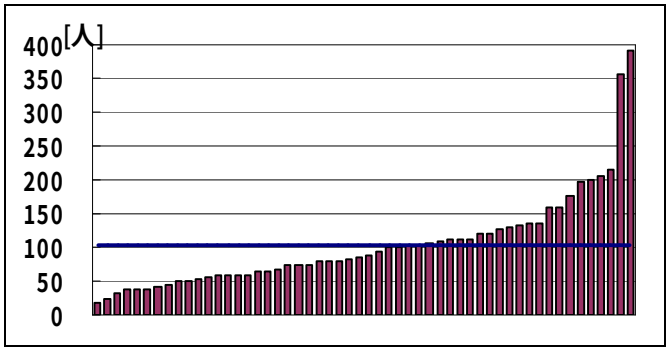
（2）その他職員数



有効回答	55/56	[件]
平均	95	[人]
最大	561	[人]
中央値	58	[人]
最小	2	[人]
総和	5,198	[人]

1-3-5．研修医数

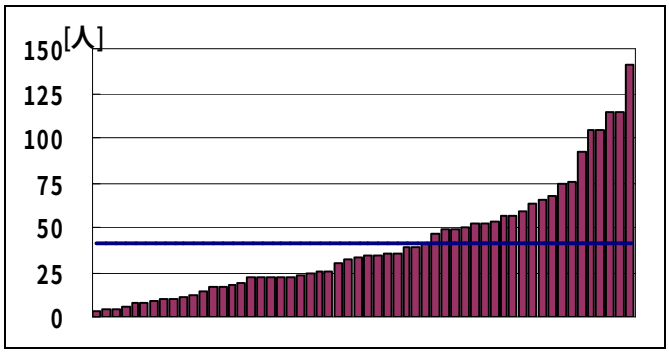
（1）研修医数【総数】



有効回答	54/56 [件]
平均	104 [人]
最大	390 [人]
中央値	86 [人]
最小	19 [人]
総和	5,636 [人]

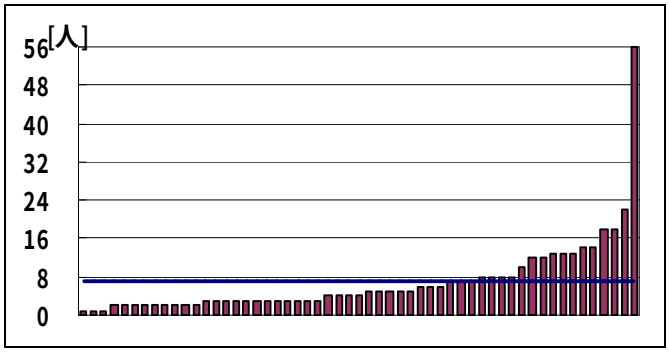
1-3-6．看護補助員、ソーシャルワーカー、ボランティア等人数

（1）看護補助員数



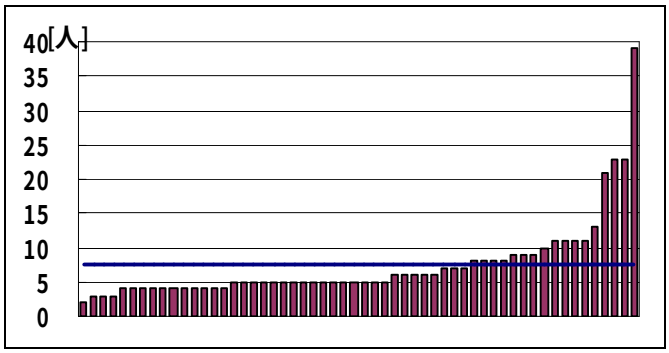
有効回答	56/56 [件]
平均	41 [人]
最大	141 [人]
中央値	34 [人]
最小	3 [人]
総和	2,279 [人]

（2）院内臨床工学士数



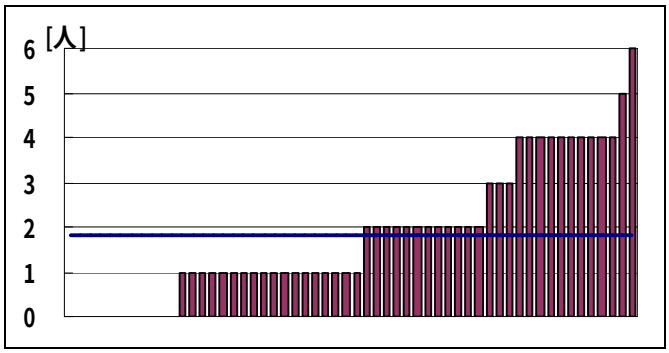
有効回答	55/56 [件]
平均	7.0 [人]
最大	56 [人]
中央値	4 [人]
最小	1 [人]
総和	384 [人]

（3）栄養士数



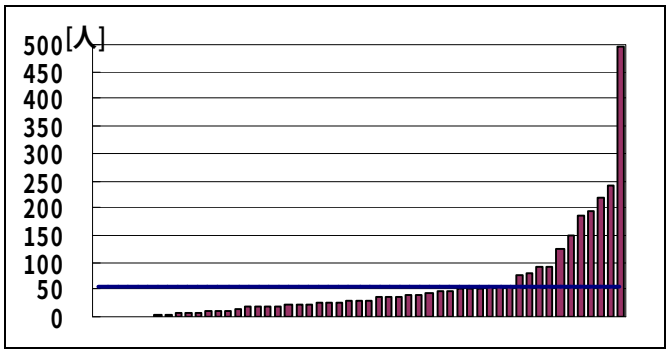
有効回答	56/56 [件]
平均	7.5 [人]
最大	39 [人]
中央値	5 [人]
最小	2 [人]
総和	418 [人]

（4）ソーシャルワーカー数



有効回答	56/56	[件]
平均	1.8	[人]
最大	6	[人]
中央値	1	[人]
最小	0	[人]
総和	102	[人]

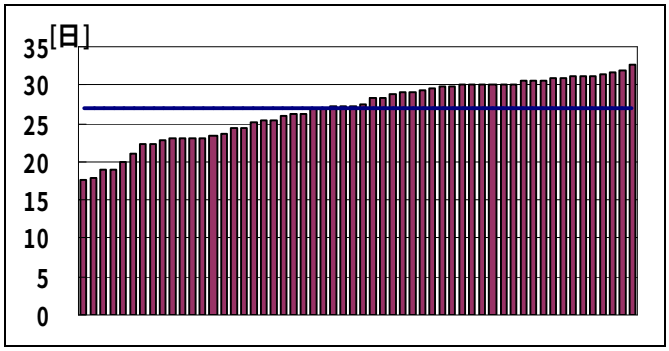
（5）ボランティア数



有効回答	53/56	[件]
平均	56	[人]
最大	497	[人]
中央値	30	[人]
最小	0	[人]
総和	2,976	[人]

1-3-7．平均在院日数

（1）平均在院日数【一般床】（平成 12 年度）

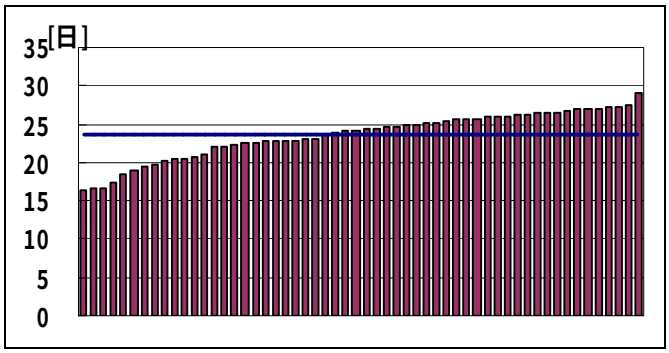


有効回答	56/56	[件]
平均	27	[日]
最大	33	[日]
中央値	27	[日]
最小	18	[日]
総和	1,503	[日]

（2）平均在院日数【一般床】（平成 13 年度）

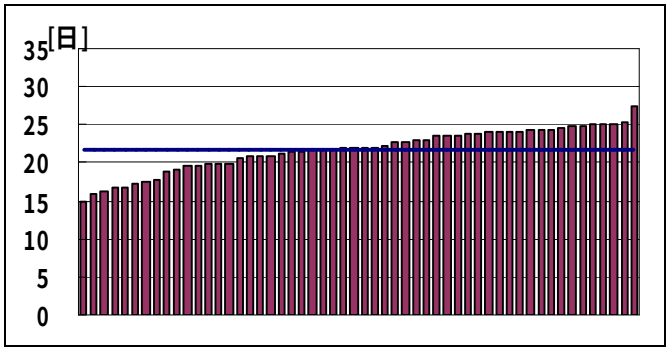
有効回答	56/56	[件]
平均	25	[日]
最大	31	[日]
中央値	27	[日]
最小	17	[日]
総和	1,424	[日]

（3）平均在院日数【一般床】（平成 14 年度）



有効回答	56/56	[件]
平均	24	[日]
最大	29	[日]
中央値	24	[日]
最小	16	[日]
総和	1,319	[日]

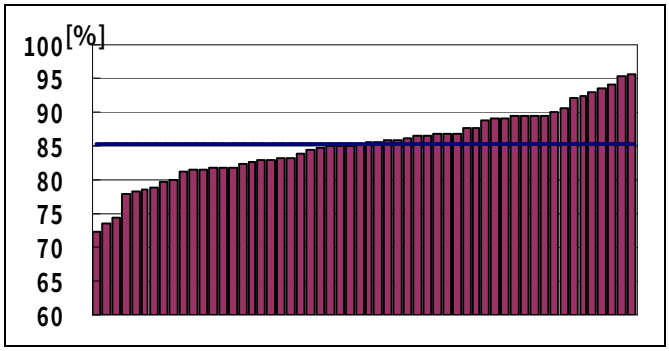
（4）平均在院日数【一般床】（平成 15 年度）



有効回答	54/56	[件]
平均	22	[日]
最大	27	[日]
中央値	22	[日]
最小	15	[日]
総和	1,172	[日]

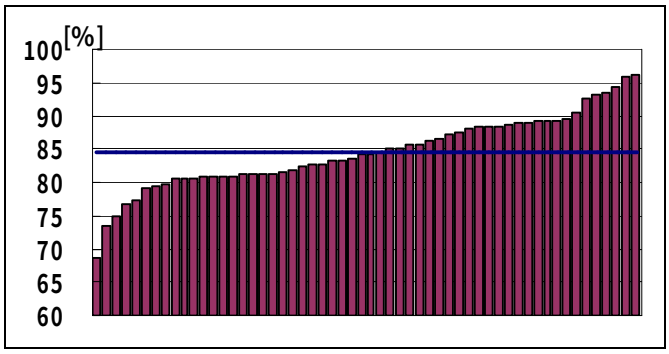
1-3-8．病床稼働率

（1）病床稼動率【一般床】（平成 12 年度）



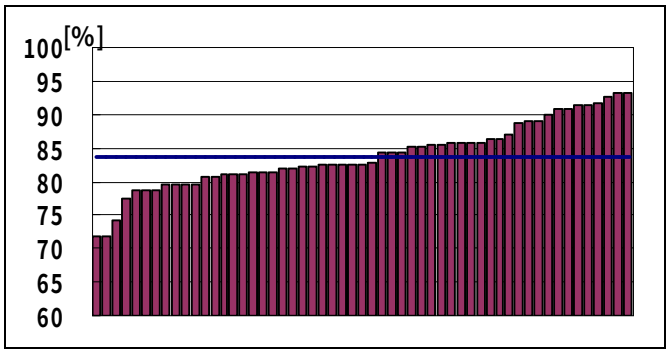
有効回答	56/56	[件]
平均	85.2	[%]
最大	95.5	[%]
中央値	85.4	[%]
最小	72.3	[%]

（2）病床稼動率【一般床】（平成 13 年度）



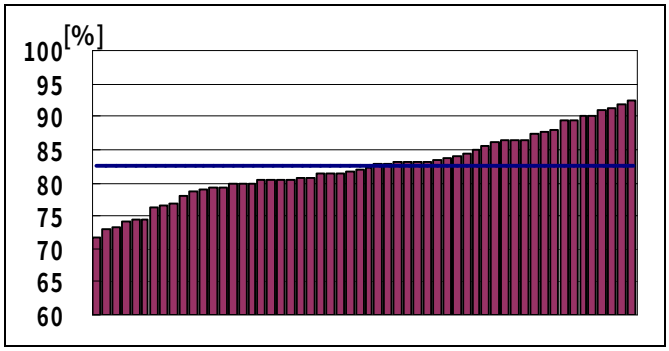
有効回答	56/56	[件]
平均	84.6	[%]
最大	96.1	[%]
中央値	84.2	[%]
最小	68.6	[%]

（3）病床稼動率【一般床】（平成 14 年度）



有効回答	55/56	[件]
平均	83.8	[%]
最大	93.3	[%]
中央値	82.6	[%]
最小	72.0	[%]

（4）病床稼動率【一般床】（平成 15 年度）

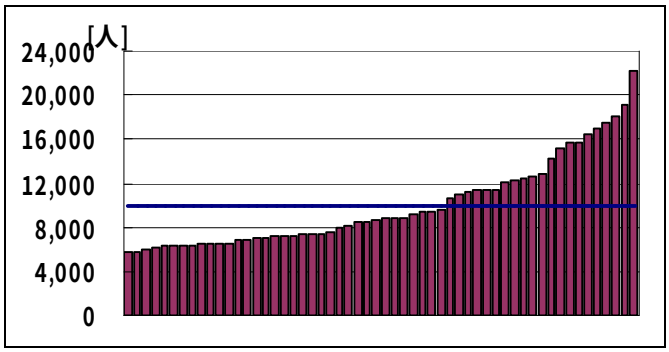


有効回答	56/56	[件]
平均	82.4	[%]
最大	92.4	[%]
中央値	82.1	[%]
最小	71.6	[%]

1-3-9．入院

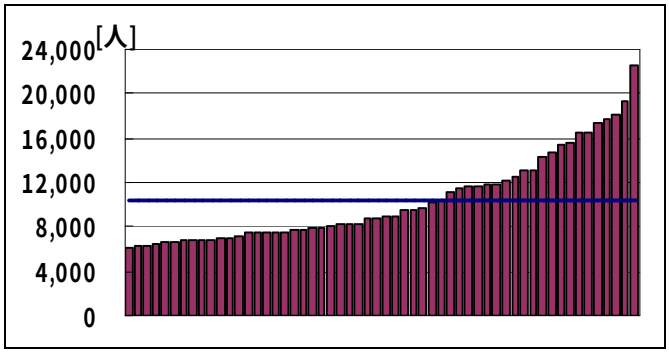
(1) 新入院患者数

1）新入院患者数【総数】（平成 12 年度）



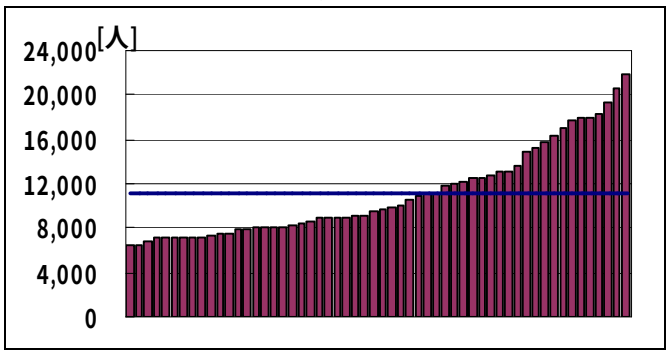
有効回答	56/56	[件]
平均	10,012	[人]
最大	22,228	[人]
中央値	8,669	[人]
最小	5,805	[人]
総和	560,677	[人]

2）新入院患者数【総数】（平成 13 年度）



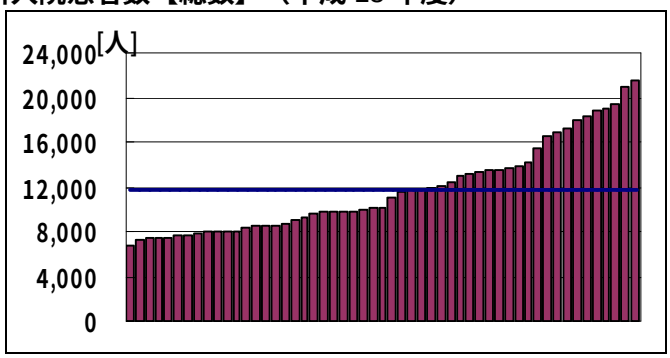
有効回答	56/56	[件]
平均	10,395	[人]
最大	22,482	[人]
中央値	8,873	[人]
最小	6,055	[人]
総和	582,117	[人]

3）新入院患者数【総数】（平成 14 年度）



有効回答	56/56	[件]
平均	11,102	[人]
最大	21,825	[人]
中央値	9,588	[人]
最小	6,380	[人]
総和	621,730	[人]

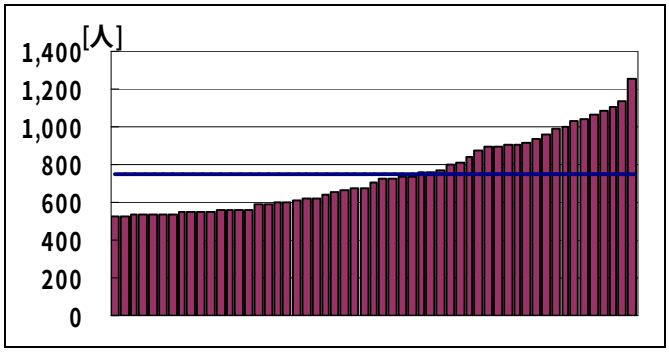
4）新入院患者数【総数】（平成 15 年度）



有効回答	53/56	[件]
平均	11,772	[人]
最大	21,431	[人]
中央値	10,125	[人]
最小	6,701	[人]
総和	623,936	[人]

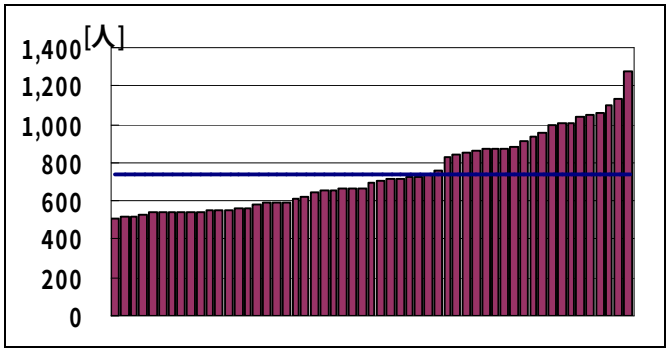
（2）1 日平均入院患者数

1）1 日平均入院患者数【総数】（平成 12 年度）



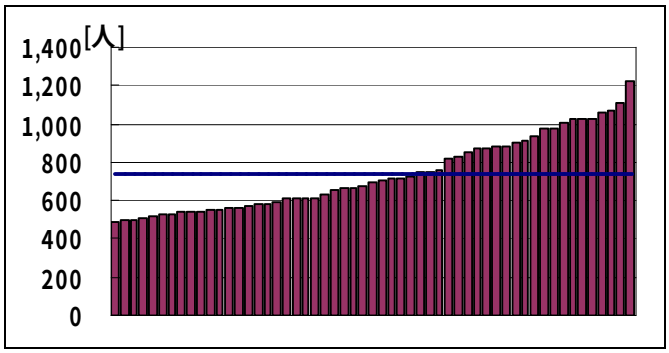
有効回答	55/56	[件]
平均	746	[人]
最大	1,255	[人]
中央値	708	[人]
最小	521	[人]
総和	41,034	[人]

2）1 日平均入院患者数【総数】（平成 13 年度）



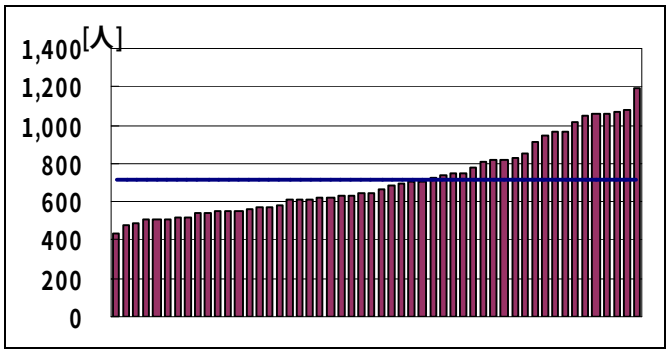
有効回答	55/56	[件]
平均	740	[人]
最大	1,279	[人]
中央値	691	[人]
最小	511	[人]
総和	40,678	[人]

3）1 日平均入院患者数【総数】（平成 14 年度）



有効回答	55/56	[件]
平均	738	[人]
最大	1,229	[人]
中央値	698	[人]
最小	489	[人]
総和	40,572	[人]

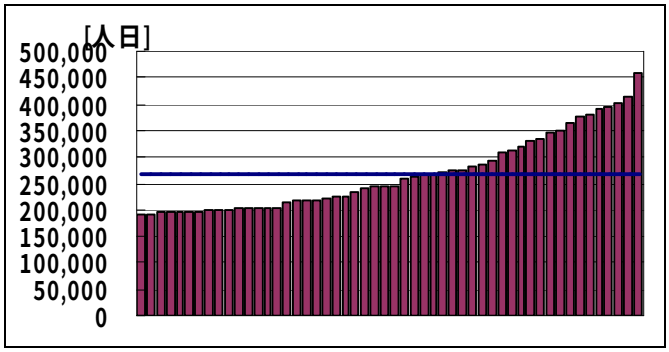
4）1 日平均入院患者数【総数】（平成 15 年度）



有効回答	52/56	[件]
平均	717	[人]
最大	1,194	[人]
中央値	655	[人]
最小	439	[人]
総和	37,266	[人]

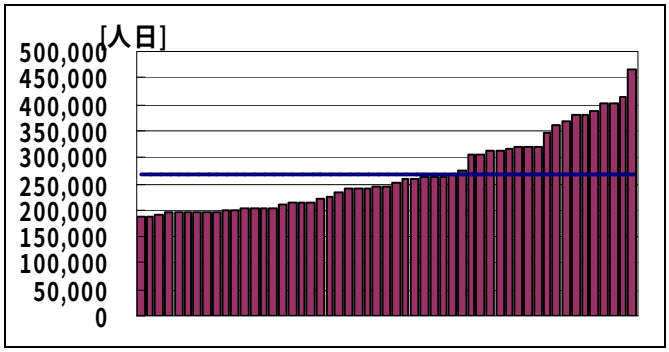
(3) 延べ入院患者数

1) 延べ入院患者数【総数】（平成 12 年度）



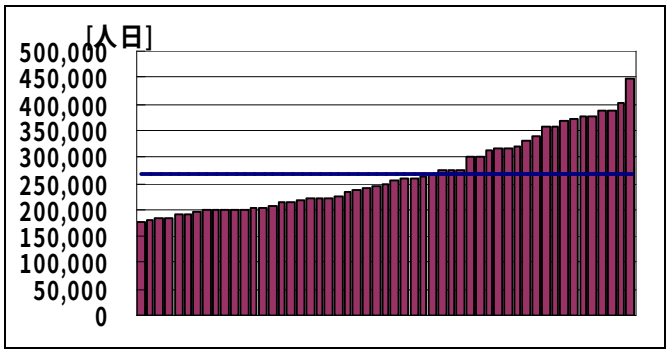
有効回答	52/56 [件]
平均	268,151 [人日]
最大	458,176 [人日]
中央値	245,238 [人日]
最小	190,304 [人日]
総和	13,943,877 [人日]

2) 延べ入院患者数【総数】（平成 13 年度）



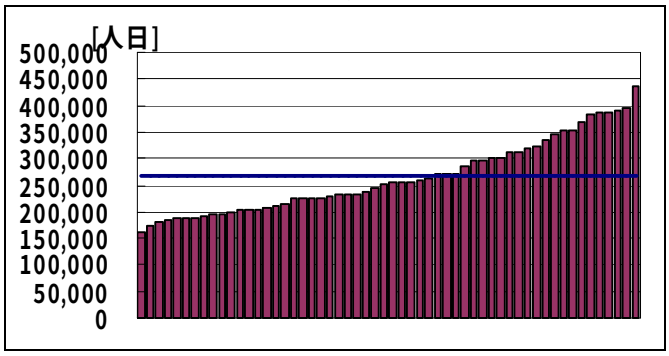
有効回答	53/56 [件]
平均	268,107 [人日]
最大	466,693 [人日]
中央値	244,085 [人日]
最小	186,382 [人日]
総和	14,209,692 [人日]

3) 延べ入院患者数【総数】（平成 14 年度）



有効回答	53/56 [件]
平均	266,964 [人日]
最大	448,512 [人日]
中央値	247,423 [人日]
最小	178,531 [人日]
総和	14,149,084 [人日]

4) 延べ入院患者数【総数】（平成 15 年度）

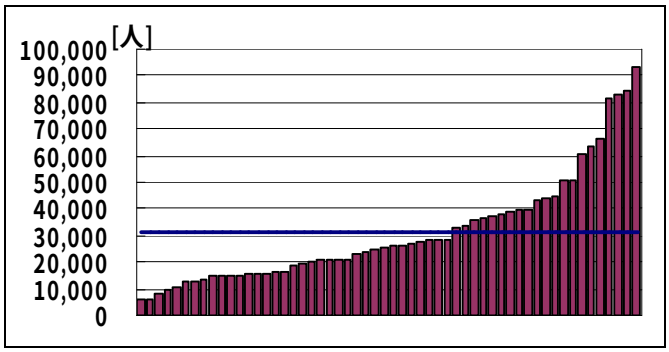


有効回答	56/56 [件]
平均	265,085 [人日]
最大	436,881 [人日]
中央値	253,116 [人日]
最小	160,781 [人日]
総和	14,844,781 [人日]

1-3-10．外来

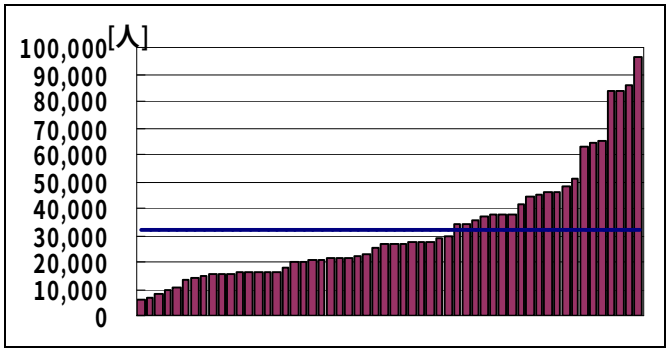
(1) 新外来患者数

1) 新外来患者数【総数】（平成 12 年度）



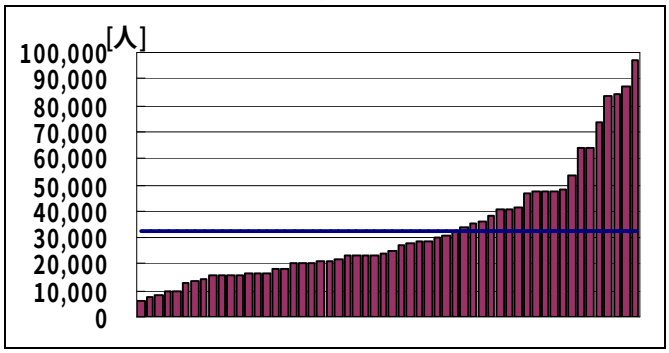
有効回答	56/56	[件]
平均	31,191	[人]
最大	93,321	[人]
中央値	25,885	[人]
最小	6,138	[人]
総和	1,746,696	[人]

2) 新外来患者数【総数】（平成 13 年度）



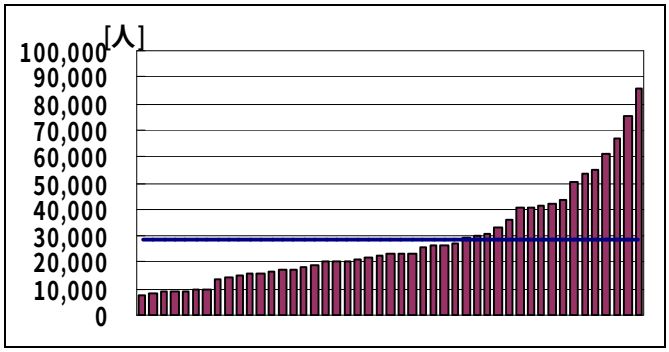
有効回答	56/56	[件]
平均	31,877	[人]
最大	96,236	[人]
中央値	26,748	[人]
最小	6,208	[人]
総和	1,785,118	[人]

3) 新外来患者数【総数】（平成 14 年度）



有効回答	56/56	[件]
平均	32,342	[人]
最大	96,741	[人]
中央値	24,643	[人]
最小	6,377	[人]
総和	1,811,127	[人]

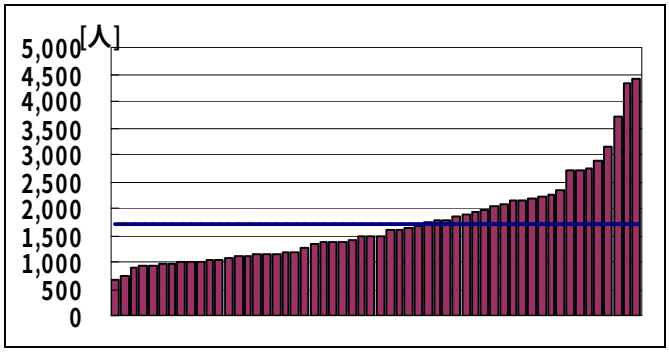
4) 新外来患者数【総数】（平成 15 年度）



有効回答	47/56	[件]
平均	28,568	[人]
最大	85,966	[人]
中央値	23,177	[人]
最小	7,326	[人]
総和	1,342,717	[人]

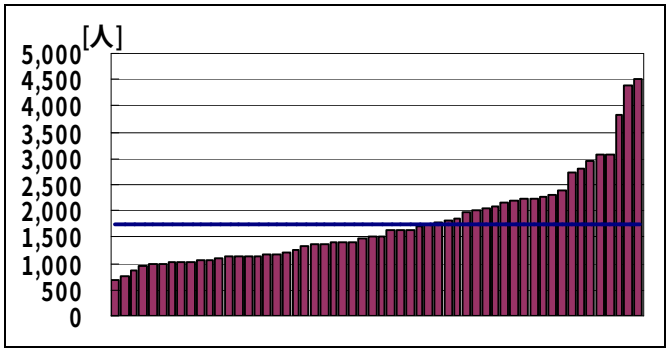
（2）1 日平均外来患者数

1）1 日平均外来患者数【総数】（平成 12 年度）



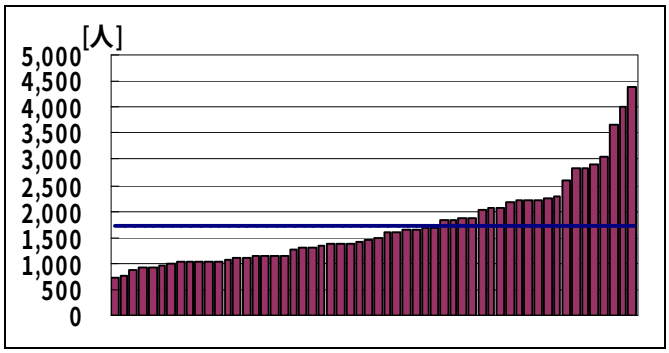
有効回答	56/56	[件]
平均	1,719	[人]
最大	4,400	[人]
中央値	1,488	[人]
最小	685	[人]
総和	96,278	[人]

2）1 日平均外来患者数【総数】（平成 13 年度）



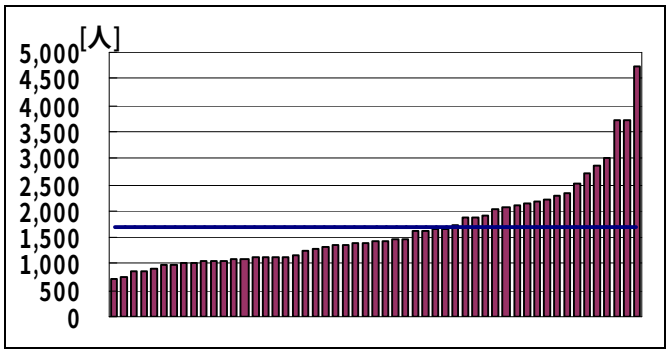
有効回答	56/56	[件]
平均	1,761	[人]
最大	4,512	[人]
中央値	1,504	[人]
最小	688	[人]
総和	98,591	[人]

3）1 日平均外来患者数【総数】（平成 14 年度）



有効回答	56/56	[件]
平均	1,711	[人]
最大	4,376	[人]
中央値	1,476	[人]
最小	717	[人]
総和	95,808	[人]

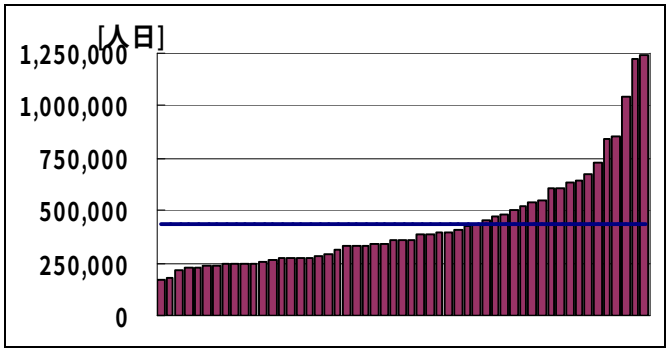
4）1 日平均外来患者数【総数】（平成 15 年度）



有効回答	53/56	[件]
平均	1,674	[人]
最大	4,725	[人]
中央値	1,412	[人]
最小	715	[人]
総和	88,730	[人]

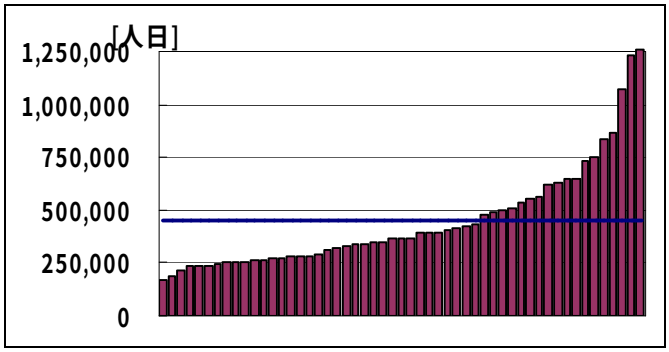
（3）延べ外来患者数

1）延べ外来患者数【総数】（平成 12 年度）



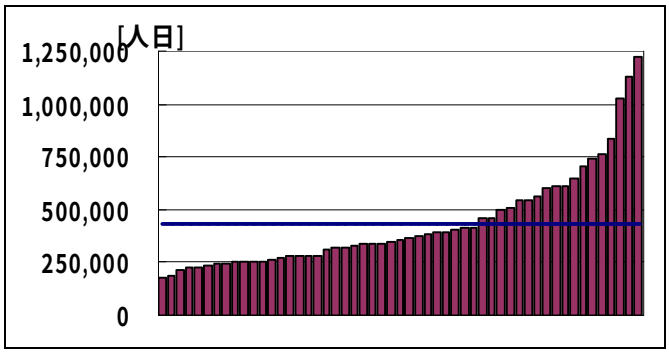
有効回答	53/56 [件]
平均	437,822 [人日]
最大	1,236,386 [人日]
中央値	363,096 [人日]
最小	167,826 [人日]
総和	23,204,548 [人日]

2）延べ外来患者数【総数】（平成 13 年度）



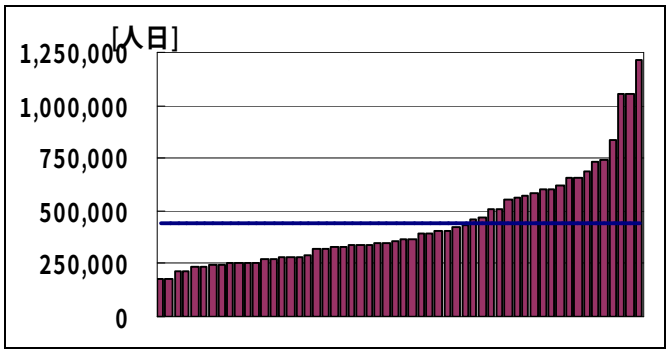
有効回答	53/56 [件]
平均	447,890 [人日]
最大	1,263,436 [人日]
中央値	367,343 [人日]
最小	168,653 [人日]
総和	23,738,191 [人日]

3）延べ外来患者数【総数】（平成 14 年度）



有効回答	53/56 [件]
平均	434,727 [人日]
最大	1,225,162 [人日]
中央値	354,239 [人日]
最小	175,633 [人日]
総和	23,040,556 [人日]

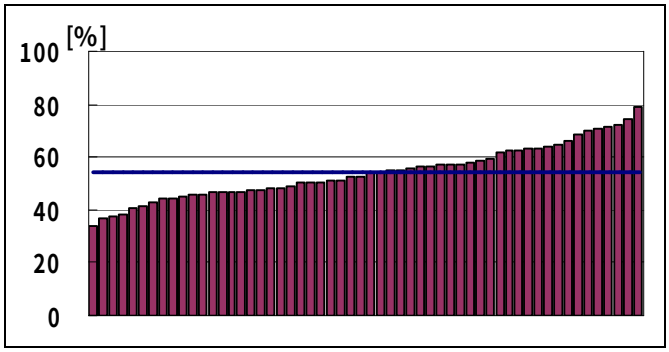
4）延べ外来患者数【総数】（平成 15 年度）



有効回答	56/56 [件]
平均	440,193 [人日]
最大	1,209,854 [人日]
中央値	359,776 [人日]
最小	175,949 [人日]
総和	24,650,781 [人日]

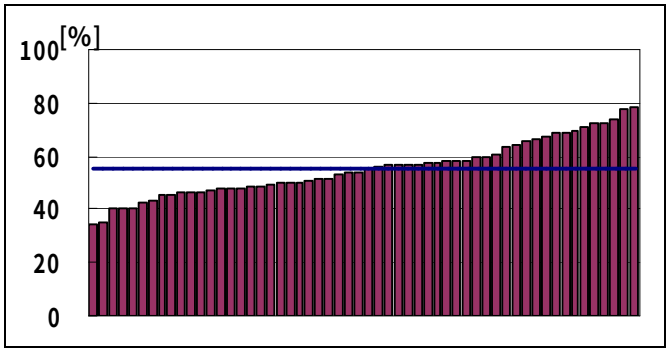
(4) 外来患者紹介率

1) 外来患者紹介率（平成 12 年度）



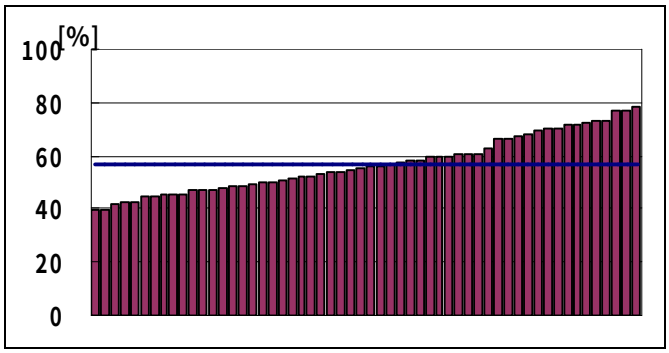
有効回答	56/56	[件]
平均	54.1	[%]
最大	78.8	[%]
中央値	53.4	[%]
最小	33.8	[%]

2) 外来患者紹介率（平成 13 年度）



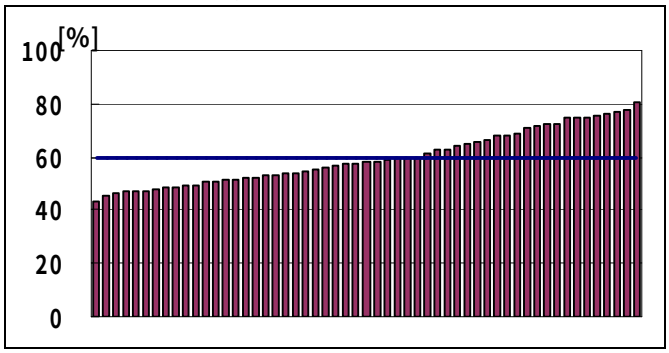
有効回答	56/56	[件]
平均	55.2	[%]
最大	78.6	[%]
中央値	54.4	[%]
最小	34.6	[%]

3) 外来患者紹介率（平成 14 年度）



有効回答	56/56	[件]
平均	56.8	[%]
最大	78.7	[%]
中央値	55.6	[%]
最小	39.2	[%]

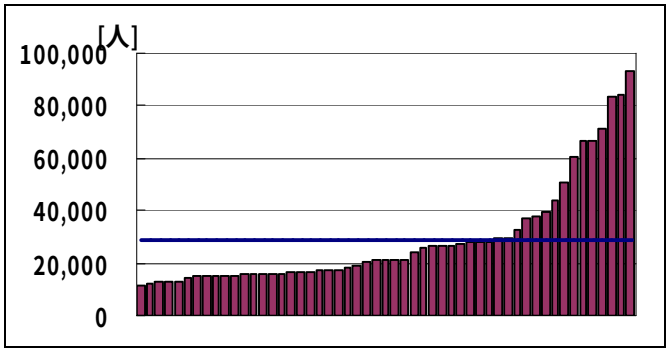
4) 外来患者紹介率（平成 15 年度）



有効回答	55/56	[件]
平均	59.7	[%]
最大	80.9	[%]
中央値	58.0	[%]
最小	43.3	[%]

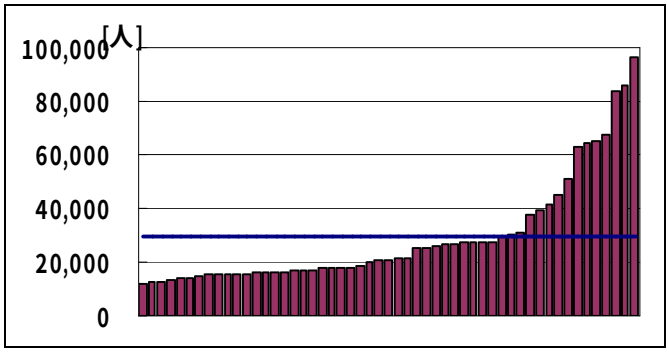
(5) 初診患者数

1) 初診患者数【総数】（平成 12 年度）



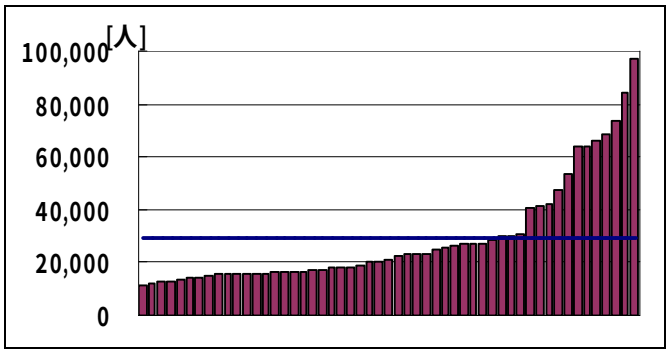
有効回答	53/56	[件]
平均	29,128	[人]
最大	93,321	[人]
中央値	21,049	[人]
最小	10,985	[人]
総和	1,543,794	[人]

2) 初診患者数【総数】（平成 13 年度）



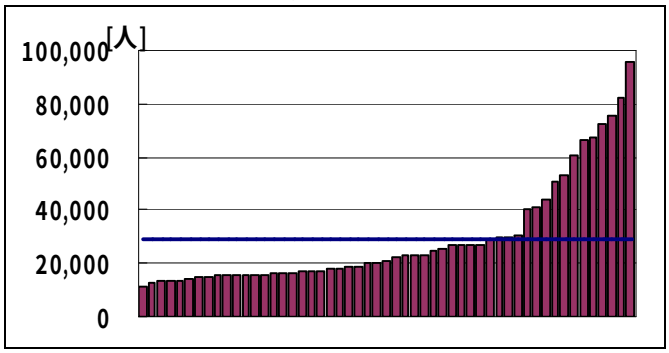
有効回答	53/56	[件]
平均	29,318	[人]
最大	96,236	[人]
中央値	21,052	[人]
最小	11,487	[人]
総和	1,553,852	[人]

3) 初診患者数【総数】（平成 14 年度）



有効回答	53/56	[件]
平均	29,229	[人]
最大	96,741	[人]
中央値	21,416	[人]
最小	11,262	[人]
総和	1,549,127	[人]

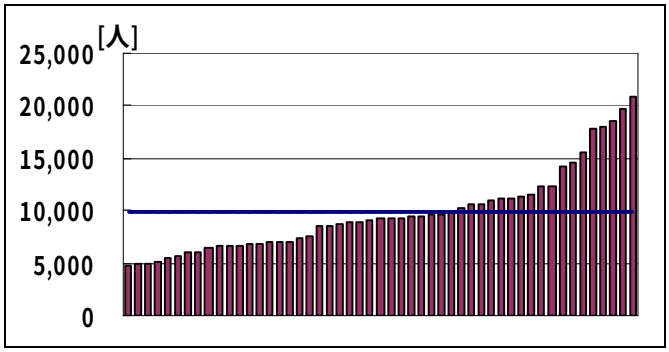
4) 初診患者数【総数】（平成 15 年度）



有効回答	53/56	[件]
平均	29,361	[人]
最大	95,391	[人]
中央値	20,904	[人]
最小	11,495	[人]
総和	1,556,156	[人]

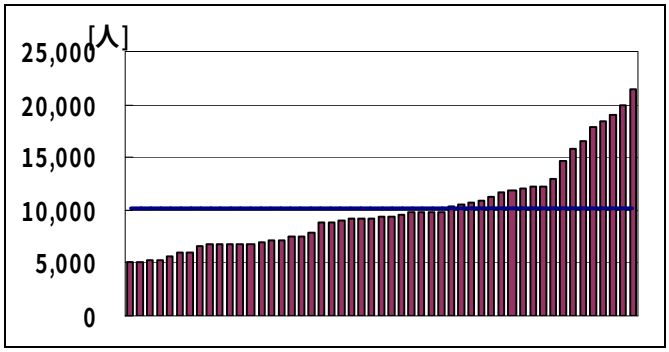
(6) 紹介患者数

1) 紹介患者数【総数】（平成 12 年度）



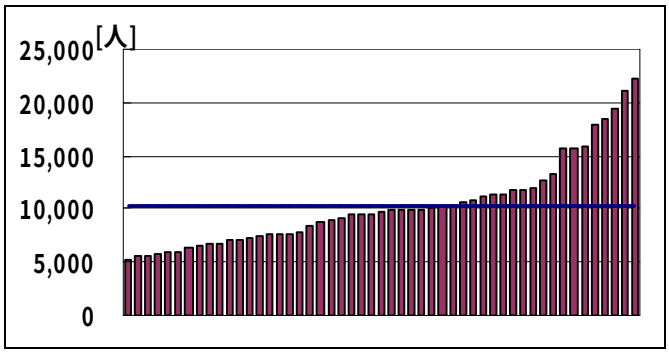
有効回答	51/56	[件]
平均	9,784	[人]
最大	20,852	[人]
中央値	9,231	[人]
最小	4,688	[人]
総和	499,006	[人]

2) 紹介患者数【総数】（平成 13 年度）



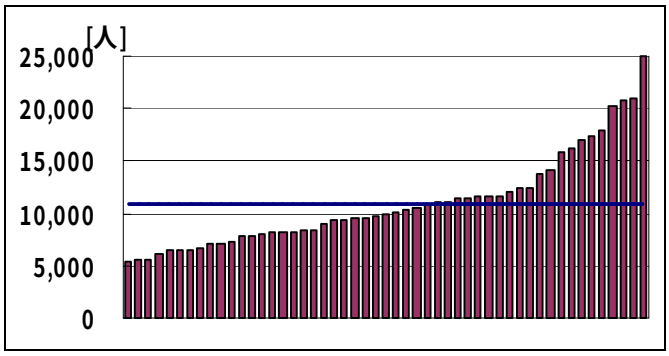
有効回答	51/56	[件]
平均	10,097	[人]
最大	21,408	[人]
中央値	9,305	[人]
最小	5,052	[人]
総和	514,968	[人]

3) 紹介患者数【総数】（平成 14 年度）



有効回答	51/56	[件]
平均	10,328	[人]
最大	22,271	[人]
中央値	9,698	[人]
最小	5,287	[人]
総和	526,713	[人]

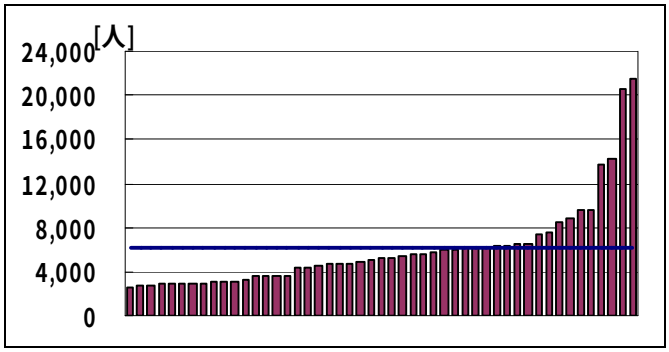
4) 紹介患者数【総数】（平成 15 年度）



有効回答	51/56	[件]
平均	10,967	[人]
最大	25,090	[人]
中央値	9,868	[人]
最小	5,274	[人]
総和	559,338	[人]

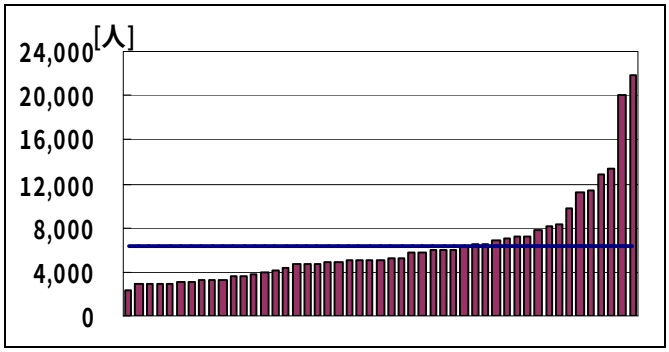
(7) 逆紹介患者数

1) 逆紹介患者数【総数】（平成 12 年度）



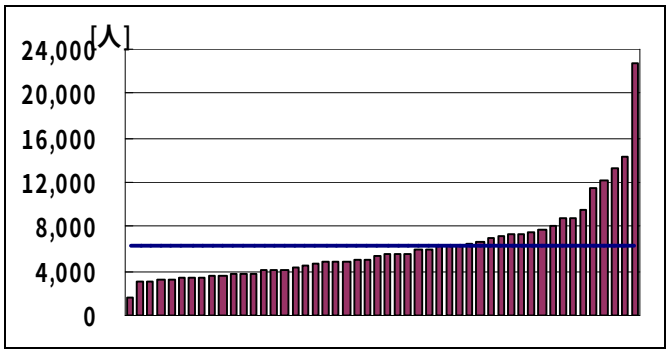
有効回答	49/56	[件]
平均	6,062	[人]
最大	21,554	[人]
中央値	5,251	[人]
最小	2,599	[人]
総和	297,050	[人]

2) 逆紹介患者数【総数】（平成 13 年度）



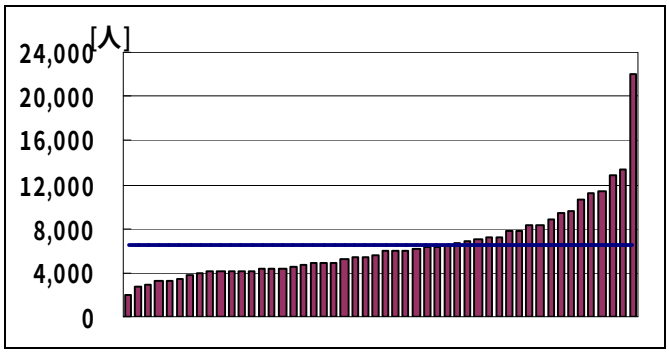
有効回答	49/56	[件]
平均	6,306	[人]
最大	21,783	[人]
中央値	5,097	[人]
最小	2,430	[人]
総和	309,000	[人]

3) 逆紹介患者数【総数】（平成 14 年度）



有効回答	50/56	[件]
平均	6,243	[人]
最大	22,660	[人]
中央値	5,426	[人]
最小	1,681	[人]
総和	312,126	[人]

4) 逆紹介患者数【総数】（平成 15 年度）



有効回答	50/56	[件]
平均	6,495	[人]
最大	22,087	[人]
中央値	5,834	[人]
最小	1,954	[人]
総和	324,728	[人]

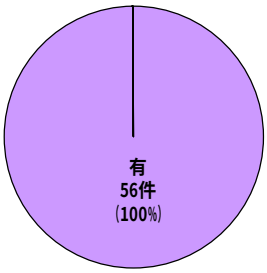
II. クリニカル・インディケータ

1．ストラクチャ関連

1 -1. 患者への配慮

（1）入院患者に対する患者満足度調査の実施の有無

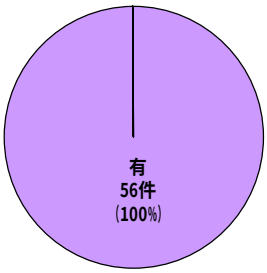
各大学で任意の二週間以上の調査



有効回答	56/56	[件]
有	56	[件]
無	0	[件]

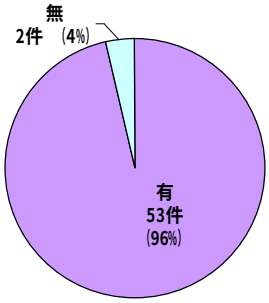
（2）外来患者に対する患者満足度調査の実施の有無

各大学で任意の一週間以上の調査



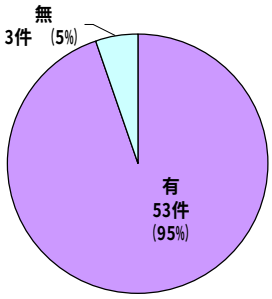
有効回答	56/56	[件]
有	56	[件]
無	0	[件]

（3）患者・家族からの相談窓口の有無



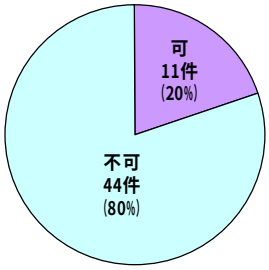
有効回答	55/56	[件]
有	53	[件]
無	2	[件]

（4）院内禁煙実施の有無



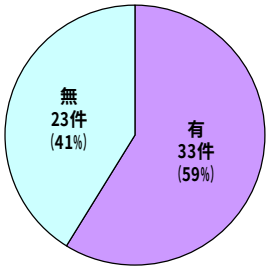
有効回答	56/56	[件]
有	53	[件]
無	3	[件]

（5）入院中の患者のためのインターネット接続の可否



有効回答	55/56 [件]
可	11 [件]
不可	44 [件]

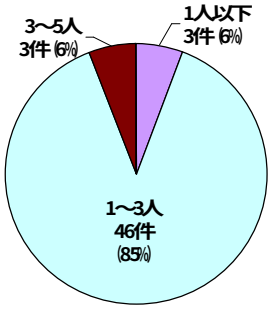
（6）接遇研修実施の有無



有効回答	56/56 [件]
有	33 [件]
無	23 [件]

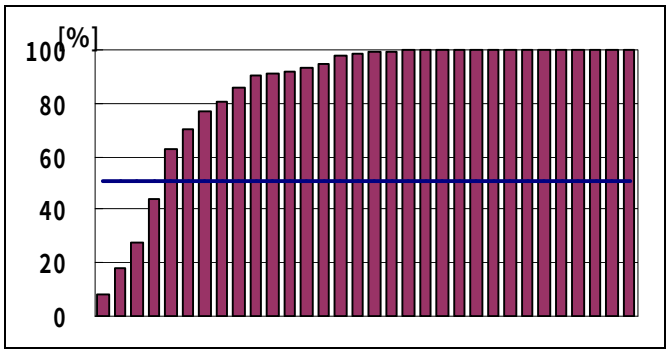
1 -2. 安全確保の体制

（1）各科および各部のリスクマネージャー数



有効回答	52/56	[件]
平均	1.7	[人／科･部]
最大	4.1	[人／科･部]
中央値	1.6	[人／科･部]
最小	0.1	[人／科･部]

（2）リストバンド装着率（15 歳未満は除く）

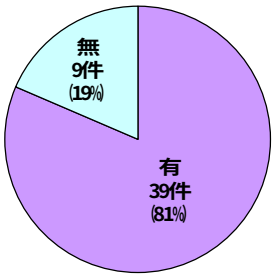


15 歳以上の全入院患者のうち、リストバンドを装着している患者の割合

有効回答	32/56	[件]
平均	85.3	[%]
最大	100.0	[%]
中央値	98.8	[%]
最小	8.3	[%]

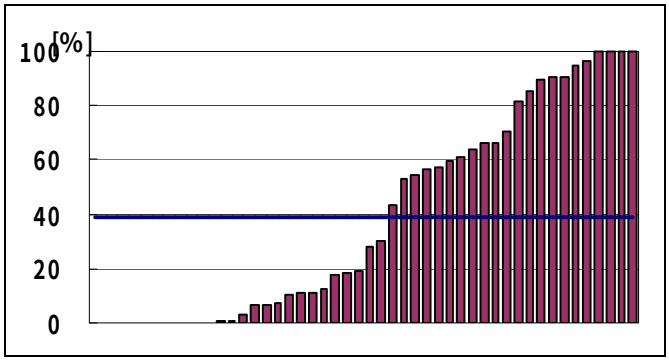
1-3. 感染制御

(1) 安全装置つきの静脈留置針の購入の有無



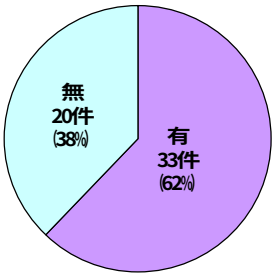
有効回答	48/56 [件]
有	39 [件]
無	9 [件]

(2) 安全装置つきの静脈留置針の購入率



有効回答	48/56 [件]
平均	38.8 [%]
最大	100.0 [%]
中央値	23.5 [%]
最小	0.0 [%]

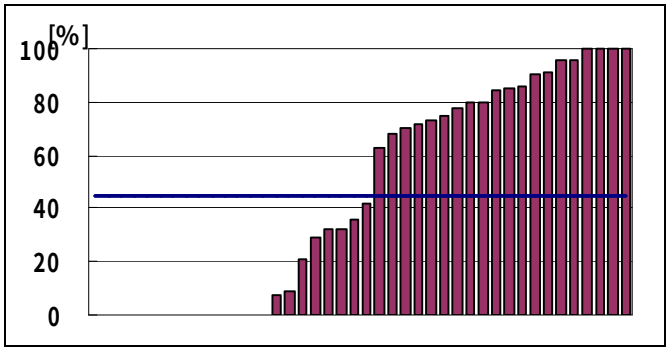
(3) 外来での感染症患者隔離室の有無



有効回答	53/56 [件]
有	33 [件]
無	20 [件]

１４．スタッフ配置

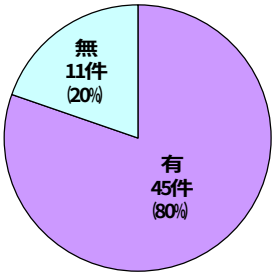
（1）病棟薬剤師の配置率



全看護ユニットにおける病棟薬剤師が配置されている病棟の割合

有効回答	42/56 [件]
平均	45.1 [%]
最大	100.0 [%]
中央値	38.9 [%]
最小	0.0 [%]

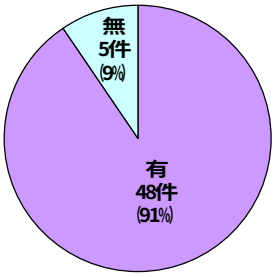
（2）医療社会福祉部門の設置の有無



医療社会福祉部門の設置の有無
（退院支援や地域連携部門を含む）

有効回答	56/56 [件]
有	45 [件]
無	11 [件]

（3）ボランティアの有無

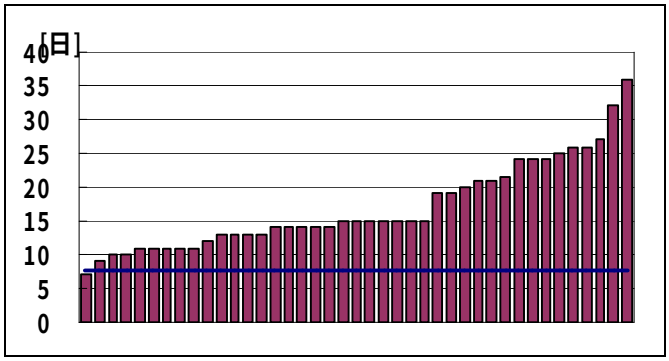


有効回答	53/56 [件]
有	48 [件]
無	5 [件]

2．プロセス関連

2-1．診療構造

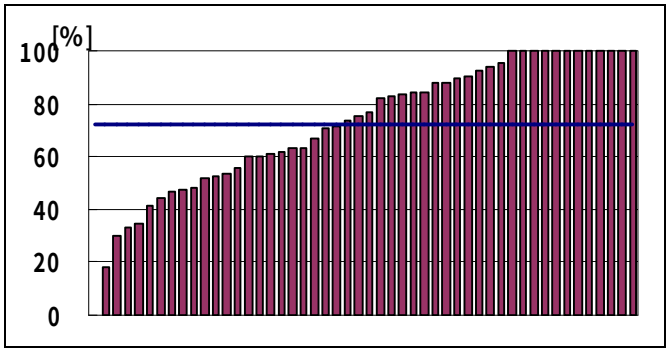
（1）計測期間中に退院した患者における入院日数の中央値【一般病床】



有効回答	41/56	[件]
平均	17	[日]
最大	36	[日]
中央値	15	[日]
最小	7	[日]

2-2．的確な診断・治療

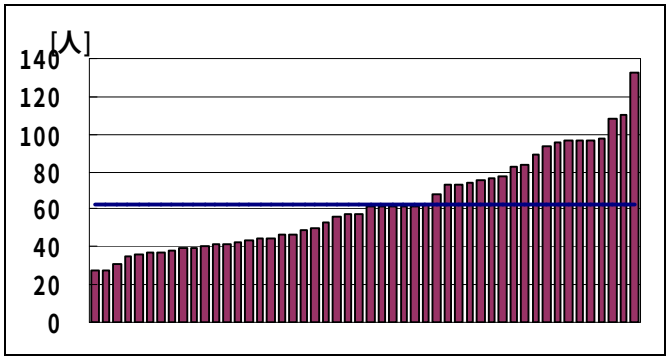
（1）クリティカルパスの導入状況



全診療科におけるクリティカルパスを導入している診療科の割合

有効回答	50/56	[件]
平均	72.3	[%]
最大	100.0	[%]
中央値	75.7	[%]
最小	0.0	[%]

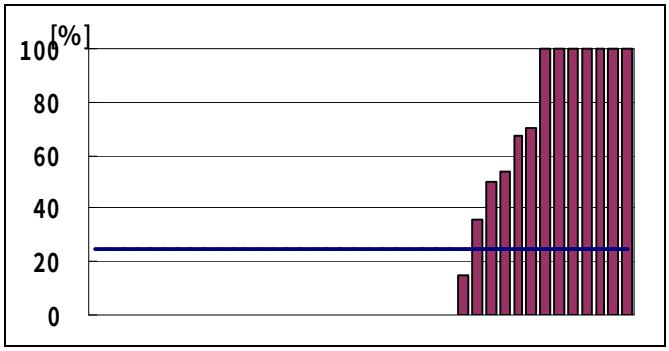
（2）剖検実施患者数



有効回答	50/56	[件]
平均	63	[人]
最大	133	[人]
中央値	59	[人]
最小	28	[人]
総和	3,131	[人]

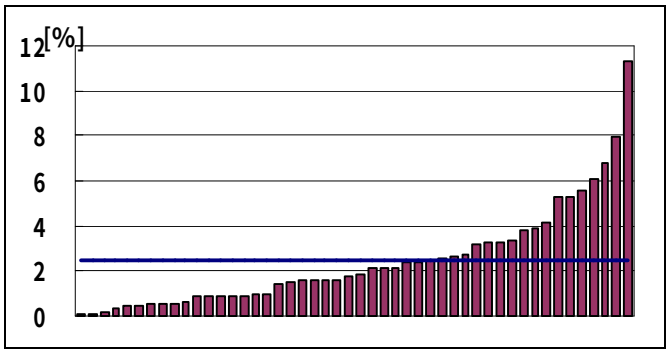
2-3. 薬剤処方における質の確保

(1) 院外処方箋の監査率



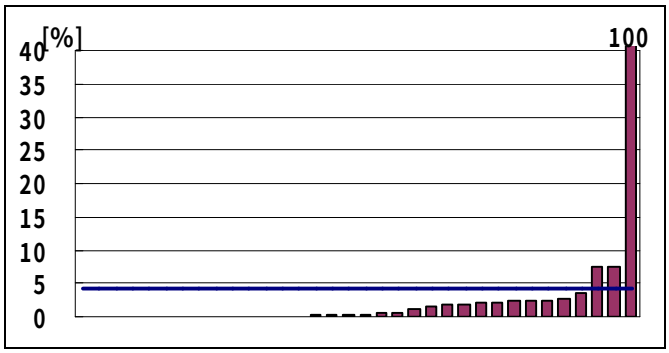
有効回答	40/56	[件]
平均	24.8	[%]
最大	100.0	[%]
中央値	0.0	[%]
最小	0.0	[%]

(2) 疑義照会の実施率（院内処方）



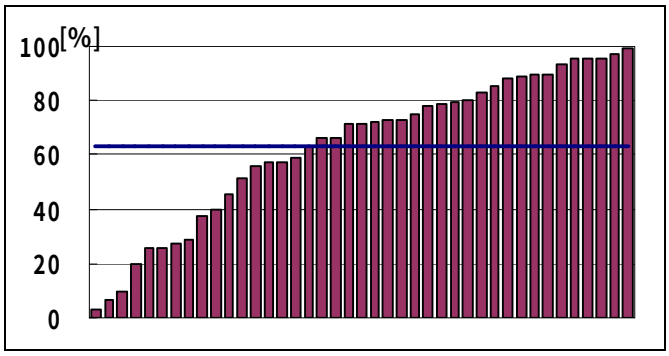
有効回答	48/56	[件]
平均	2.5	[%]
最大	11.3	[%]
中央値	1.8	[%]
最小	0.1	[%]

(3) 疑義照会の実施率（院外処方）



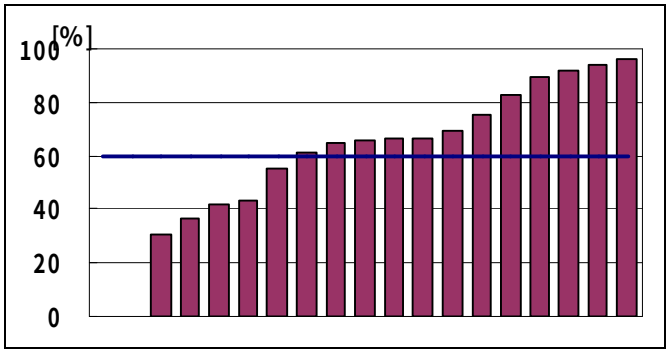
有効回答	34/56	[件]
平均	4.1	[%]
最大	100.0	[%]
中央値	0.3	[%]
最小	0.0	[%]

（4）処方内容の疑義照会後の変更率（院内処方）



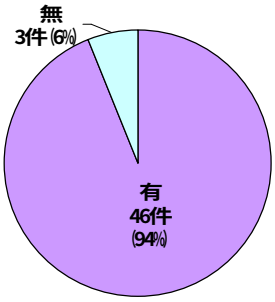
有効回答	41/56 [件]
平均	63.4 [%]
最大	99.0 [%]
中央値	71.3 [%]
最小	2.8 [%]

（5）処方内容の疑義照会後の変更率（院外処方）



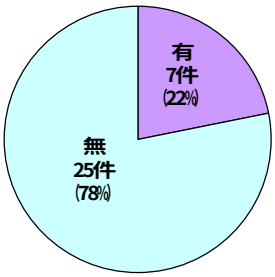
有効回答	19/56 [件]
平均	59.5 [%]
最大	96.4 [%]
中央値	65.5 [%]
最小	0.0 [%]

（6）医薬品情報提供の有無（院内処方）



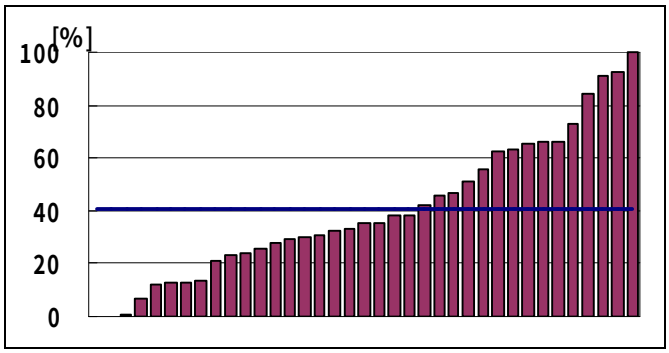
有効回答	49/56 [件]
有	46 [件]
無	3 [件]

（7）医薬品情報提供の有無（院外処方）



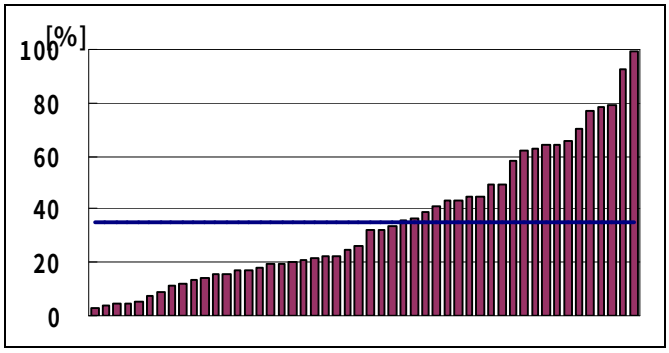
有効回答	32/56 [件]
有	7 [件]
無	25 [件]

（8）移植医療に関連したＴＤＭ実施率



有効回答	37/56	[件]
平均	40.3	[%]
最大	100.0	[%]
中央値	35.4	[%]
最小	0.0	[%]

（9）薬剤師による入院患者への服薬指導実施率

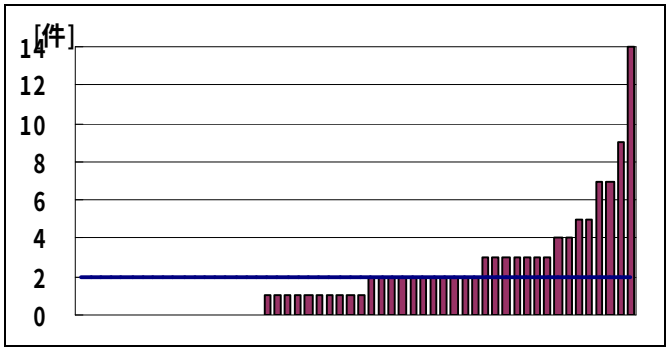


全入院患者のうち、服毒指導を実施された患者の割合

有効回答	50/56	[件]
平均	35.3	[%]
最大	99.2	[%]
中央値	29.0	[%]
最小	3.0	[%]

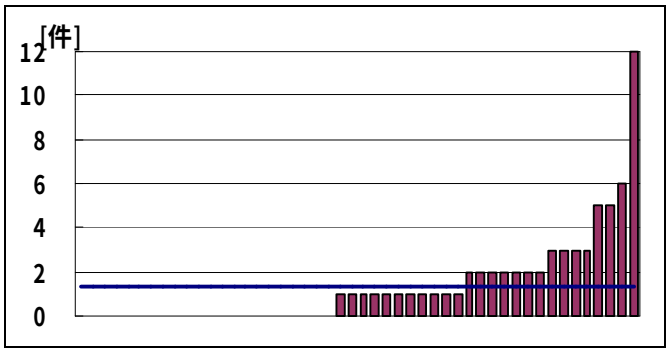
2-4. 高度医療の実施・医療の進歩への貢献

(1) 高度先進医療の申請数【総数】



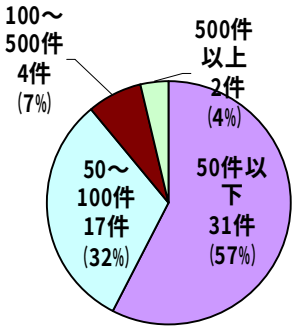
有効回答	54/56 [件]
平均	2.0 [件]
最大	14 [件]
中央値	1 [件]
最小	0 [件]
総和	108 [件]

(2) 高度先進医療の申請数【医科】



有効回答	48/56 [件]
平均	1.4 [件]
最大	12 [件]
中央値	1 [件]
最小	0 [件]
総和	65 [件]

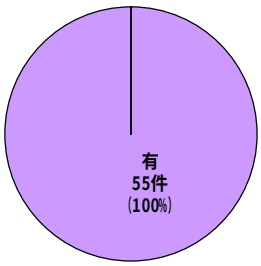
(3) 治験の実施件数



有効回答	54/56 [件]
平均	72 [件]
最大	596 [件]
中央値	44 [件]
最小	11 [件]
総和	3,859 [件]

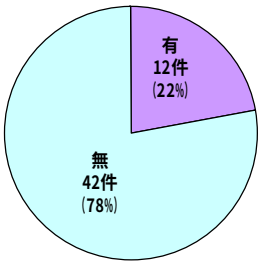
2-5. 情報開示

（1）カルテ開示の実施の有無



有効回答	55/56 [件]
有	55 [件]
無	0 [件]

（2）診療実績の開示の有無（ホームページなど）

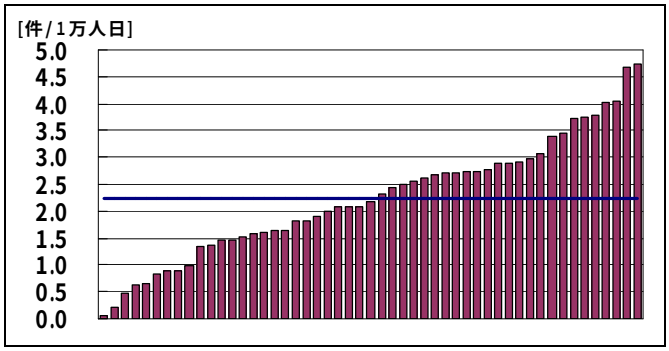


ホームページなどで病院の診療実績にアクセスできる割合

有効回答	54/56 [件]
有	12 [件]
無	42 [件]

2-6. インシデント・事故等

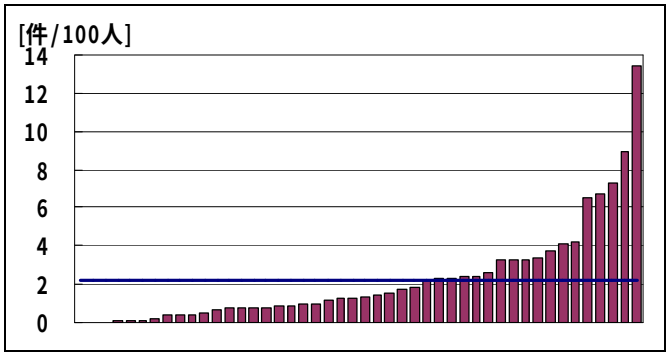
(1) 医療従事者の針刺し事故率



述べ患者数1万人日あたりの針刺し事故の件数

有効回答	51/56	[件]
平均	2.2	[件/1万人日]
最大	4.7	[件/1万人日]
中央値	2.2	[件/1万人日]
最小	0.1	[件/1万人日]

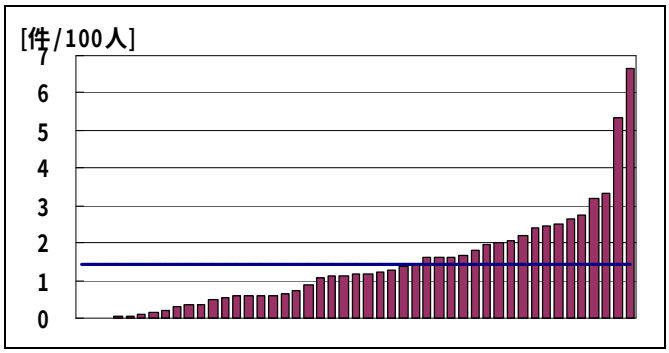
(2) 薬の誤投与率



全入院患者100人あたりの薬の誤投与件数

有効回答	46/56	[件]
平均	2.3	[件/100人]
最大	13.5	[件/100人]
中央値	1.3	[件/100人]
最小	0.0	[件/100人]

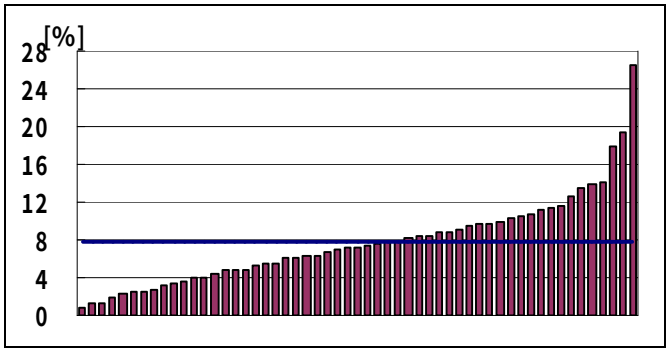
(3) 輸液の誤注入率



全入院患者100人あたりの輸液の誤注入件数

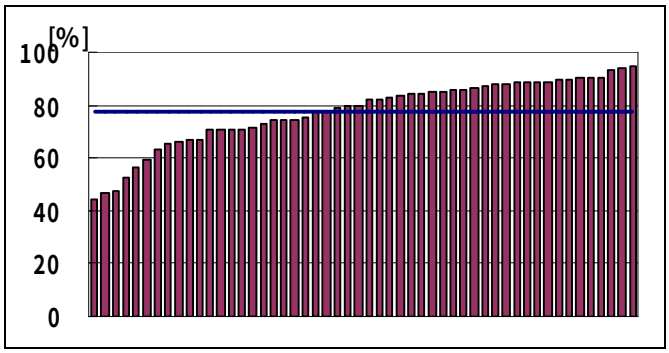
有効回答	47/56	[件]
平均	1.4	[件/100人]
最大	6.7	[件/100人]
中央値	1.2	[件/100人]
最小	0.0	[件/100人]

(4) 医師によるインシデントレポート提出率



有効回答	55/56	[件]
平均	7.7	[%]
最大	26.5	[%]
中央値	7.1	[%]
最小	0.8	[%]

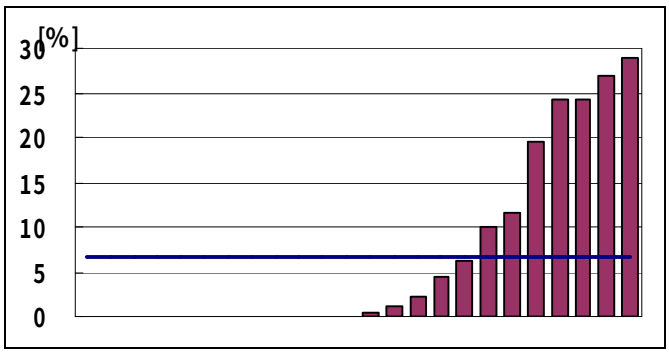
（5）看護師によるインシデントレポート提出率



有効回答	52/56	[件]
平均	77.5	[%]
最大	94.4	[%]
中央値	80.8	[%]
最小	44.0	[%]

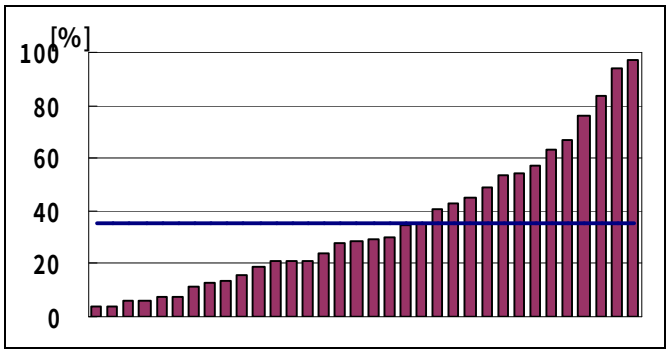
2 -7. カルテ

（1）指導医の入院中のカルテ未記載率



有効回答	24/56	[件]
平均	6.7	[%]
最大	28.8	[%]
中央値	0.2	[%]
最小	0.0	[%]

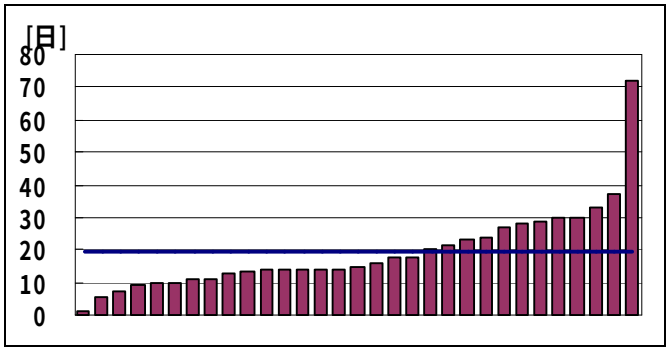
（2）退院後 1 週間以内のカルテ提出率



カルテが退院後一週間以内に病歴室などに返却される割合

有効回答	34/56	[件]
平均	35.4	[%]
最大	97.1	[%]
中央値	28.9	[%]
最小	3.4	[%]

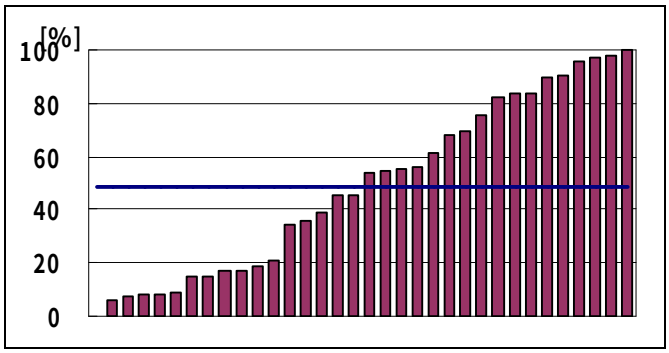
（3）患者の退院からカルテ提出までの平均期間



カルテが退院後に病歴室などに返却されるまでの期間

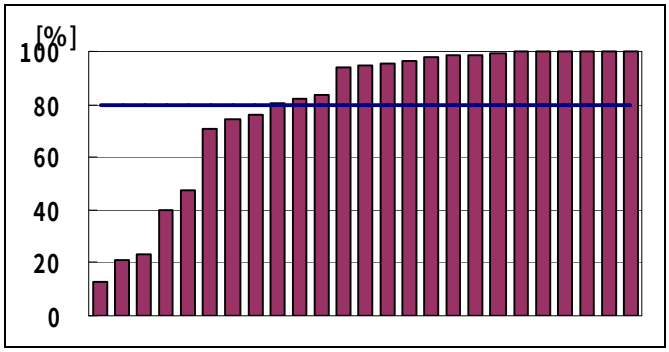
有効回答	31/56 [件]
平均	19 [日]
最大	72 [日]
中央値	15 [日]
最小	1 [日]

（4）退院後 1 週間以内のカルテへの「退院サマリ」記載率



有効回答	34/56 [件]
平均	48.7 [%]
最大	100.0 [%]
中央値	49.4 [%]
最小	0.0 [%]

（5）退院後 1 週間以内のカルテへの手術記録記載率

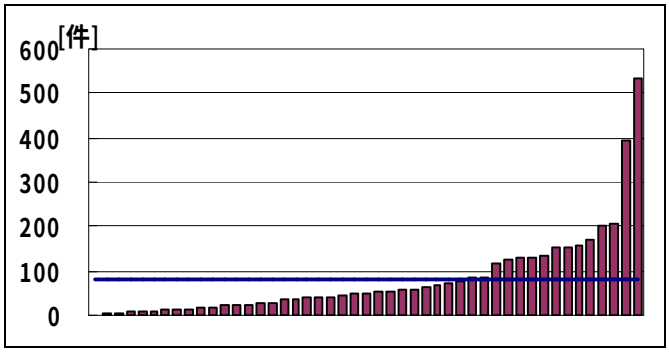


有効回答	25/56 [件]
平均	79.5 [%]
最大	100.0 [%]
中央値	94.7 [%]
最小	13.0 [%]

3．アウトカム関連

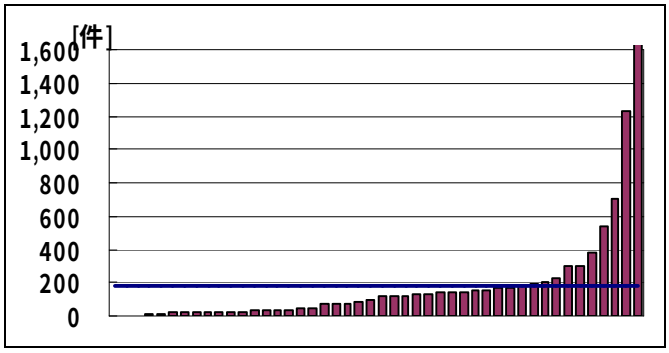
3 -1. 患者満足度

（1）外来患者および家族からのクレーム件数（看護・診察・接遇）



有効回答	47/56 [件]
平均	82 [件]
最大	535 [件]
中央値	51 [件]
最小	0 [件]
総和	3,845 [件]

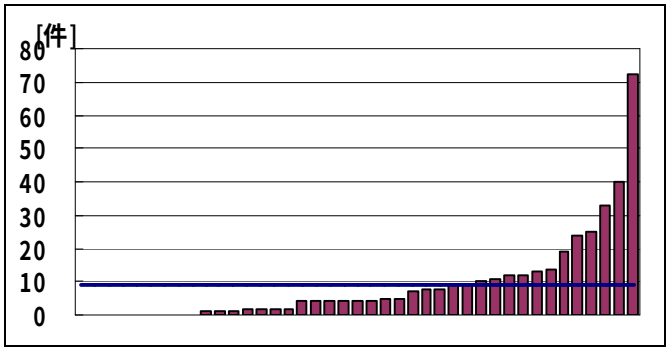
（2）入院患者および家族からのクレーム件数（看護・診察・接遇）



有効回答	46/56 [件]
平均	183 [件]
最大	1,638 [件]
中央値	106 [件]
最小	0 [件]
総和	8,411 [件]

3-2. 合併症等

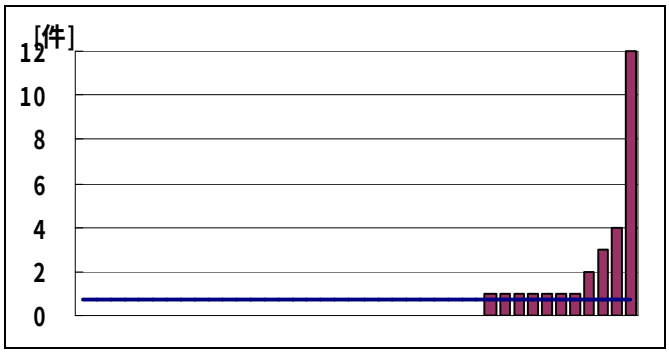
（1）麻酔に伴う合併症発生件数（A.危機的偶発症）



【A.危機的偶発症】
心停止、高度低血症、高度低酸素血症、高度不整脈、その他

有効回答	41/56	[件]
平均	9	[件]
最大	72	[件]
中央値	4	[件]
最小	0	[件]
総和	371	[件]

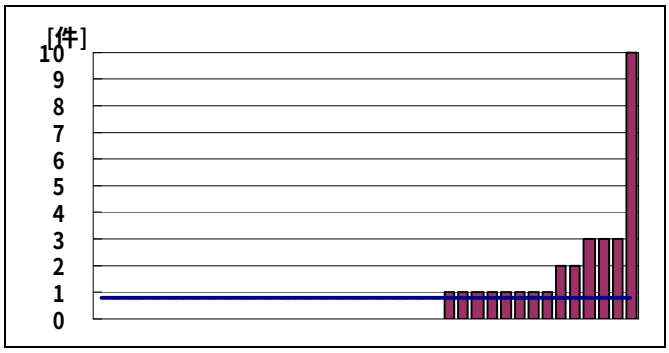
（2）麻酔に伴う合併症発生件数（B.神経系偶発症：中枢系）



【B.神経系偶発症：中枢系】 脳血管障害、脳浮腫、脊髄損傷、その他

有効回答	40/56	[件]
平均	0.7	[件]
最大	12	[件]
中央値	0	[件]
最小	0	[件]
総和	28	[件]

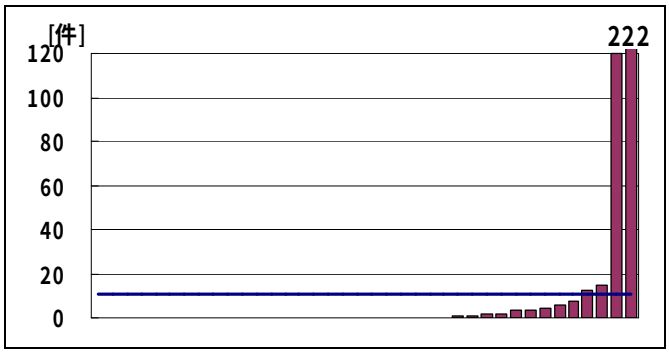
（3）麻酔に伴う合併症発生件数（C.神経系偶発症：末梢系）



【C.神経系偶発症：末梢性】
末梢神経損傷、その他

有効回答	39/56	[件]
平均	0.8	[件]
最大	10	[件]
中央値	0	[件]
最小	0	[件]
総和	31	[件]

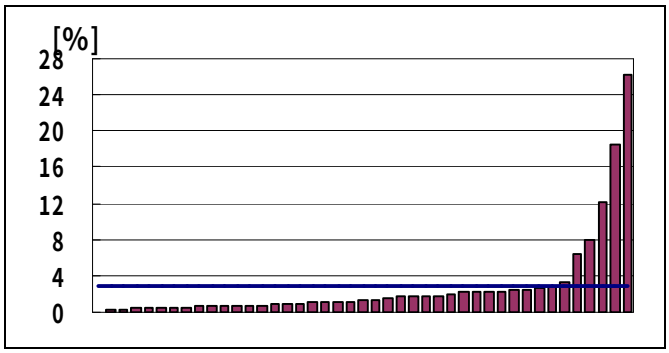
（4）麻酔に伴う合併症発生件数（D.その他）



[D.その他]
上記A.B.C.にあてはまらないもの

有効回答	38/56 [件]
平均	10 [件]
最大	222 [件]
中央値	0 [件]
最小	0 [件]
総和	398 [件]

（5）褥瘡発生率

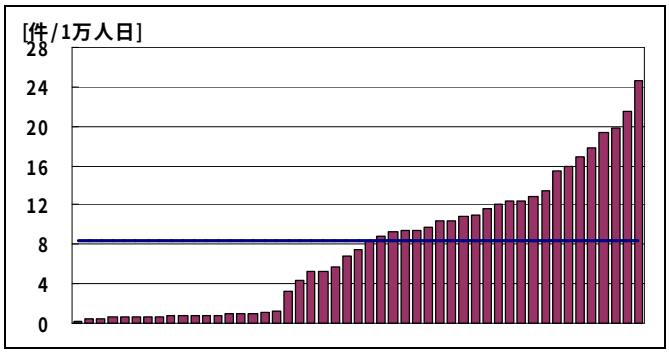


1 ヶ月の実入院患者あたりの褥瘡患者の割合

有効回答	44/56 [件]
平均	2.8 [%]
最大	26.3 [%]
中央値	1.3 [%]
最小	0.1 [%]

3-3. インシデント・事故等

（1）転倒・転落発生率



延べ入院患者数１万人日あたりの安全管理対策室(安全対策委員会)に報告された転倒･転落事故の発生件数

有効回答	51/56 [件]
平均	8.4 [件/1万人日]
最大	27.0 [件/1万人日]
中央値	8.4 [件/1万人日]
最小	0.1 [件/1万人日]

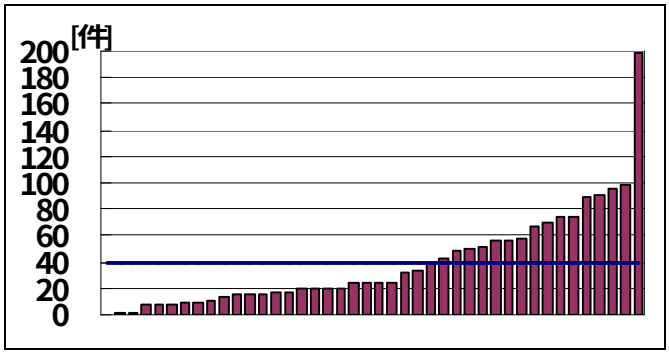
III. 専門科別インディケータ

1．診療科別

1 -1. 心臓血管領域

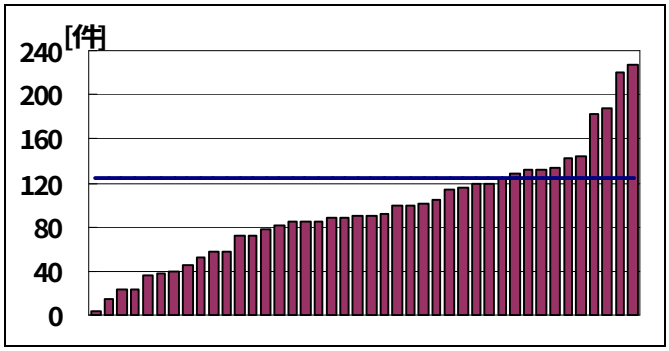
難易度の定義は別表を参照。（心臓血管外科専門医認定機構による）

（1）心臓血管外科手術（難易度Ａ）件数



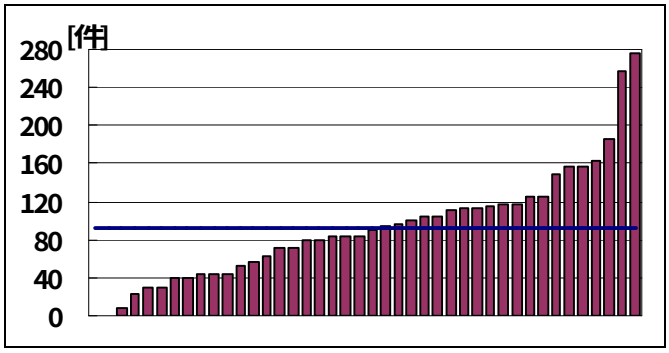
有効回答	42/56	[件]
平均	39	[件]
最大	199	[件]
中央値	24	[件]
最小	0	[件]
総和	1,649	[件]

（2）心臓血管外科手術（難易度Ｂ）件数



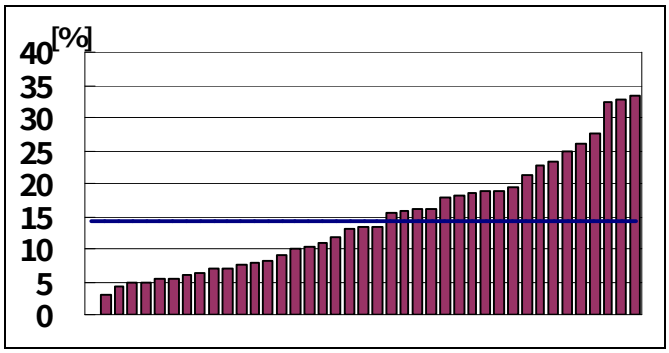
有効回答	42/56	[件]
平均	96	[件]
最大	227	[件]
中央値	90	[件]
最小	3	[件]
総和	4,024	[件]

（3）心臓血管外科手術（難易度Ｃ）件数



有効回答	42/56	[件]
平均	93	[件]
最大	276	[件]
中央値	87	[件]
最小	0	[件]
総和	3,894	[件]

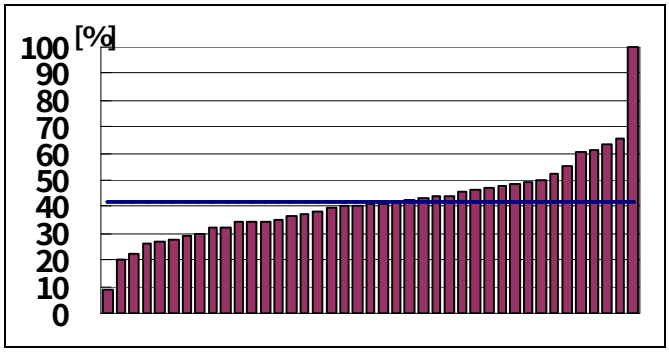
（4）心臓血管外科手術（難易度Ａ）の実施率



全心臓血管外科手術における難易度Aの手術の割合

有効回答	41/56	[件]
平均	14.4	[%]
最大	33.3	[%]
中央値	13.2	[%]
最小	0.0	[%]

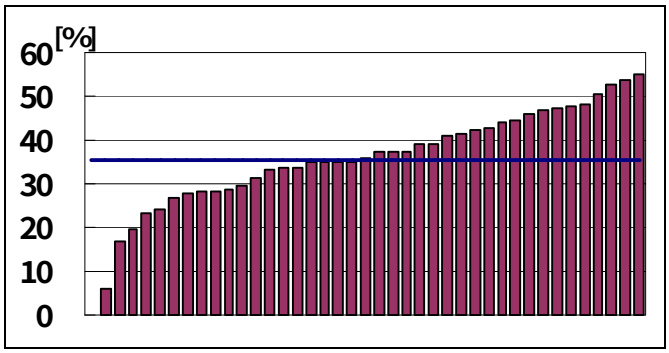
（5）心臓血管外科手術（難易度Ｂ）の実施率



全心臓血管外科手術における難易度Bの手術の割合

有効回答	41/56	[件]
平均	41.8	[%]
最大	100.0	[%]
中央値	40.7	[%]
最小	8.9	[%]

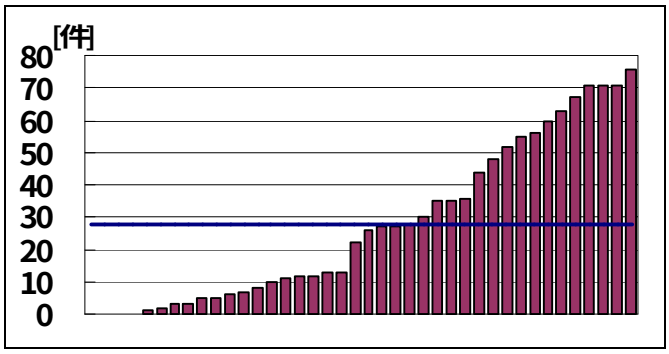
（6）心臓血管外科手術（難易度Ｃ）の実施率



全心臓血管外科手術における難易度Ｃの手術の割合

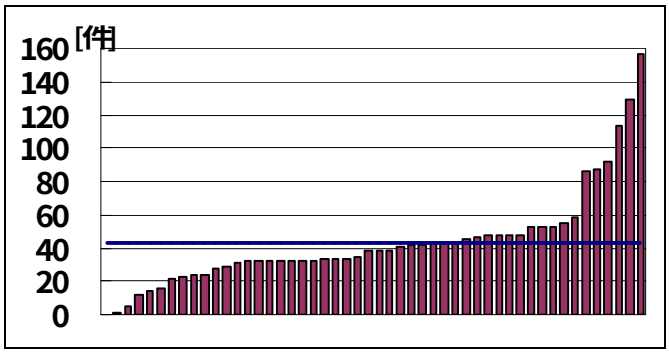
有効回答	41/56	[件]
平均	35.6	[%]
最大	54.9	[%]
中央値	35.7	[%]
最小	0.0	[%]

（7）オフポンプＣＡＢＧ件数



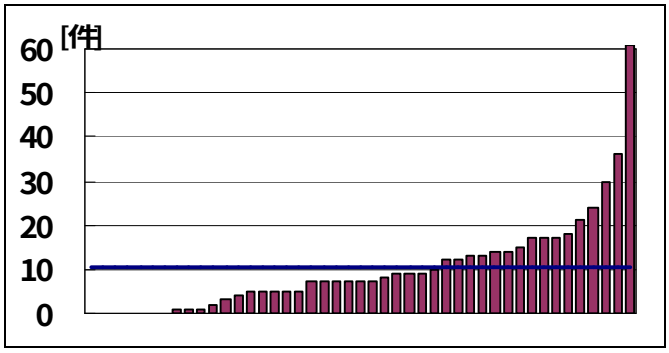
有効回答	40/56	[件]
平均	28	[件]
最大	76	[件]
中央値	24	[件]
最小	0	[件]
総和	1,111	[件]

（8）心臓ペースメーカー植込み件数



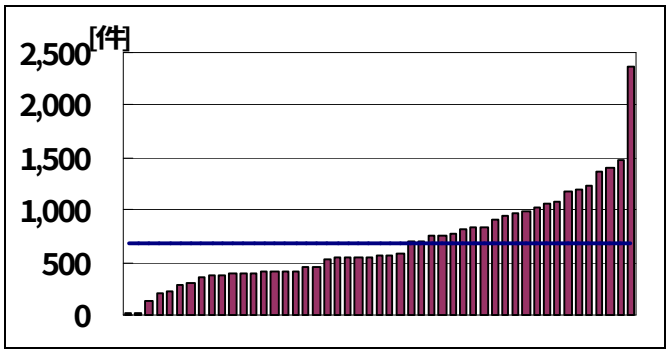
有効回答	50/56	[件]
平均	43	[件]
最大	157	[件]
中央値	38	[件]
最小	0	[件]
総和	2,172	[件]

（9）植込み型除細動機器の植込み件数



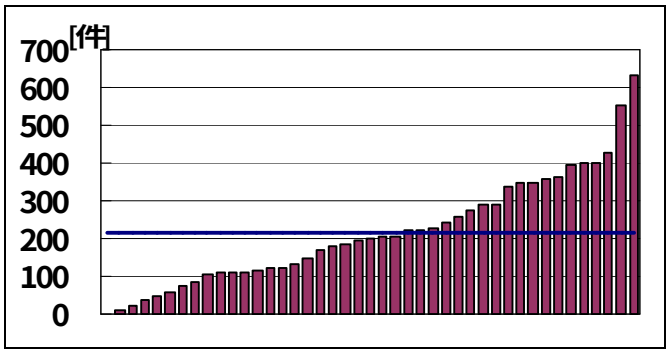
有効回答	45/56	[件]
平均	10	[件]
最大	61	[件]
中央値	7	[件]
最小	0	[件]
総和	458	[件]

（10）心臓カテーテル検査件数



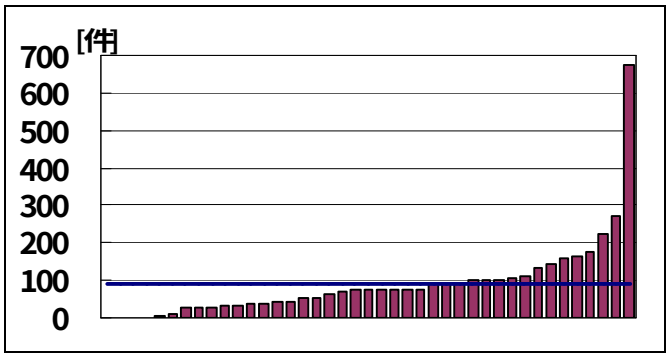
有効回答	49/56	[件]
平均	691	[件]
最大	2,373	[件]
中央値	570	[件]
最小	19	[件]
総和	33,871	[件]

（11）心臓カテーテルインターベンション件数



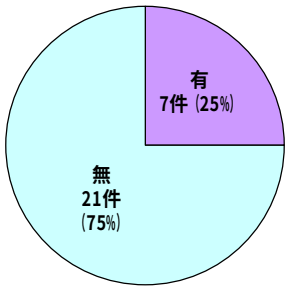
有効回答	43/56	[件]
平均	217	[件]
最大	631	[件]
中央値	199	[件]
最小	1	[件]
総和	9,320	[件]

（12）緊急心臓カテーテル件数



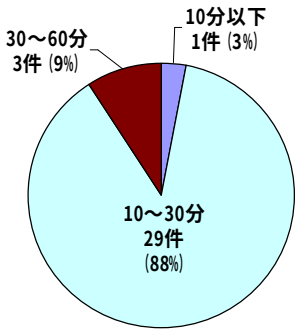
有効回答	41/56 [件]
平均	91 [件]
最大	672 [件]
中央値	72 [件]
最小	0 [件]
総和	3,719 [件]

（13）ＣＣＵネットワークによる受入れの有無



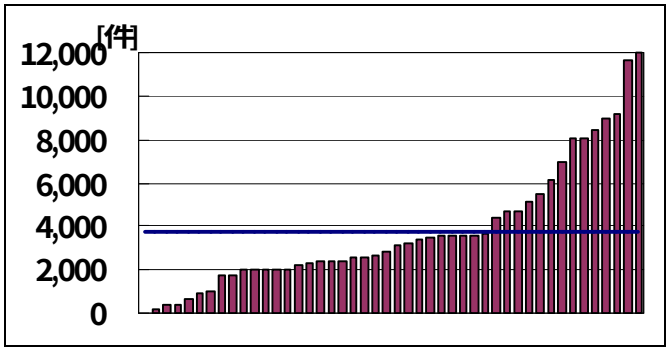
有効回答	28/56 [件]
有	7 [件]
無	21 [件]

（14）心臓カテーテル平均放射線照射時間



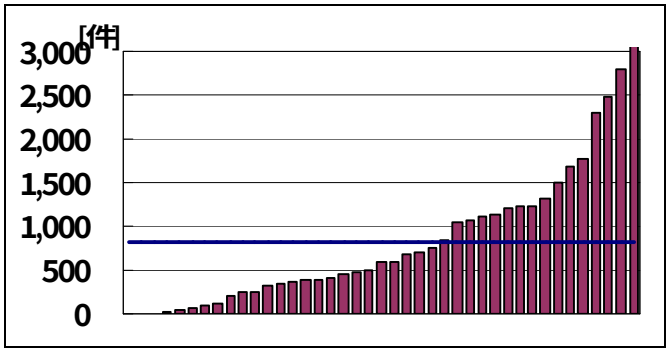
有効回答	33/56 [件]
平均	22 [分]
最大	40 [分]
中央値	21 [分]
最小	8 [分]

（15）心エコー検査件数（小児科を除く）



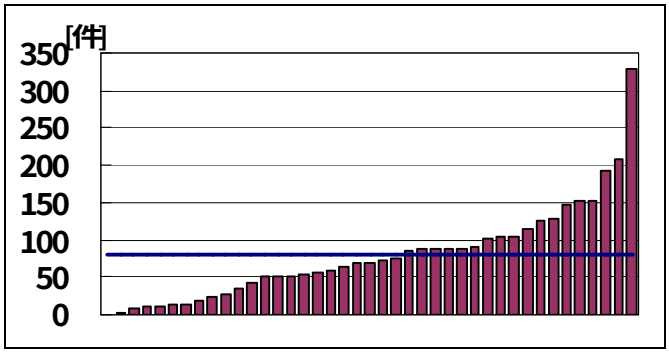
有効回答	46/56	[件]
平均	3,791	[件]
最大	12,025	[件]
中央値	2,965	[件]
最小	0	[件]
総和	174,379	[件]

（16）心エコー検査件数（小児科のみ）



有効回答	41/56	[件]
平均	823	[件]
最大	3,084	[件]
中央値	600	[件]
最小	0	[件]
総和	33,741	[件]

（17）電気生理学的検査件数



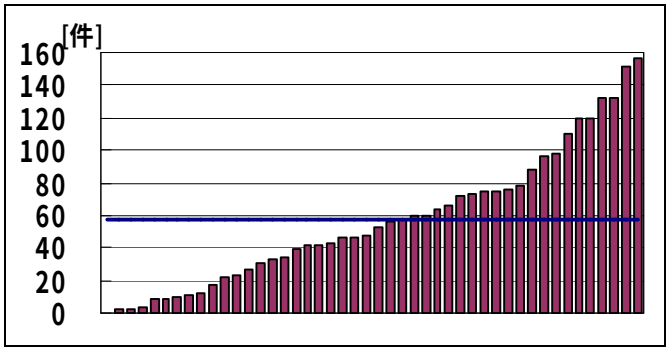
有効回答	41/56	[件]
平均	80	[件]
最大	329	[件]
中央値	70	[件]
最小	0	[件]
総和	3,272	[件]

心臓血管外科手術 手術難易度区分

	高難度手術	
難易度 A	1．先天性心疾患	(1)PDA 手術、(2)ASD 閉鎖術、(3)VSD(肺動脈弁下型) 閉鎖術、 (4)肺動脈弁切開術
	2．弁膜症	(1)房室弁輪形成術、(2)房室弁交連切開術
	3．その他の心疾患手術	(1)心膜切開･開窓術
	4．動脈	(1)動脈血栓摘除術、(2)頚動脈内膜摘除術、(3)末梢動脈瘤手術
	5．静脈	(1)静脈血栓摘除術
	6．その他の血管系手術	(1)動静脈シャント作成術
難易度 B	1．先天性心疾患	(1)体動脈－肺動脈短絡術、(2)肺動脈絞扼術、 (3)CoA(大動脈縮窄)手術、(4)VSD(膜様部型、筋性部型) 閉鎖術、 (5)PAPVD 修復術、(6)ECD(partial)修復術、 (7)バルサルバ洞動脈瘤破裂手術、(8)DCRV 手術、 (9)右室流出路形成術、(10)大動脈弁切開術、(11)冠状動脈瘻手術
	2．弁膜症	(1)単弁置換
	3．虚血性心疾患	(1)CABG (1～2枝)
	4．その他の心疾患手術	(1)心臓腫瘍摘出術、(2)収縮性心膜炎
	5．大動脈	(1)上行大動脈置換術、(2)下行大動脈置換術、 (3)腹部大動脈置換術 (腎動脈以下) 、 (4)傍腎動脈腹部大動脈閉塞に対する直接的血行再建術
	6．動脈	(1)膝関節以上の血行再建術、(2)上肢の血行再建術 (鎖骨下動脈を含む) 、 (3)腹部内臓動脈血行再建、(4)腎動脈血行再建術、(5)破裂性末梢動脈瘤手術
	7．静脈	(1)末梢静脈血行再建術
	8．その他の血管系手術	(1)血管外傷に対する手術、(2)胸郭出口症候群、 (3)リンパ浮腫に対する手術
難易度 C	1．先天性心疾患	(1)TOF 修復術、(2)TGA 手術、(3)DORV 手術、(4)TAPVR 手術、 (5)ECD(complete) 手術、(6)Fontan 型手術、(7)Truncus 手術、 (8)Ebstein 病手術、(9)単心室症手術 (心室中隔造成術) 、 (10)大動脈中隔欠損閉鎖術、(11)大動脈弁上狭窄手術、 (12)大動脈弁下狭窄手術、(13)冠状動脈起始異常症手術、 (14)CoA(Complex)手術、(15)末梢肺動脈形成術
	2．弁膜症	(1)弁形成術、(2)複合弁手術、(3)大動脈弁輪拡大術、(4)大動脈基部置換術
	3．虚血性心疾患	(1)CABG(3 枝以上)、(2)心筋梗塞合併症に対する手術
	4．その他の心疾患手術	(1)肺動脈塞栓除去術、(2)心室頻拍手術、(3)副伝導路切離術、(4)Maze の手術
	5．大動脈	(1)弓部大動脈置換術、(2)胸腹部大動脈置換術、 (3)腎上部腹部大動脈置換術、(4)大動脈解離に対する手術、 (5)感染性又は炎症性腹部大動脈瘤に対する手術、 (6)大動脈瘤破裂の手術 (腹部、上行、下行胸部大動脈瘤) 、 (7)異型大動脈縮窄症に対する手術
	6．動脈	(1)膝関節以下の血行再建術、(2)椎骨動脈血行再建術
	7．静脈	(1)大静脈血行再建術、(2)門脈･上腸間膜静脈血行再建術、 (3)門脈圧･亢進症に対するシャント手術

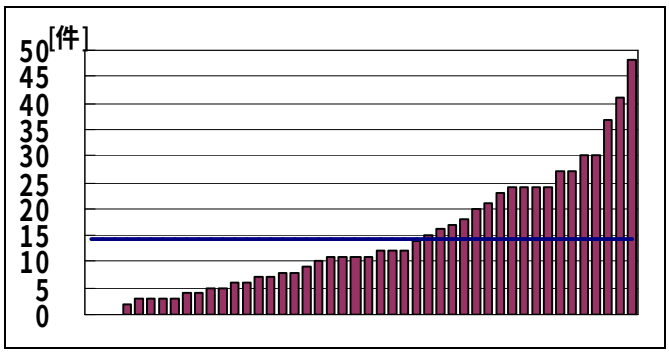
1-2. 呼吸器領域

(1) 開胸・肺悪性腫瘍切除件数



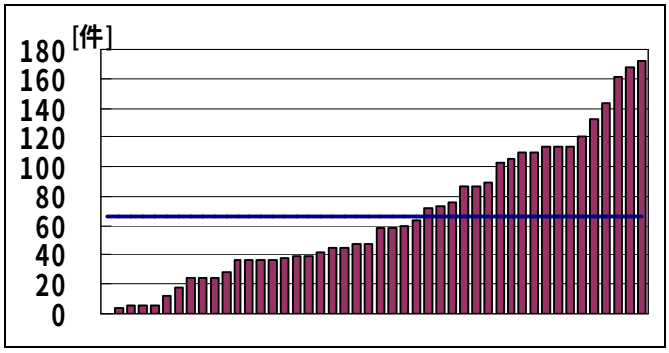
有効回答	46/56	[件]
平均	57	[件]
最大	156	[件]
中央値	51	[件]
最小	0	[件]
総和	2,618	[件]

(2) 縦隔腫瘍手術件数



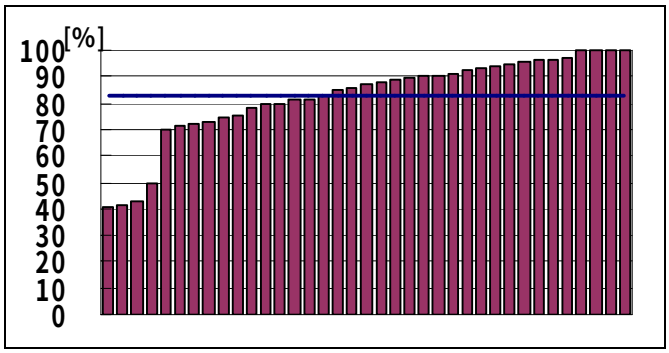
有効回答	46/56	[件]
平均	14	[件]
最大	48	[件]
中央値	11	[件]
最小	0	[件]
総和	653	[件]

(3) 胸腔鏡手術件数



有効回答	46/56	[件]
平均	66	[件]
最大	172	[件]
中央値	53	[件]
最小	0	[件]
総和	3,028	[件]

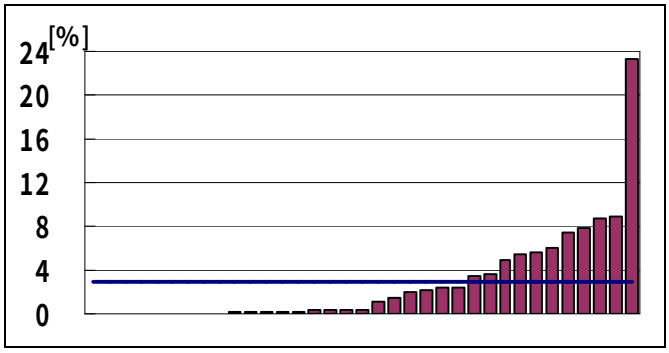
（4）肺癌術前診断率



肺癌が疑われて行った手術における術後確定診断が肺がんであった術数の割合

有効回答	37/56 [件]
平均	82.4 [%]
最大	100.0 [%]
中央値	87.5 [%]
最小	40.4 [%]

（5）一般病棟内の呼吸器装着患者数の割合



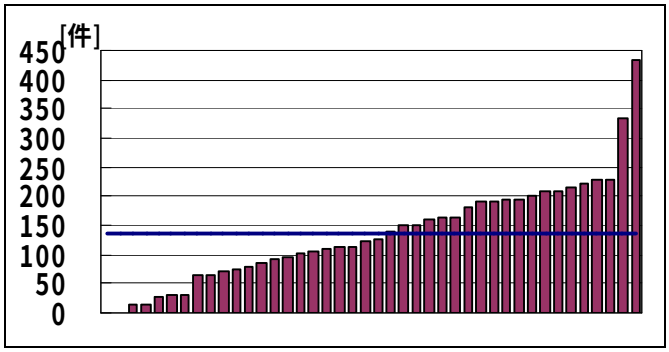
一般病棟の全入院患者における呼吸器装着患者の割合

有効回答	35/56 [件]
平均	2.8 [%]
最大	23.2 [%]
中央値	0.4 [%]
最小	0.0 [%]

1-3. 腹部領域

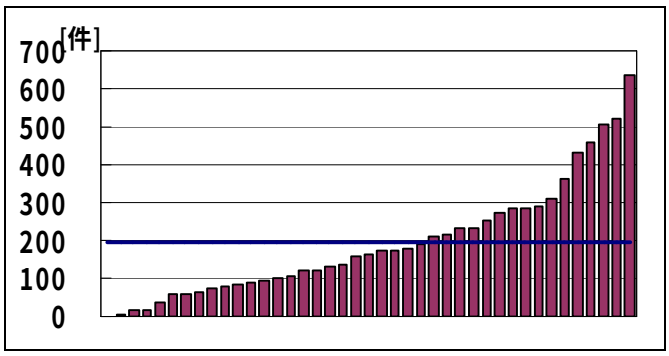
難易度の定義は別表を参照。（消化器外科学会による）

（1）腹部外科手術(高難度手術)の実施件数



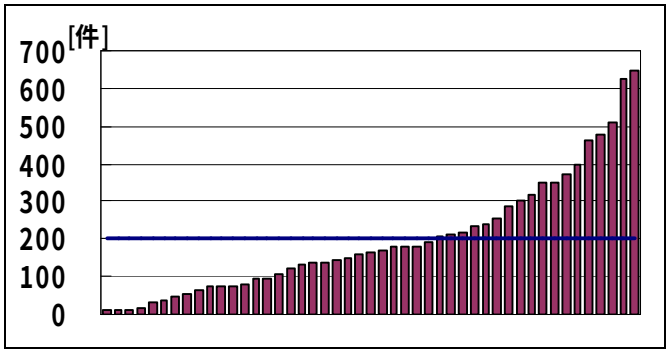
有効回答	42/56 [件]
平均	135 [件]
最大	432 [件]
中央値	125 [件]
最小	0 [件]
総和	5,682 [件]

（2）腹部外科手術(中難度手術)の実施件数



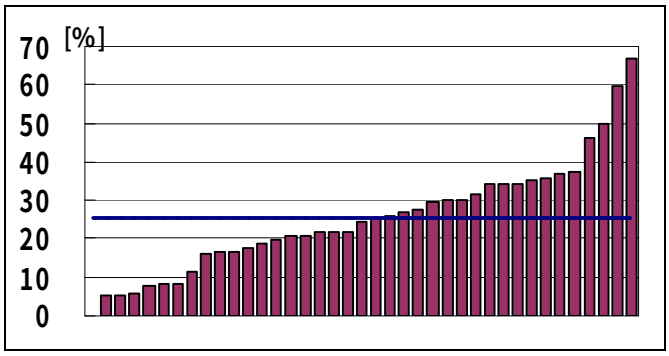
有効回答	41/56 [件]
平均	194 [件]
最大	635 [件]
中央値	163 [件]
最小	0 [件]
総和	7,936 [件]

（3）腹部外科手術(低難度手術)の実施件数



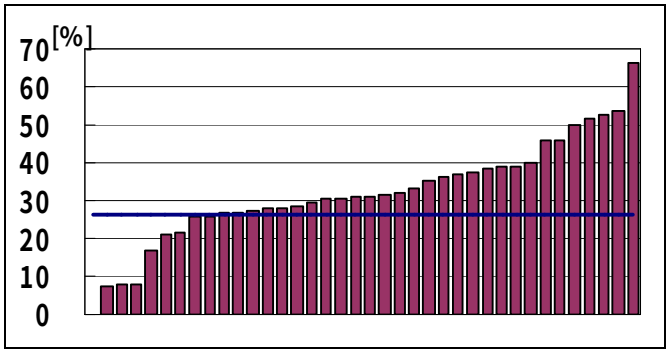
有効回答	47/56 [件]
平均	199 [件]
最大	649 [件]
中央値	166 [件]
最小	11 [件]
総和	9,375 [件]

（4）腹部外科手術(高難度手術)の実施率



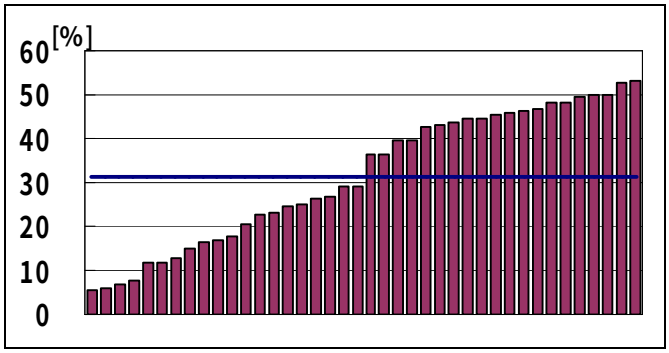
有効回答	39/56	[件]
平均	25.3	[%]
最大	66.7	[%]
中央値	24.2	[%]
最小	0.0	[%]

（5）腹部外科手術(中難度手術)の実施率



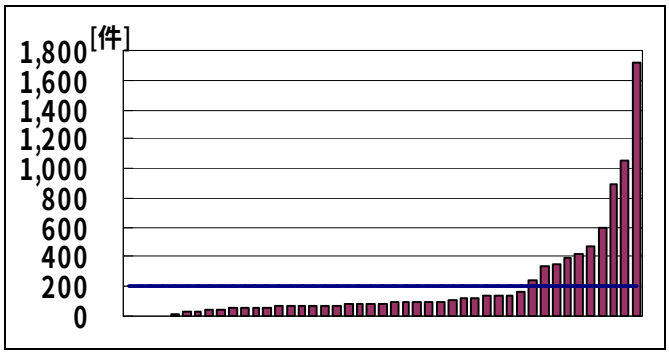
有効回答	38/56	[件]
平均	32.0	[%]
最大	66.4	[%]
中央値	31.1	[%]
最小	0.0	[%]

（6）腹部外科手術(低難度手術)の実施率



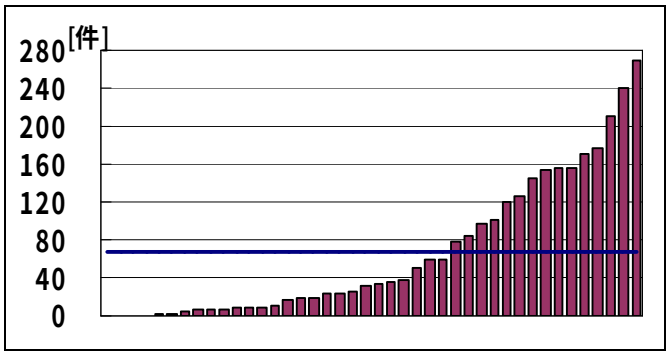
有効回答	40/56	[件]
平均	31.6	[%]
最大	53.2	[%]
中央値	32.7	[%]
最小	5.6	[%]

（7）腹部外科領域における内視鏡下手術件数（胆嚢、消化管手術など）



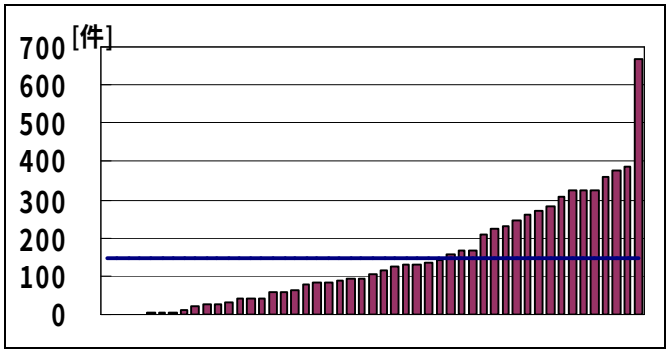
有効回答	45/56	[件]
平均	200	[件]
最大	1,719	[件]
中央値	85	[件]
最小	0	[件]
総和	8,989	[件]

（8）泌尿器科領域における内視鏡下手術件数



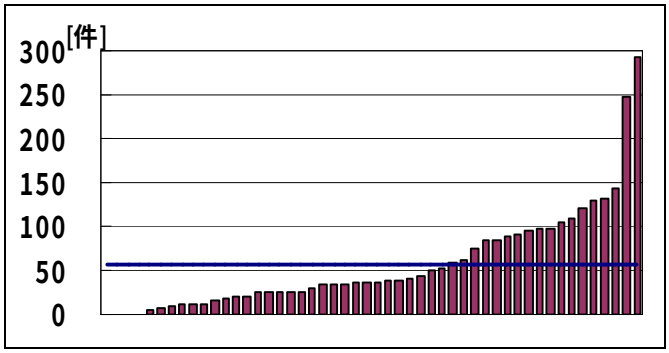
有効回答	42/56	[件]
平均	66	[件]
最大	270	[件]
中央値	32	[件]
最小	0	[件]
総和	2,786	[件]

（9）ＥＲＣＰ(内視鏡的逆行性膵胆管造影)実施件数



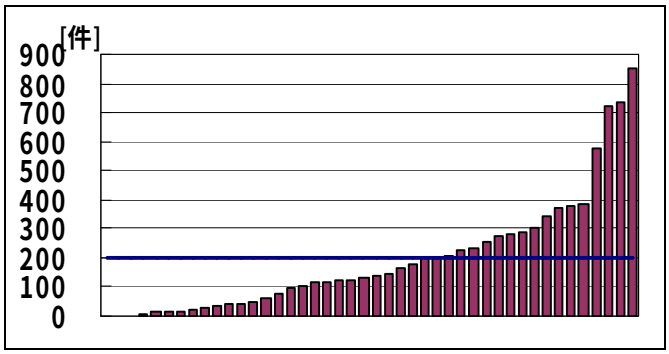
有効回答	49/56	[件]
平均	145	[件]
最大	671	[件]
中央値	106	[件]
最小	0	[件]
総和	7,129	[件]

（10）ＰＴＣＤ(経皮経肝的胆管ドレナージ)実施件数



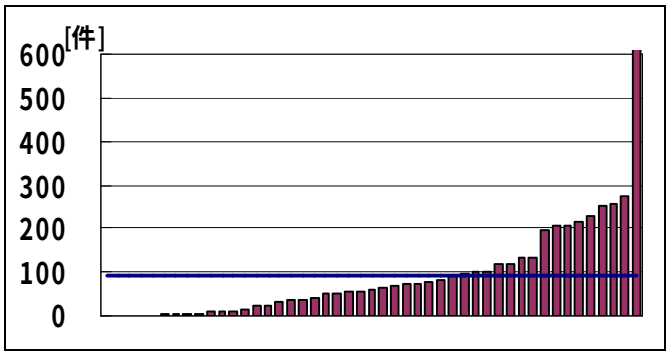
有効回答	50/56	[件]
平均	57	[件]
最大	293	[件]
中央値	37	[件]
最小	0	[件]
総和	2,870	[件]

（11）内視鏡的粘膜切除術件数



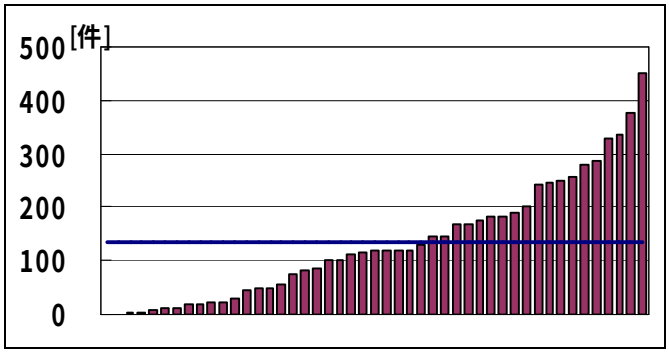
有効回答	44/56	[件]
平均	197	[件]
最大	855	[件]
中央値	137	[件]
最小	1	[件]
総和	8,673	[件]

（12）肝癌の経皮的局所療法実施件数



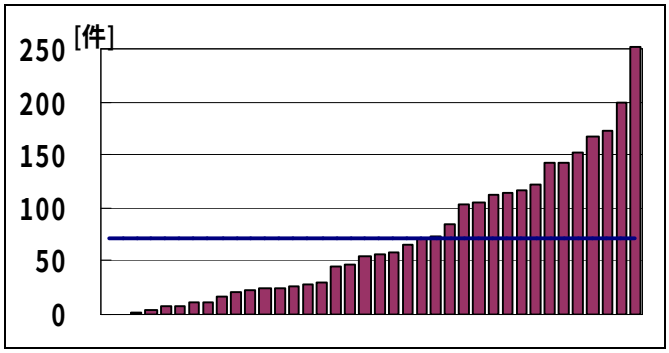
有効回答	47/56	[件]
平均	92	[件]
最大	619	[件]
中央値	60	[件]
最小	0	[件]
総和	4,309	[件]

（13）肝癌に対する肝動脈塞栓術実施件数



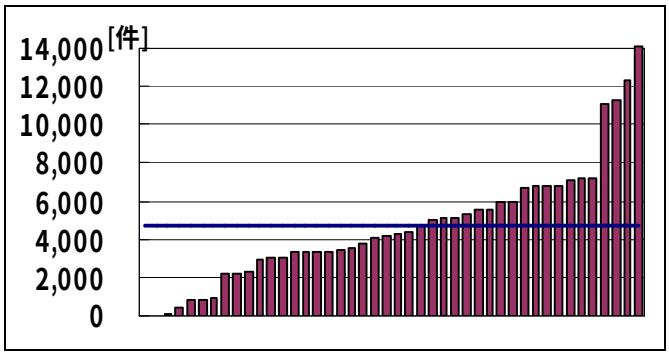
有効回答	47/56	[件]
平均	133	[件]
最大	451	[件]
中央値	120	[件]
最小	0	[件]
総和	6,241	[件]

（14）消化管出血救急患者数



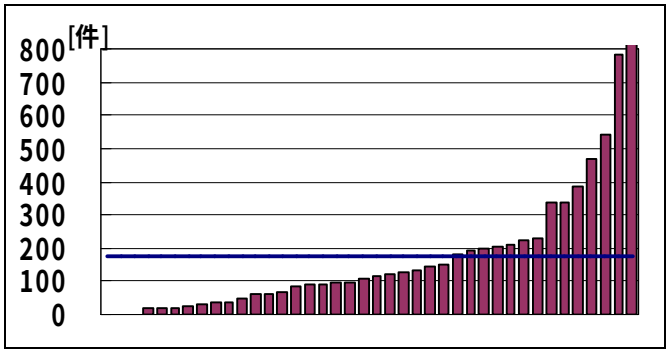
有効回答	38/56	[件]
平均	71	[人]
最大	252	[人]
中央値	56	[人]
最小	0	[人]
総和	2,697	[人]

（15）消化管内視鏡検査件数



有効回答	44/56 [件]
平均	4,670 [件]
最大	14,136 [件]
中央値	4,218 [件]
最小	0 [件]
総和	205,465 [件]

（16）緊急消化管内視鏡検査件数



有効回答	40/56 [件]
平均	172 [件]
最大	816 [件]
中央値	111 [件]
最小	0 [件]
総和	6,887 [件]

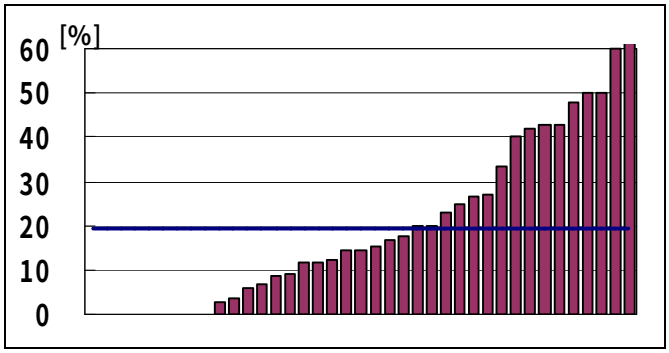
消化管外科手術 手術難易度区分

	低難度手術	中難度手術	高難度手術
食道	頸部食道周囲膿瘍ドレナージ	食道縫合術（穿孔，損傷） 胸部食道周囲膿瘍ドレナージ 食道異物摘出術 食道憩室切除術 食道良性腫瘍摘出術 食道切除術（切除のみ） 食道瘻造設 食道噴門形成術（他アカラシア手術）	食道切除再建術 食道バイパス術 食道気管支瘻手術 食道二次的再建術
胃・十二指腸	胃切開・縫合術 憩室，ポリープ切除術 幹迷走神経切離術 胃空腸吻合術 胃瘻造設・閉鎖術 幽門形成術 胃捻転手術 胃穿孔・破裂の修復術	胃切除術 選択的迷走神経切離術 胃悪性腫瘍手術（胃部分切除）	胃全摘術（噴門側胃切除を含む） 左上腹部内臓全摘術
小腸・結腸	腸切開・縫合術 腸重積整復術 小腸部分切除術 結腸部分切除術 虫垂切除術 小腸瘻造設・閉鎖術 人工肛門造設・閉鎖術 腸閉塞手術（腸管切除なし） 癒着剥離術 小腸憩室切除術 開腹結腸ポリープ切除術	小腸悪性腫瘍手術 結腸半側切除術 結腸全切除術 腸回転異常症手術 腸閉塞手術（腸管切除あり） 小腸・結腸瘻閉鎖術（腸管切除） 結腸腫瘍摘出術 腹腔鏡下腸管癒着症手術	大腸全摘回腸肛門吻合術 巨大結腸症手術
直腸・肛門	痔核切除術 直腸周囲膿瘍切開術 痔瘻根治術 経肛門的直腸腫瘍摘出術 直腸脱手術	直腸切断術 直腸高位前方切除術 直腸脱手術（腹会陰式） 肛門悪性腫瘍切除術（単純） 肛門括約筋形成術（組織置換による）	直腸切断術（悪性） 直腸低位前方切除術 骨盤内臓全摘術 肛門悪性腫瘍切除術（広汎）
肝	肝縫合術 肝膿瘍ドレナージ術 肝嚢胞切開．縫縮．内瘻術 肝部分切除術 開腹肝バイオプシー	肝外側区域切除 肝管消化管吻合術 肝嚢胞摘出術 食道静脈瘤手術	肝切除術（外側区域を除く区域以上） 肝移植術
胆	胆管切開術 胆嚢切開結石摘出術 胆嚢摘出術 胆嚢外瘻術 胆嚢消化管吻合術 胆嚢瘻造設術	胆管切開結石摘出術 胆道再建術 胆道バイパス術 胆管形成術 十二指腸乳頭形成術 総胆管拡張症手術 内胆汁瘻閉鎖術 外胆汁瘻閉鎖術	胆嚢悪性腫瘍手術 胆管悪性腫瘍手術 胆道閉鎖症手術
膵	膵嚢胞外瘻術	膵縫合術 膵部分切除術 膵体尾側切除術 膵嚢胞消化管吻合術 膵管空腸吻合術 急性膵炎手術 膵石症手術 膵頭神経叢切除術 膵腫瘍摘出術	膵頭十二指腸切除術 膵体尾部切除術（悪性） 膵全摘術
脾	脾縫合術	脾摘術 脾部分切除術	
内視鏡手術		消化管粘膜切除術 胃・十二指腸ポリープ切除術 十二指腸乳頭括約筋切開術 結腸ポリープ切除術 消化管良性腫瘍摘出術	
その他	腹部ヘルニア・鼠径ヘルニア手術 限局性腹腔膿瘍手術 試験開腹術	急性汎発性腹膜炎手術 腹壁ヘルニア手術 横隔膜縫合術 食道裂孔ヘルニア手術 後腹膜腫瘍手術 腹壁・腸間膜・大網腫瘍切除 腹腔鏡下消化管穿孔部閉鎖術	横隔膜裂孔ヘルニア手術

（注）腹（胸）腔鏡下のものも含む

1-4. 脳神経領域

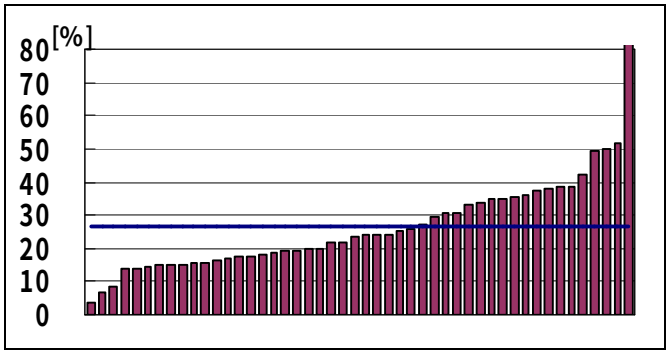
(1) クモ膜下出血後の症候性血管攣縮の頻度



全クモ膜下出血患者における後に症候性血管攣縮が起きた患者の割合

有効回答	39/56	[件]
平均	19.5	[%]
最大	61.5	[%]
中央値	14.3	[%]
最小	0.0	[%]

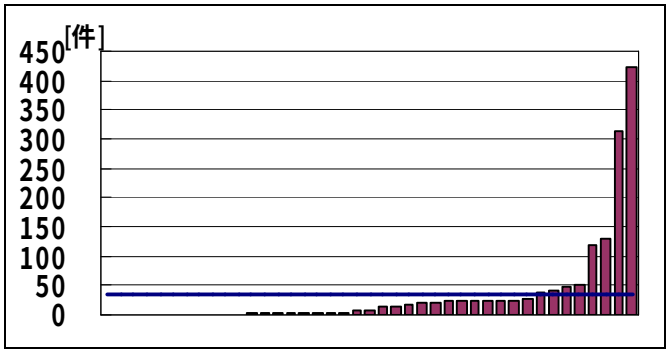
(2) 頭蓋内腫瘍摘出手術の症例頻度（生検術は除く）



全脳神経外科手術における頭蓋内腫瘍摘出手術件数の割合

有効回答	48/56	[件]
平均	26.4	[%]
最大	84.3	[%]
中央値	23.8	[%]
最小	3.6	[%]

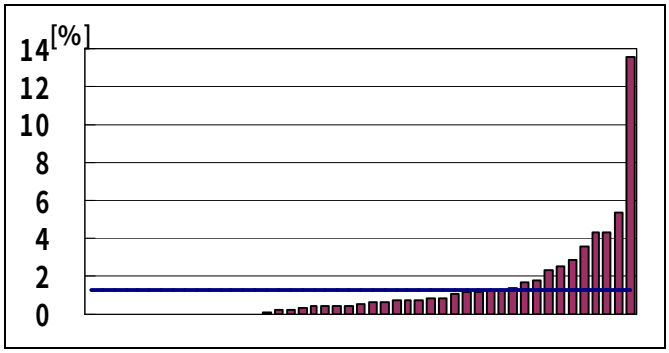
(3) 神経・筋バイオプシー件数



有効回答	41/56	[件]
平均	36	[件]
最大	422	[件]
中央値	7	[件]
最小	0	[件]
総和	1,465	[件]

1-5. 整形外科領域

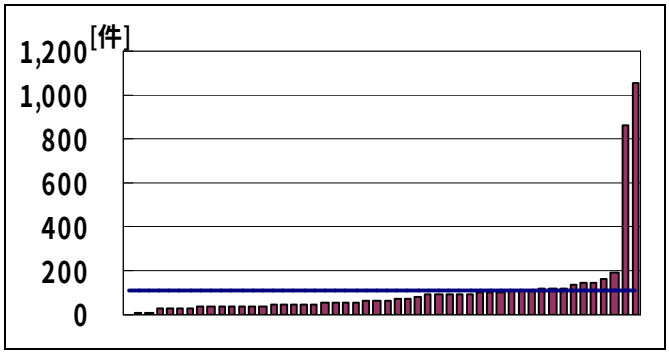
(1) 整形外科手術後の局所感染率



全整形外科手術患者における局所感染発生患者の割合

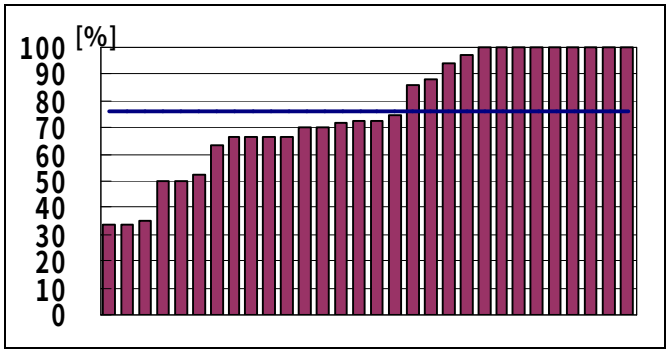
有効回答	47/56	[件]
平均	1.2	[%]
最大	13.5	[%]
中央値	0.5	[%]
最小	0.0	[%]

(2) 後期高齢者（75 歳以上）の手術数



有効回答	50/56	[件]
平均	108	[件]
最大	1,053	[件]
中央値	65	[件]
最小	1	[件]
総和	5,385	[件]

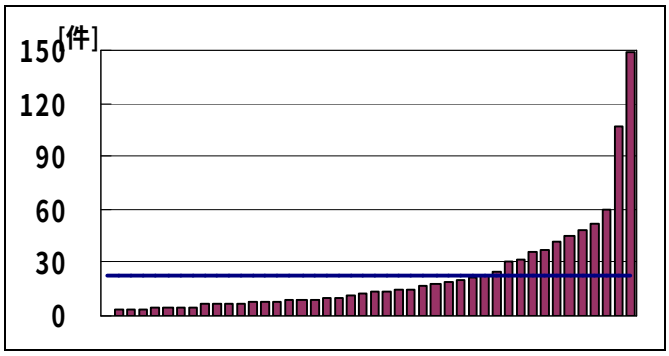
(3) 高齢者大腿骨頚部骨折手術後の歩行再獲得率



高齢者大腿骨頚部骨折手術患者における歩行再獲得患者の割合

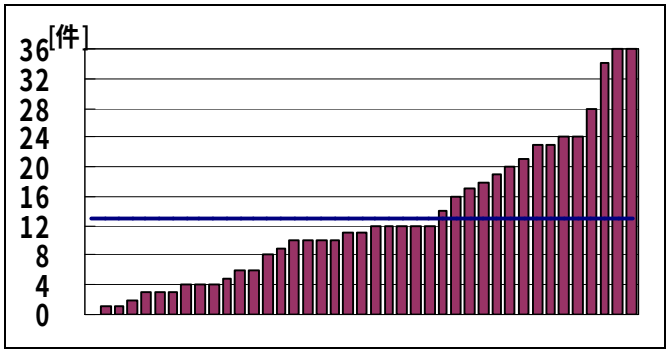
有効回答	30/56	[件]
平均	76.0	[%]
最大	100.0	[%]
中央値	72.7	[%]
最小	33.3	[%]

（4）難度の高い人工股関節手術(再置換、骨切り後)件数



有効回答	44/56	[件]
平均	22	[件]
最大	149	[件]
中央値	13	[件]
最小	0	[件]
総和	987	[件]

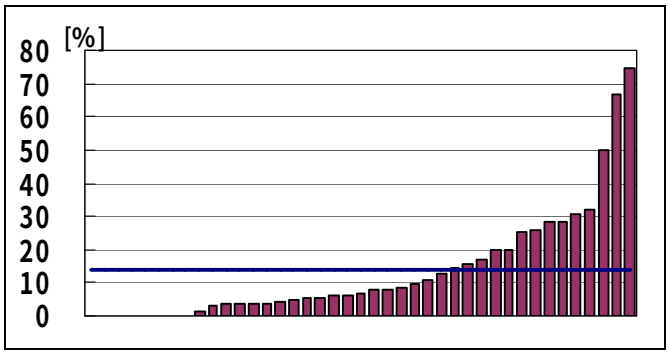
（5）難度の高い上位頚椎手術数



有効回答	41/56	[件]
平均	13	[件]
最大	36	[件]
中央値	11	[件]
最小	0	[件]
総和	534	[件]

1-6. 腎臓領域

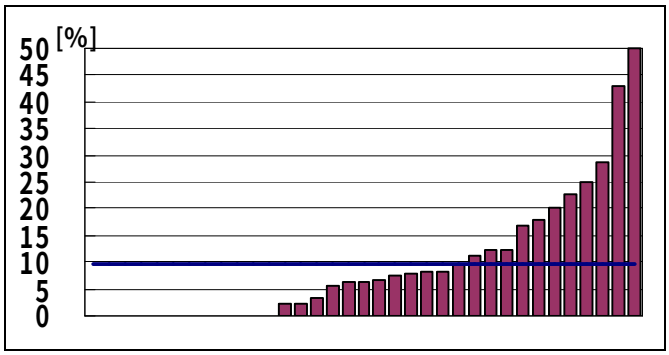
（1）新規腹膜透析導入率



新規透析導入患者における腹膜透析導入患者の割合

有効回答	41/56	[件]
平均	13.7	[%]
最大	74.6	[%]
中央値	6.5	[%]
最小	0.0	[%]

（2）腹膜透析患者腹膜炎発生率

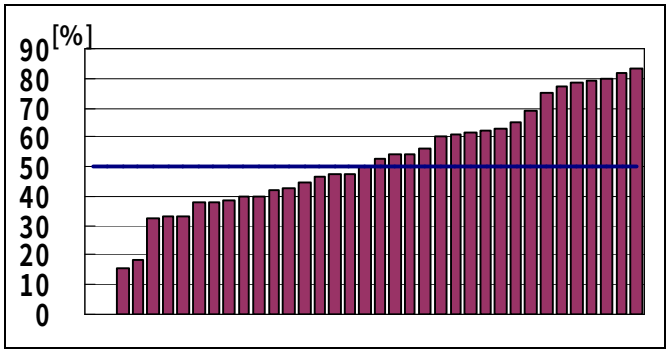


在院･通院の腹膜透析患者における腹膜炎発症患者の割合

有効回答	35/56	[件]
平均	9.5	[%]
最大	50.0	[%]
中央値	6.3	[%]
最小	0.0	[%]

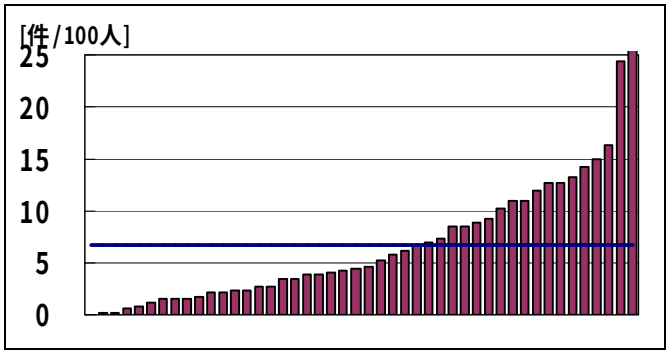
1 -7. 糖尿病・代謝領域

(1) 入院時の HbA1c が８％以上で 退院６ヶ月後に HbA1c が７％以下になった患者率



有効回答	37/56 [件]
平均	50.3 [%]
最大	83.3 [%]
中央値	50.0 [%]
最小	0.0 [%]

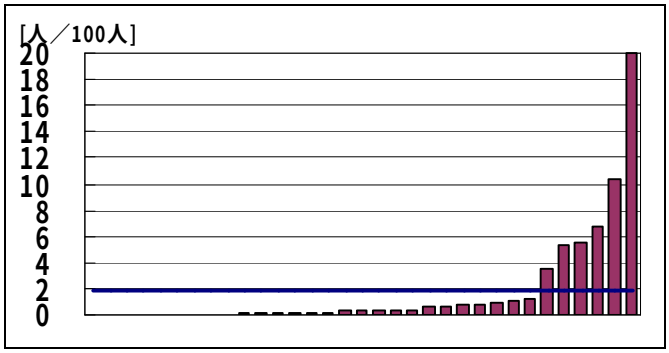
(2) 入院患者への栄養指導の実施



全入院患者 100 人あたりの栄養指導の実施件数

有効回答	46/56 [件]
平均	6.7 [件/100 人]
最大	25.5 [件/100 人]
中央値	4.5 [件/100 人]
最小	0.0 [件/100 人]

(3) 糖尿病患者あたりの療養指導士数

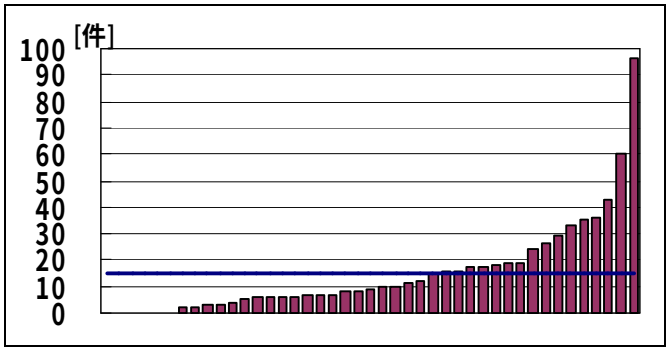


外来通院中の糖尿病患者 100 人あたりの療養指導士数

有効回答	33/56 [件]
平均	1.8 [件/100 人]
最大	20.0 [件/100 人]
中央値	0.3 [件/100 人]
最小	0.0 [件/100 人]

1-8. 血液疾患領域

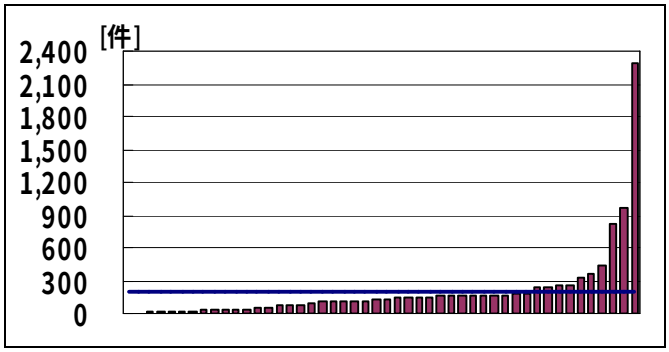
(1) 造血幹細胞移植件数



有効回答	37/56	[件]
平均	15	[件]
最大	96	[件]
中央値	9	[件]
最小	0	[件]
総和	651	[件]

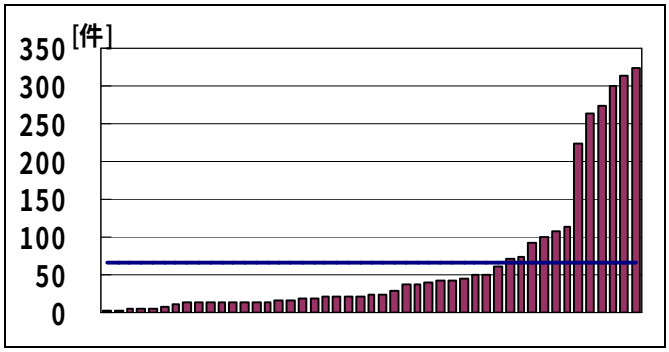
1-9. 産婦人科領域

(1) 合併症妊娠症例数



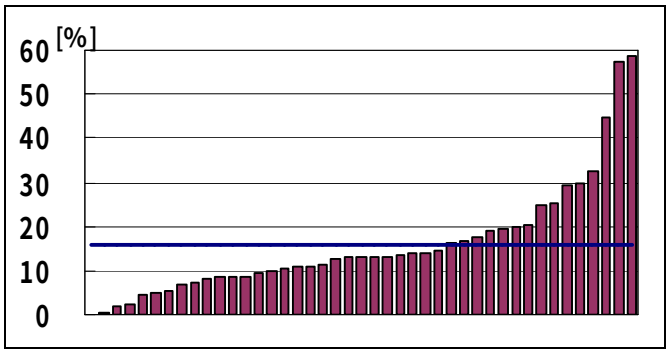
有効回答	48/56	[件]
平均	204	[件]
最大	2,292	[件]
中央値	132	[件]
最小	3	[件]
総和	9,812	[件]

(2) 胎児異常症例数



有効回答	47/56	[件]
平均	64	[件]
最大	324	[件]
中央値	24	[件]
最小	2	[件]
総和	3,031	[件]

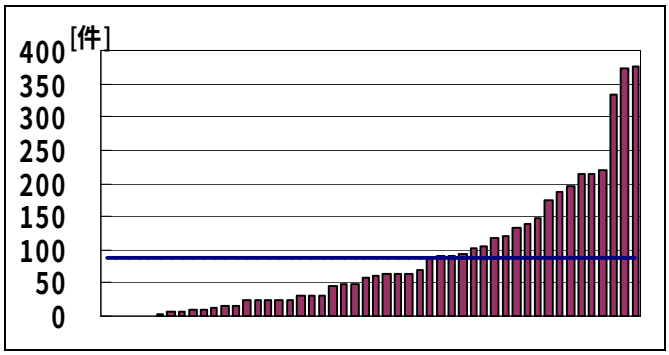
（3）早期早産(妊娠 35 週未満)率



分娩予約登録妊婦数における
35 週未満の早産件数の割合

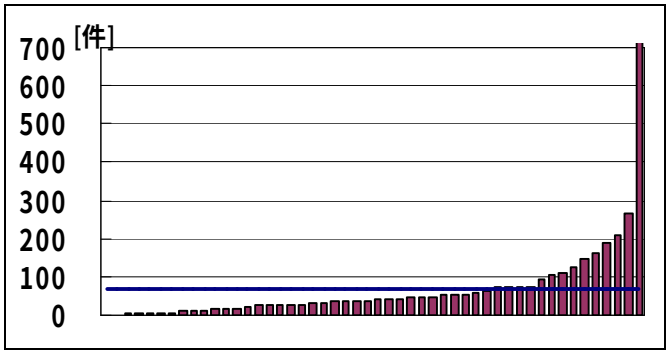
有効回答	43/56	[件]
平均	15.9	[%]
最大	58.5	[%]
中央値	13.0	[%]
最小	0.0	[%]

（4）体外受精・胚移植（顕微授精を含む）件数



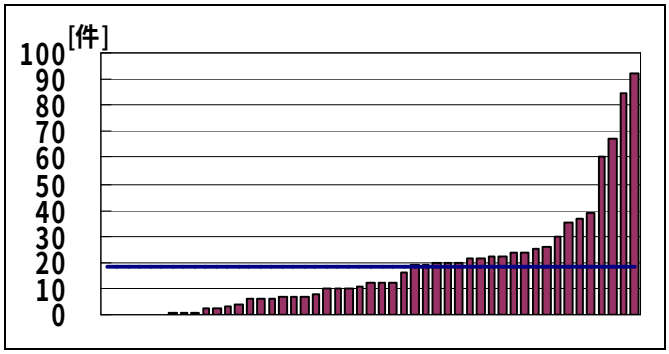
有効回答	50/56	[件]
平均	86	[件]
最大	375	[件]
中央値	59	[件]
最小	0	[件]
総和	4,306	[件]

（5）婦人科領域における腹腔鏡下手術件数



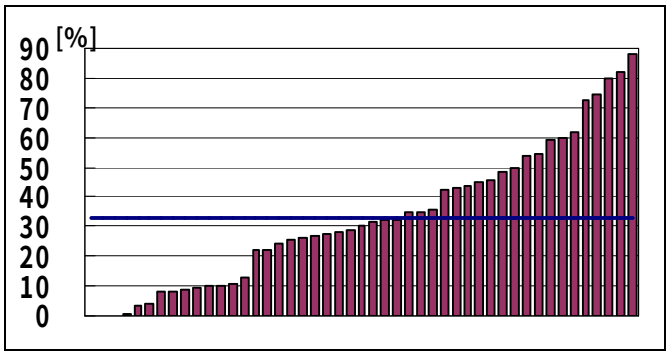
有効回答	50/56	[件]
平均	68	[件]
最大	724	[件]
中央値	38	[件]
最小	0	[件]
総和	3,424	[件]

（6）子宮鏡下手術件数



有効回答	49/56	[件]
平均	18	[件]
最大	92	[件]
中央値	12	[件]
最小	0	[件]
総和	882	[件]

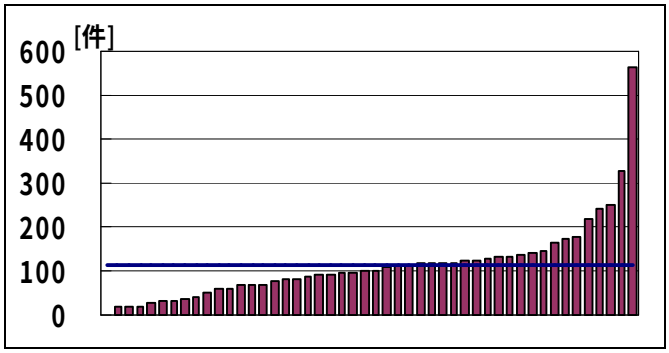
（7）婦人科良性疾患に対する内視鏡下手術実施率



婦人科良性疾患手術症例における腹腔鏡下･子宮鏡下手術の割合

有効回答	47/56 [件]
平均	33.1 [%]
最大	87.9 [%]
中央値	30.4 [%]
最小	0.0 [%]

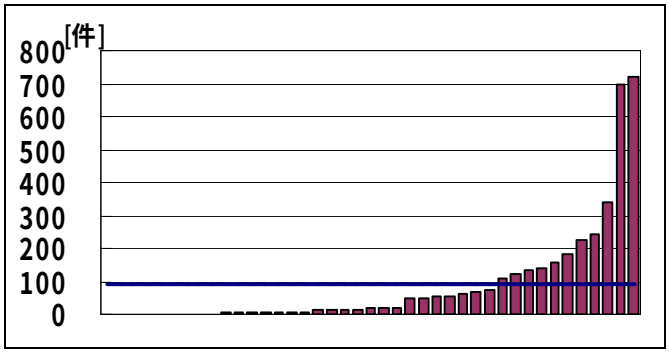
（8）婦人科悪性腫瘍症例数



有効回答	48/56 [件]
平均	114 [件]
最大	564 [件]
中央値	100 [件]
最小	1 [件]
総和	5,487 [件]

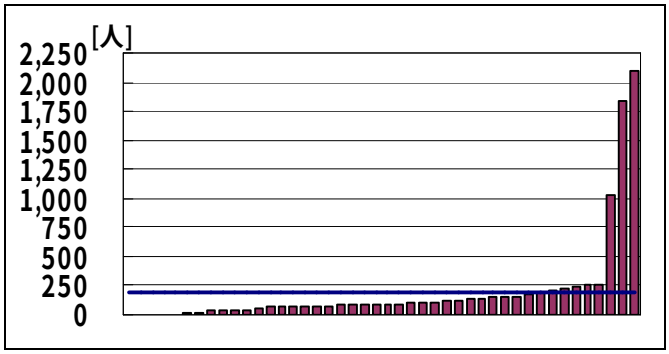
1 -10. 小児領域

(1) 小児３次救急受け入れ患者件数



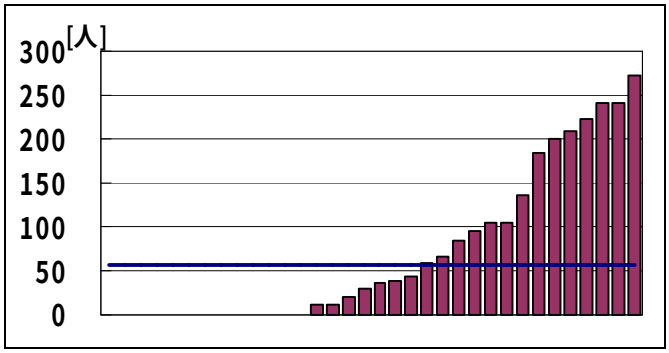
有効回答	41/56	[件]
平均	88	[件]
最大	720	[件]
中央値	16	[件]
最小	0	[件]
総和	3,612	[件]

(2) ＮＩＣＵ入室患者数



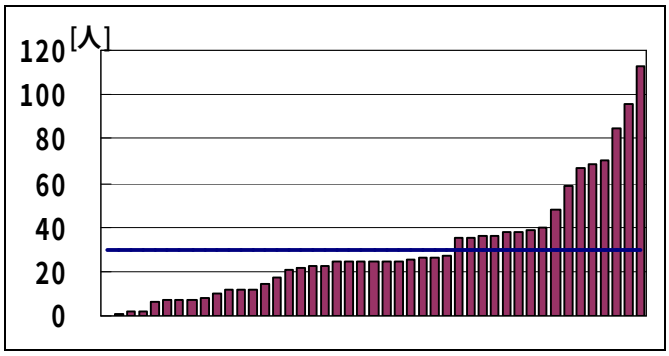
有効回答	48/56	[件]
平均	187	[人]
最大	2,088	[人]
中央値	85	[人]
最小	0	[人]
総和	8,970	[人]

(3) ＧＣＵ入室患者数



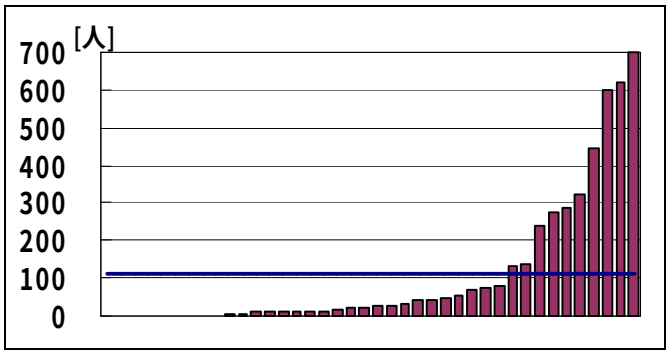
有効回答	43/56	[件]
平均	56	[人]
最大	272	[人]
中央値	33	[人]
最小	0	[人]
総和	2,414	[人]

（4）出生時体重 1500g 未満の未熟児入院数



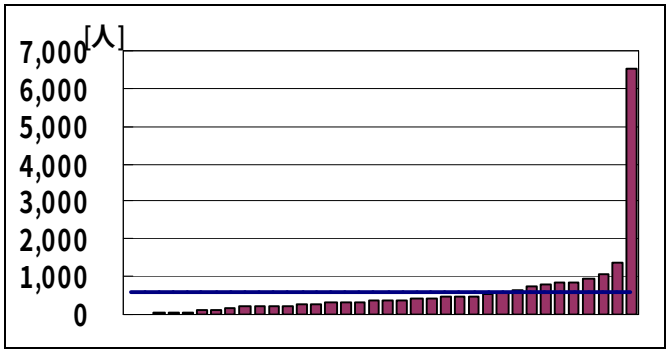
有効回答	45/56	[件]
平均	30	[人]
最大	113	[人]
中央値	24	[人]
最小	0	[人]
総和	1,358	[人]

（5）小児のＩＣＵ入室患者数



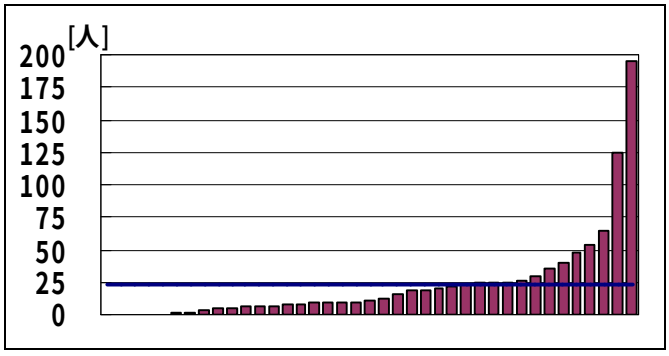
有効回答	40/56	[件]
平均	110	[人]
最大	702	[人]
中央値	23	[人]
最小	0	[人]
総和	4,386	[人]

（6）小児慢性特定疾患患者数



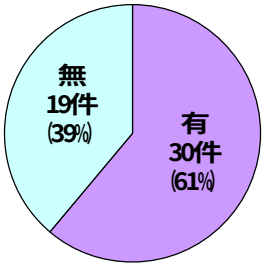
有効回答	36/56	[件]
平均	586	[人]
最大	6,511	[人]
中央値	376	[人]
最小	14	[人]
総和	21,080	[人]

（7）生後１ヶ月未満の手術患者数



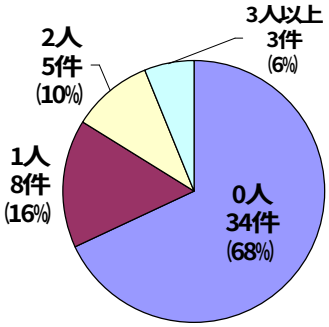
有効回答	39/56	[件]
平均	23	[人]
最大	195	[人]
中央値	11	[人]
最小	0	[人]
総和	915	[人]

（8）小児病棟内での陰圧（または陽圧）病室の有無



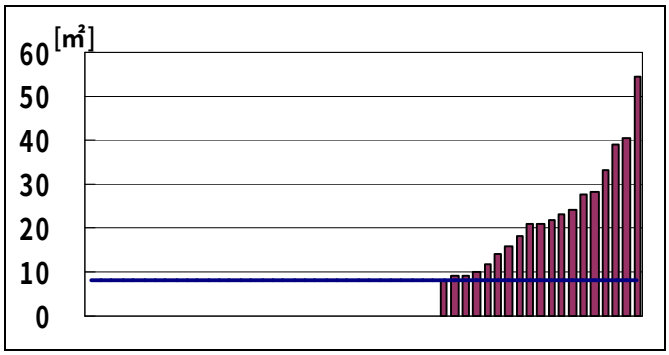
有効回答	49/56	[件]
有	30	[件]
無	19	[件]

（9）小児病棟での保育士数



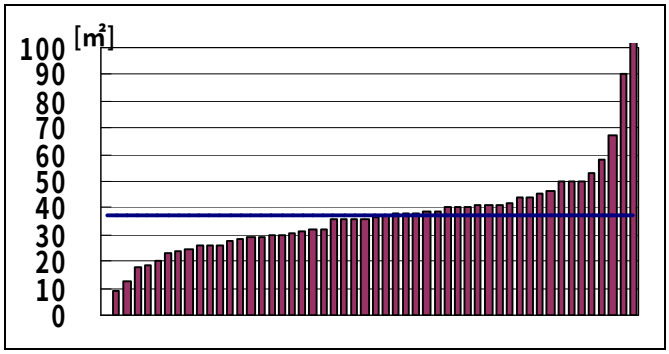
有効回答	50/56	[件]
平均	0.6	[人]
最大	6	[人]
中央値	0	[人]
最小	0	[人]
総和	32	[人]

（10）プレイルーム面積（外来）



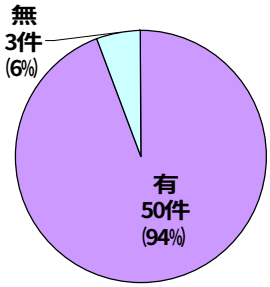
有効回答	52/56	[件]
平均	8.3	[㎡]
最大	54	[㎡]
中央値	0	[㎡]
最小	0	[㎡]
総和	429	[㎡]

（11）プレイルーム面積（入院）



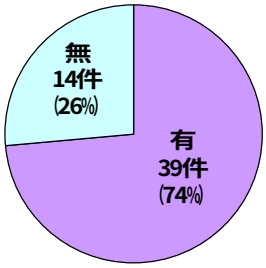
有効回答	52/56	[件]
平均	37	[㎡]
最大	103	[㎡]
中央値	36	[㎡]
最小	0	[㎡]
総和	1,923	[㎡]

（12）院内学級など教育の供給制度の有無



有効回答	53/56 [件]
有	50 [件]
無	3 [件]

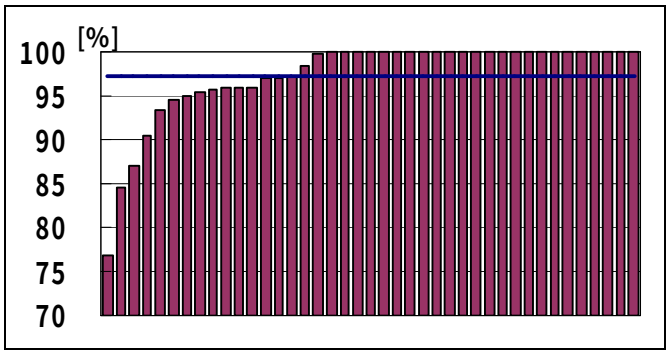
（13）小児病棟入院患者への「３時のおやつ」サービスの有無



有効回答	53/56 [件]
有	39 [件]
無	14 [件]

1 -11. 皮膚科

（1）植皮生着率

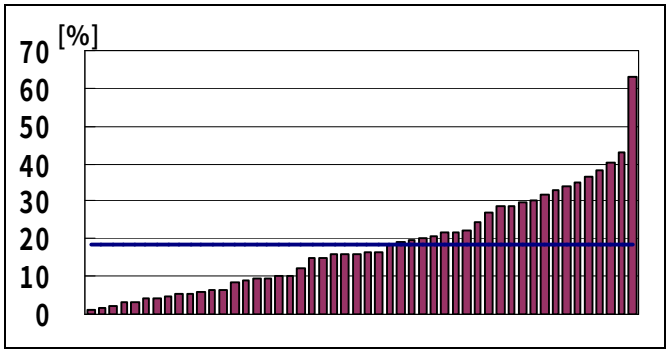


全植皮患者における植皮生着患者の割合

有効回答	41/56 [件]
平均	97.3 [%]
最大	100.0 [%]
中央値	100.0 [%]
最小	76.9 [%]

1 -12. 耳鼻咽喉科・眼科領域

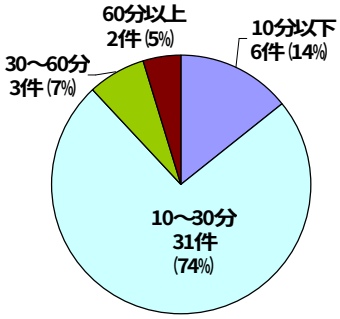
(1) 耳鼻咽喉科領域の悪性腫瘍の手術率



耳鼻咽喉科領域の全手術における悪性腫瘍の手術の割合

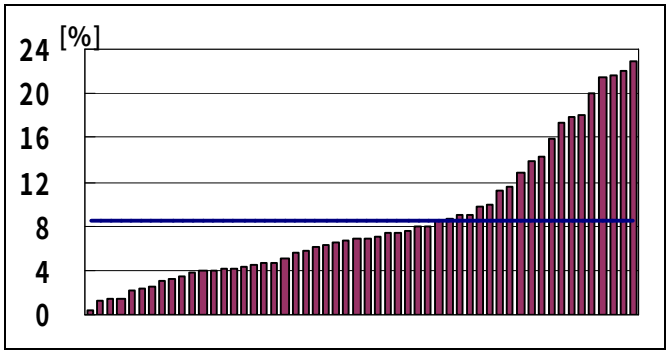
有効回答	41/56	[件]
平均	18.4	[%]
最大	63.1	[%]
中央値	16.3	[%]
最小	0.9	[%]

(2) 聴力検査の受付から検査開始までの平均時間



有効回答	42/56	[件]
平均	25	[分]
最大	120	[分]
中央値	18	[分]
最小	3	[分]
総和	1,044	[分]

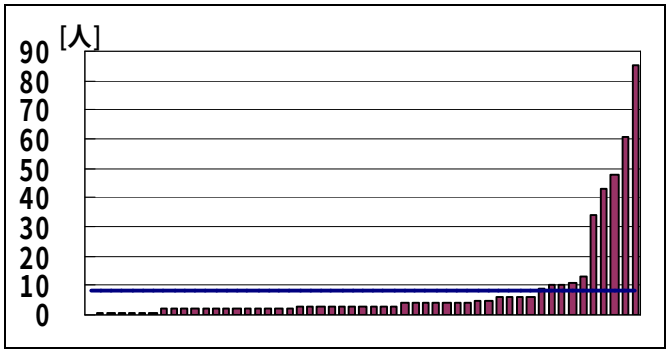
(3) 緑内障手術実施率



眼科領域の全手術における緑内障手術の割合

有効回答	54/56	[件]
平均	8.5	[%]
最大	22.9	[%]
中央値	6.9	[%]
最小	0.4	[%]

(4) 視能訓練士・検査技師数

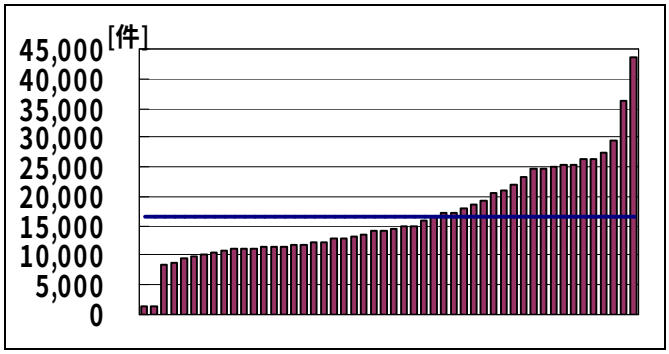


有効回答	53/56	[件]
平均	8.4	[人]
最大	85	[人]
中央値	3	[人]
最小	0	[人]
総和	448	[人]

2．部門別

2 -1. 放射線科

（1） ＣＴによる全検査件数



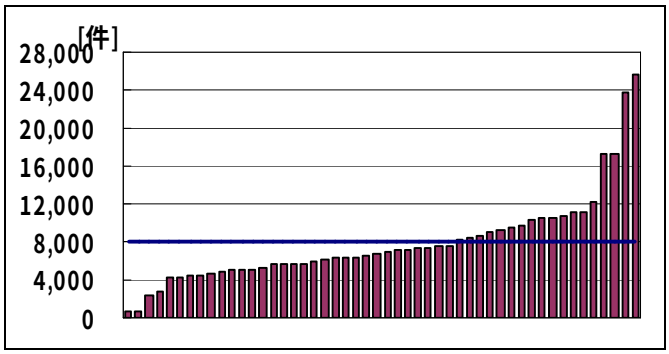
有効回答	50/56	[件]
平均	16,724	[件]
最大	43,679	[件]
中央値	14,387	[件]
最小	1,335	[件]
総和	836,175	[人]

（2）放射線科診断医が読影しているＣＴの率

ＣＴによる全検査件数における放射線科診断医が読影している件数の割合

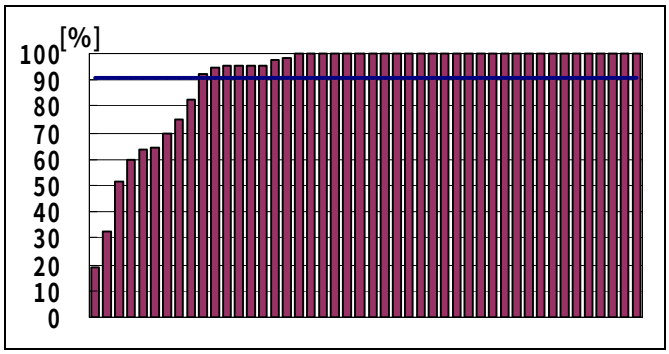
有効回答	46/56	[件]
平均	87.2	[%]
最大	100.0	[%]
中央値	97.0	[%]
最小	31.9	[%]

（3）ＭＲＩによる全検査数



有効回答	50/56	[件]
平均	7,899	[件]
最大	25,612	[件]
中央値	6,770	[件]
最小	548	[件]
総和	394,936	[件]

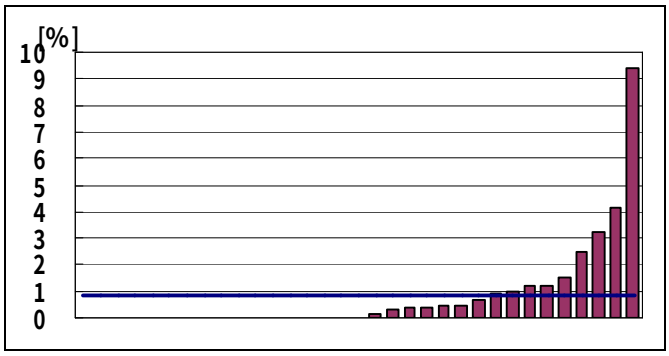
（4）放射線科診断医が読影しているＭＲＩの率



ＭＲIによる全検査件数における放射線科診断医が読影している件数の割合

有効回答	33/56	[件]
平均	90.9	[%]
最大	100.0	[%]
中央値	100.0	[%]
最小	18.6	[%]

（5）晩発性放射線障害の頻度

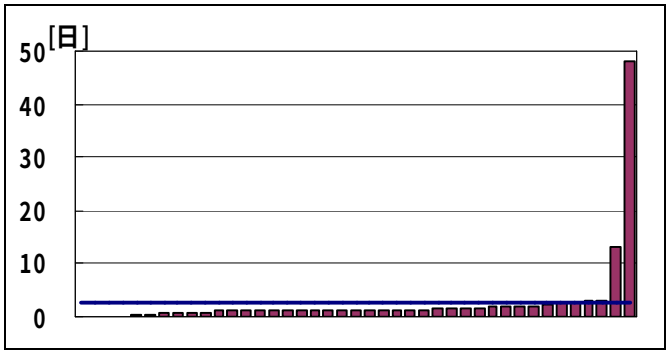


放射線治療患者における晩発性放射線障害患の割合

有効回答	33/56 [件]
平均	0.8 [%]
最大	9.4 [%]
中央値	0.0 [%]
最小	0.0 [%]

2-2. リハビリテーション部門

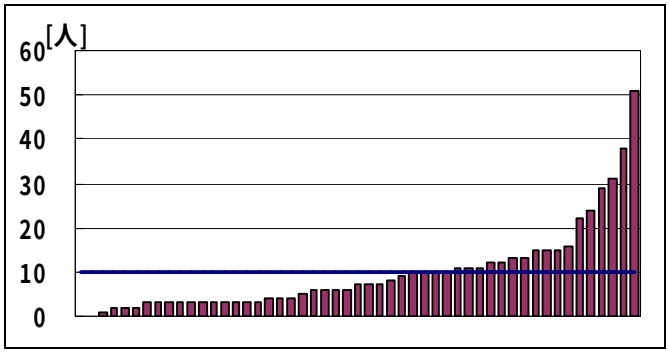
（1）処方(または診療科からの依頼)から， セラピストが治療開始するまでの平均日数



有効回答	41/56 [件]
平均	2.6 [日]
最大	48 [日]
中央値	1 [日]
最小	0 [日]
総和	109 [件]

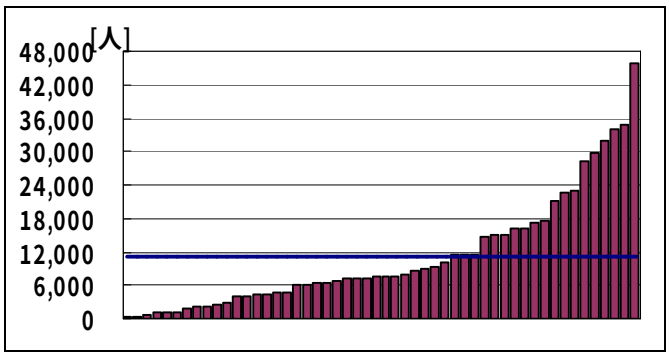
2-3. 救急部門

(1) 救急部門の専任医師数



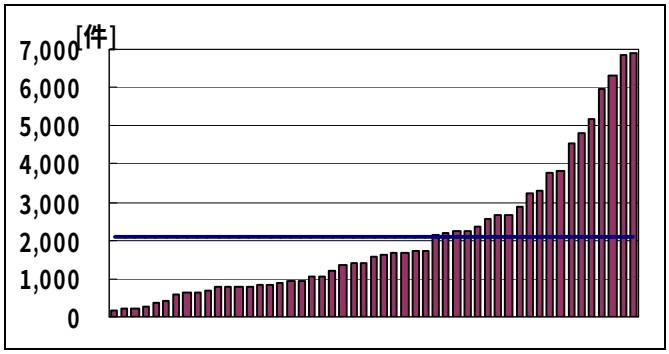
有効回答	51/56	[件]
平均	9.8	[人]
最大	51	[人]
中央値	7	[人]
最小	0	[人]
総和	498	[人]

(2) 救急患者数



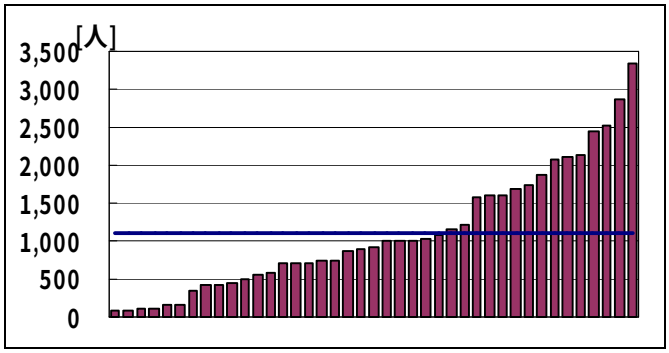
有効回答	52/56	[件]
平均	11,148	[人]
最大	46,028	[人]
中央値	7,399	[人]
最小	194	[人]
総和	579,676	[人]

(3) 救急車受け入れ数



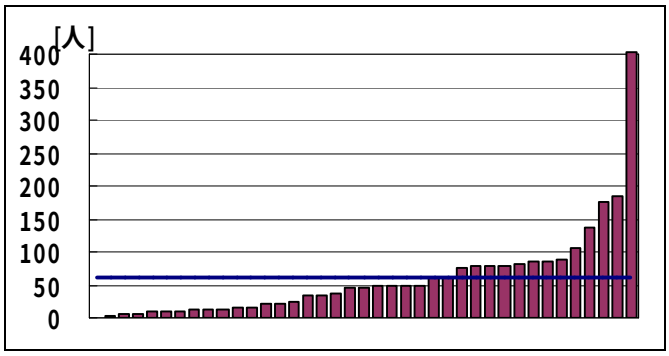
有効回答	51/56	[件]
平均	2,073	[件]
最大	6,914	[件]
中央値	1,550	[件]
最小	177	[件]
総和	105,744	[件]

(4) 全救急入院患者数



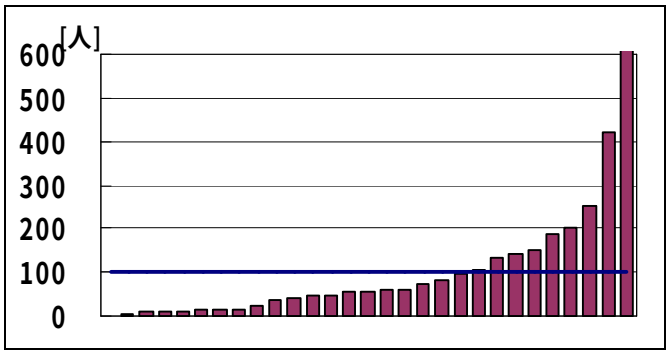
有効回答	41/56	[件]
平均	1,105	[人]
最大	3,339	[人]
中央値	930	[人]
最小	71	[人]
総和	45,288	[人]

（5）来院時心肺停止患者数



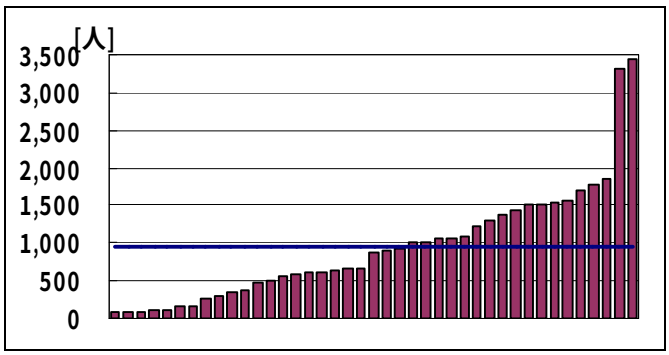
有効回答	39/56	[件]
平均	60	[人]
最大	402	[人]
中央値	46	[人]
最小	0	[人]
総和	2,342	[人]

（6）死亡退院した救急入院患者数



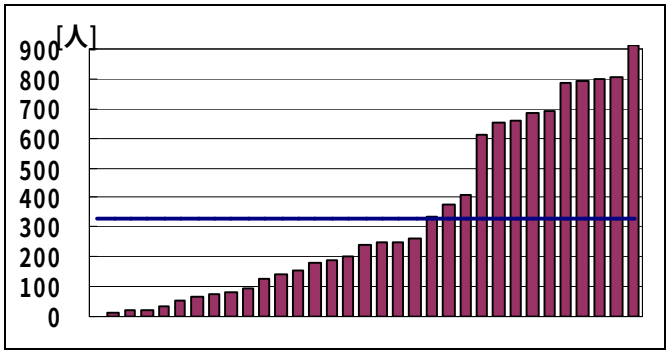
有効回答	29/56	[件]
平均	102	[人]
最大	612	[人]
中央値	57	[人]
最小	2	[人]
総和	2,956	[人]

（7）救急入院患者数【救急：直接搬送】



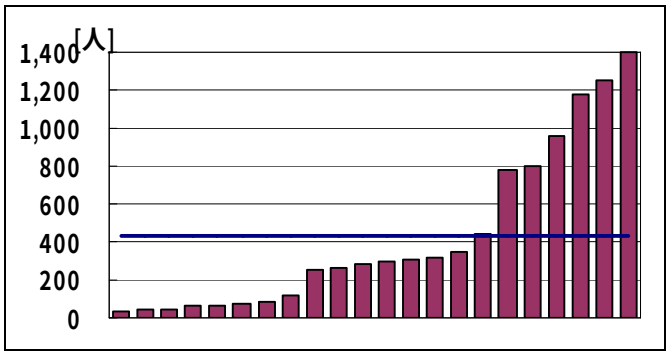
有効回答	29/56	[件]
平均	946	[人]
最大	3,458	[人]
中央値	864	[人]
最小	71	[人]
総和	38,800	[人]

（8）救急入院患者数【救急：他の医療機関経由】



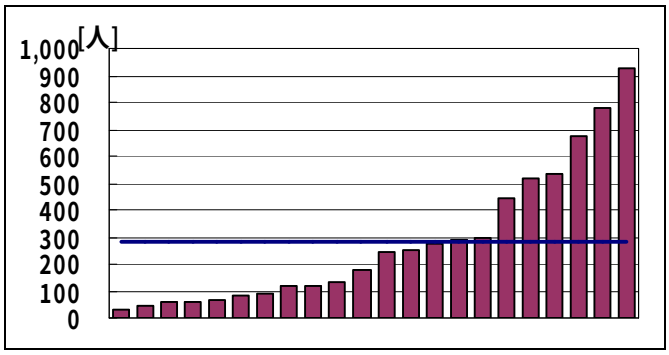
有効回答	33/56	[件]
平均	332	[人]
最大	912	[人]
中央値	240	[人]
最小	0	[人]
総和	10,950	[人]

（9）救急入院患者数【救急：直接搬送：外来通院中の患者】



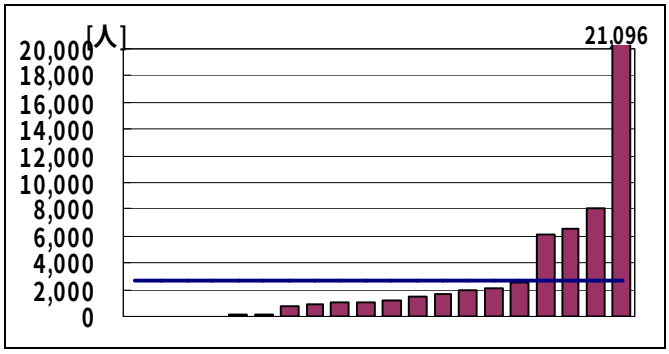
有効回答	22/56	[件]
平均	428	[人]
最大	1,404	[人]
中央値	290	[人]
最小	36	[人]
総和	9,407	[人]

（10）救急入院患者数【救急：直接搬送：外来通院中以外の患者】



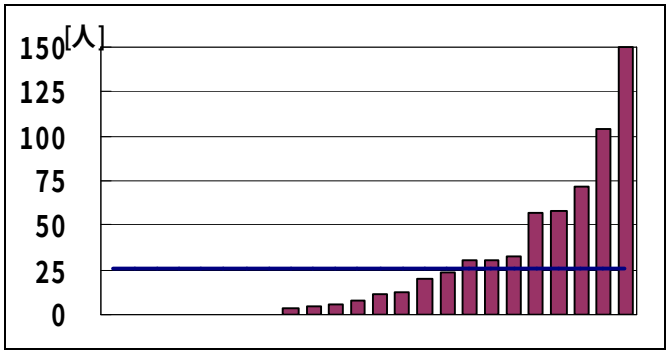
有効回答	22/56	[件]
平均	282	[人]
最大	927	[人]
中央値	214	[人]
最小	27	[人]
総和	6,207	[人]

（11）一般入院患者数【救急以外：他の医療機関経由】



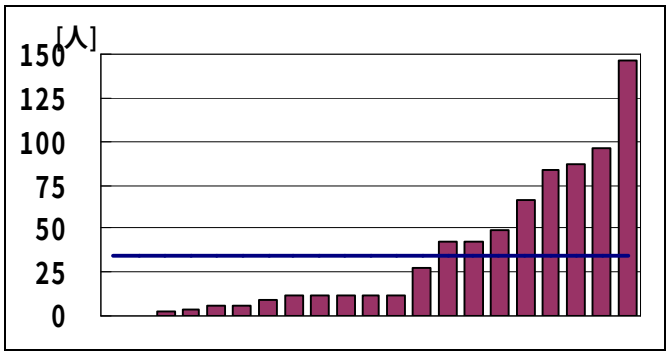
有効回答	21/56	[件]
平均	2,718	[人]
最大	21,096	[人]
中央値	1,176	[人]
最小	2	[人]
総和	57,086	[人]

（12）死亡退院患者数【救急：他の医療機関経由】



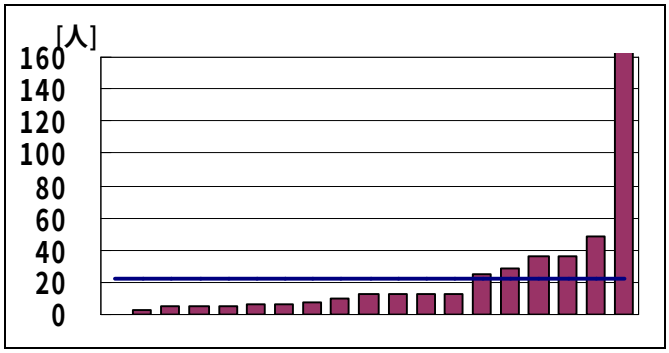
有効回答	24/56	[件]
平均	26	[人]
最大	150	[人]
中央値	10	[人]
最小	0	[人]
総和	621	[人]

（13）死亡退院患者数【救急：直接搬送：外来通院中の患者】



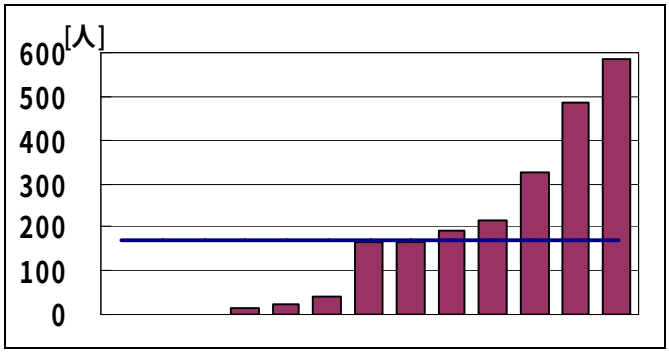
有効回答	21/56	[件]
平均	35	[人]
最大	147	[人]
中央値	12	[人]
最小	0	[人]
総和	726	[人]

（14）死亡退院患者数【救急：直接搬送：外来通院中以外の患者】



有効回答	19/56	[件]
平均	23	[人]
最大	164	[人]
中央値	12	[人]
最小	0	[人]
総和	432	[人]

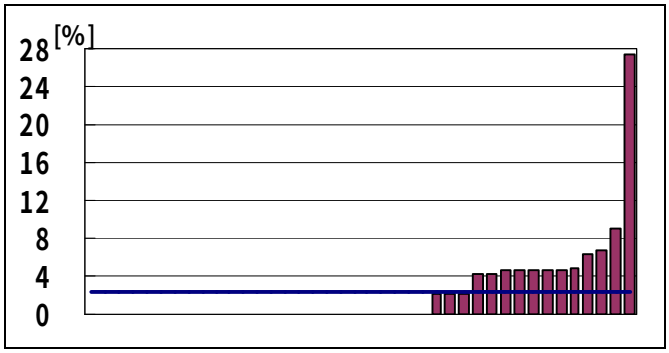
（15）死亡退院患者数【救急以外：他の医療機関経由】



有効回答	13/56	[件]
平均	170	[人]
最大	588	[人]
中央値	165	[人]
最小	0	[人]
総和	2,214	[人]

2-4. 検査領域

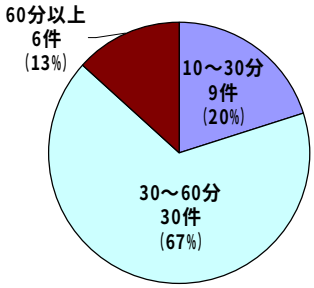
(1) 検査部における臨床検査外部精度評価(日本医師会)の成績



臨床検査外部精度評価(日本医師会)の全参加項目における D 評価の項目の割合

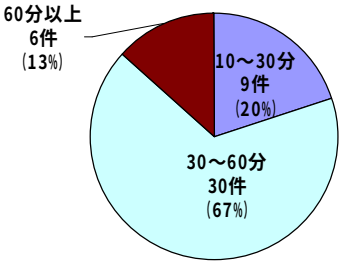
有効回答	40/56 [件]
平均	2.3 [%]
最大	27.3 [%]
中央値	0.0 [%]
最小	0.0 [%]

(2) 検査結果報告の平均所要時間：日中時間帯



有効回答	45/56 [件]
平均	52 [分/件]
最大	150 [分/件]
中央値	50 [分/件]
最小	15 [分/件]

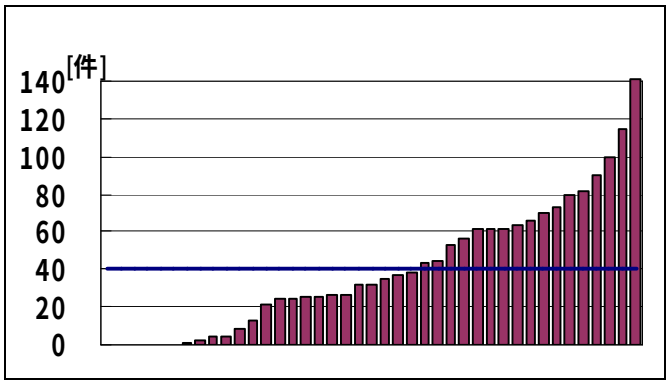
(3) 検査結果報告の平均所要時間：夜間・休日時間帯



有効回答	45/56 [件]
平均	32 [分/件]
最大	90 [分/件]
中央値	30 [分/件]
最小	14 [分/件]

2-5. 医療情報部門

(1) 院内医療情報システムからの出力可能インディケータ数(本調査インディケータについて)



本調査であげた 208 のインディケータのうち、医療情報システムから直接出力可能なインディケータ数

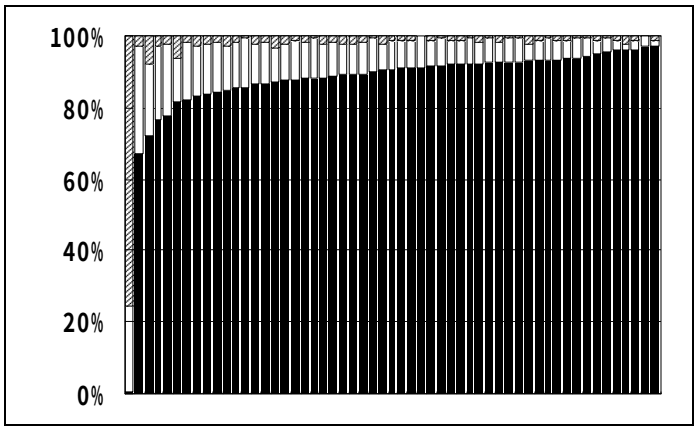
有効回答	40/56 [件]
平均	40 [件]
最大	141 [件]
中央値	32 [件]
最小	0 [件]
総和	1,644 [件]

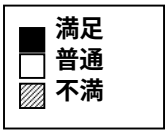
IV. 満足度調査

1．患者満足度

1-1．入院患者

1-1-1．入院患者満足度（総合指標）

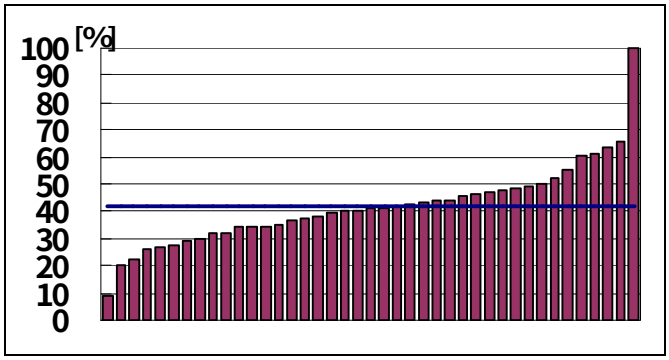




有効回答	55/56	[件]
平均	88.4	[%]
最大	97.3	[%]
中央値	90.7	[%]
最小	88.4	[%]

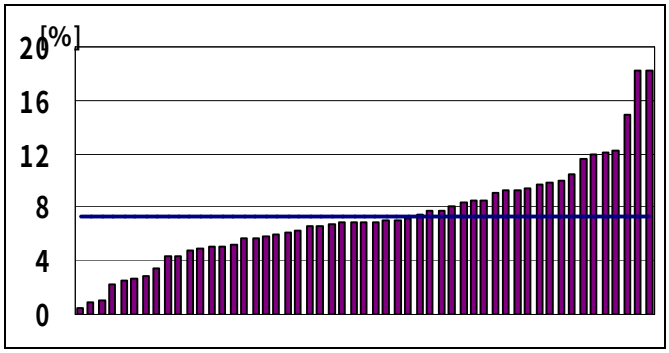
1-1-2．患者からみた改善すべき点

（1）患者の話をよく聞く



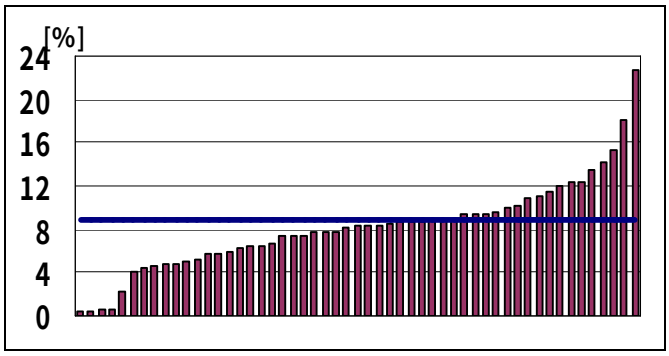
有効回答	55/56	[件]
平均	9.9	[%]
最大	65.9	[%]
中央値	8.9	[%]
最小	0.0	[%]

（2）患者の意志の尊重



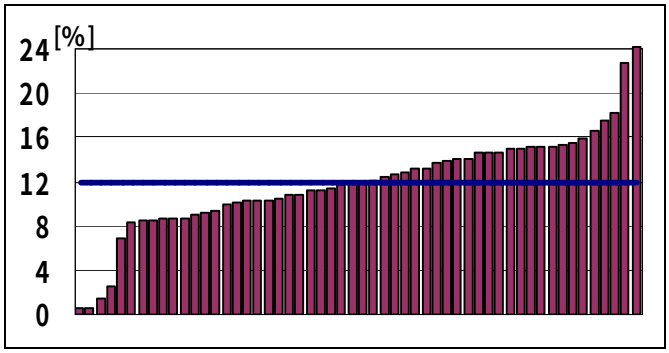
有効回答	53/56	[件]
平均	7.3	[%]
最大	18.2	[%]
中央値	6.9	[%]
最小	0.5	[%]

（3）プライバシーへの配慮



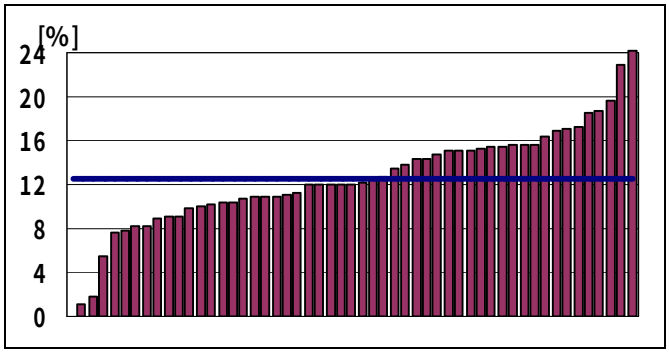
有効回答	53/56	[件]
平均	8.1	[%]
最大	22.6	[%]
中央値	8.3	[%]
最小	0.4	[%]

（4）病状説明



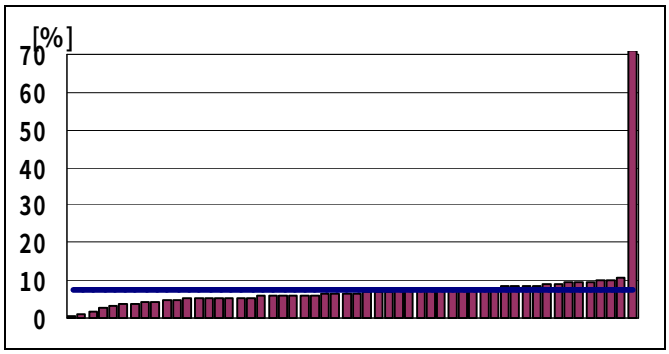
有効回答	54/56	[件]
平均	11.9	[%]
最大	24.2	[%]
中央値	11.9	[%]
最小	0.5	[%]

（5）診断・治療に関する情報提供



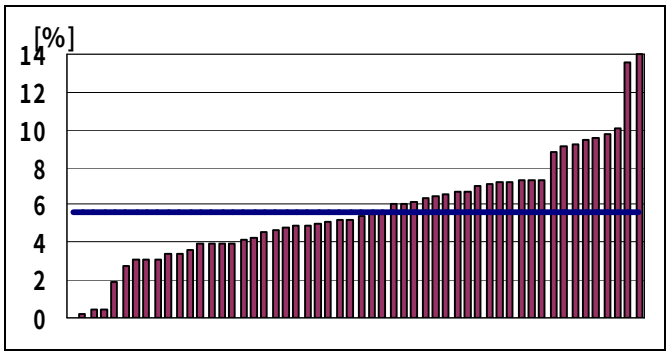
有効回答	54/56	[件]
平均	12.5	[%]
最大	24.2	[%]
中央値	12.1	[%]
最小	0.0	[%]

（6）手続きの説明



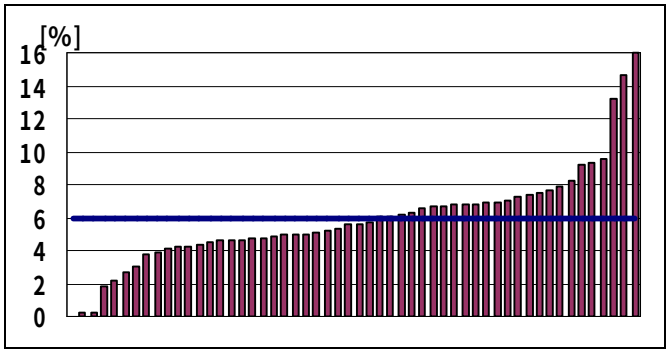
有効回答	54/56	[件]
平均	7.7	[%]
最大	71.0	[%]
中央値	6.3	[%]
最小	0.3	[%]

（7）診療態度



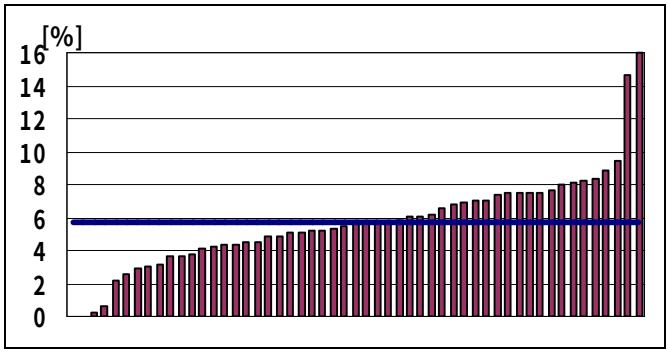
有効回答	54/56	[件]
平均	5.6	[%]
最大	14.0	[%]
中央値	5.3	[%]
最小	0.0	[%]

（8）接遇態度



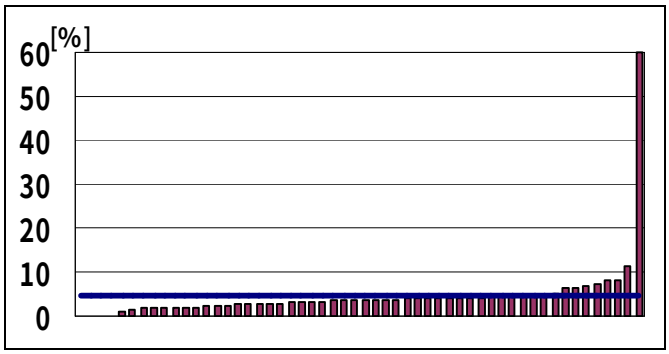
有効回答	54/56	[件]
平均	5.9	[%]
最大	16.0	[%]
中央値	5.5	[%]
最小	0.0	[%]

（9）言葉遣い



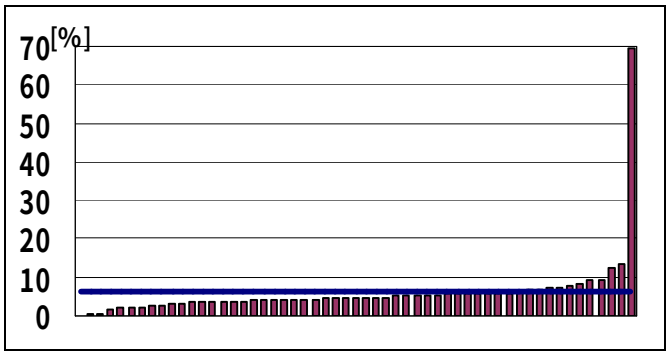
有効回答	53/56	[件]
平均	5.7	[%]
最大	16.0	[%]
中央値	5.7	[%]
最小	0.0	[%]

（10）身だしなみ



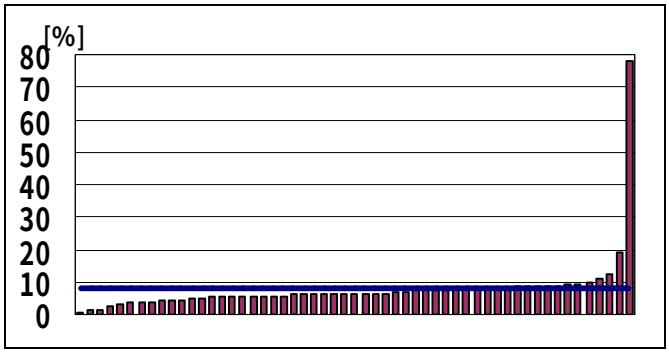
有効回答	54/56	[件]
平均	4.7	[%]
最大	60.0	[%]
中央値	3.6	[%]
最小	0.0	[%]

（11）医療技術



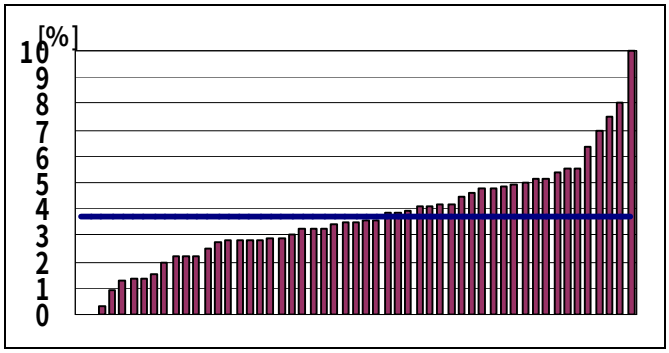
有効回答	55/56	[件]
平均	6.1	[%]
最大	69.3	[%]
中央値	4.7	[%]
最小	0.0	[%]

（12）看護ケア



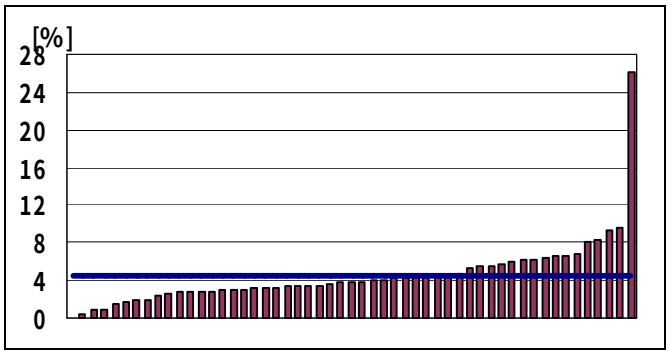
有効回答	55/56	[件]
平均	7.8	[%]
最大	78.0	[%]
中央値	6.1	[%]
最小	0.9	[%]

（13）診断・治療機器



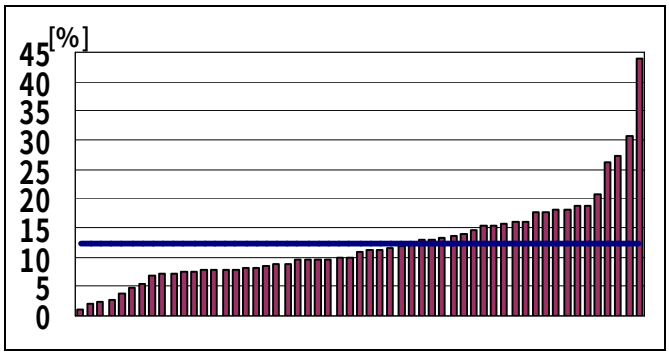
有効回答	53/56	[件]
平均	3.7	[%]
最大	10.0	[%]
中央値	3.5	[%]
最小	0.0	[%]

（14）診察室



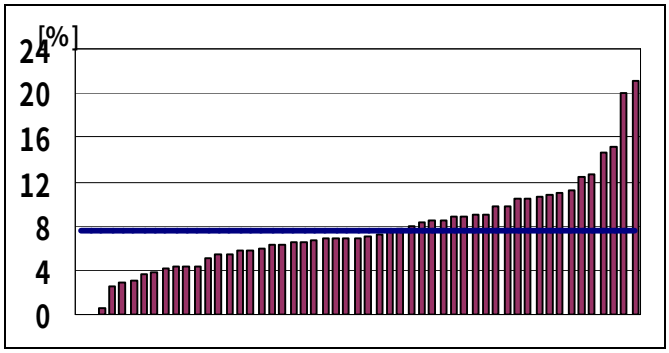
有効回答	53/56	[件]
平均	4.5	[%]
最大	26.0	[%]
中央値	3.9	[%]
最小	0.0	[%]

（15）病室



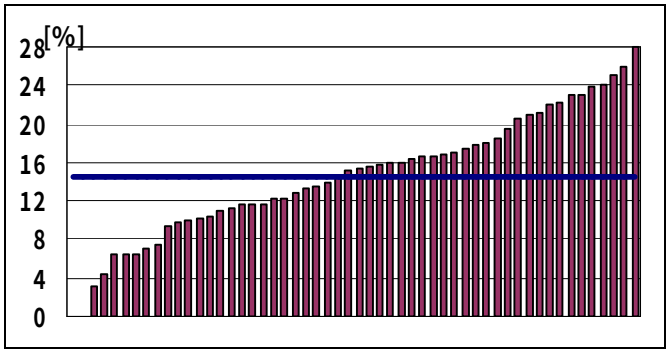
有効回答	55/56	[件]
平均	12.3	[%]
最大	43.9	[%]
中央値	10.9	[%]
最小	1.1	[%]

（16）面会時間



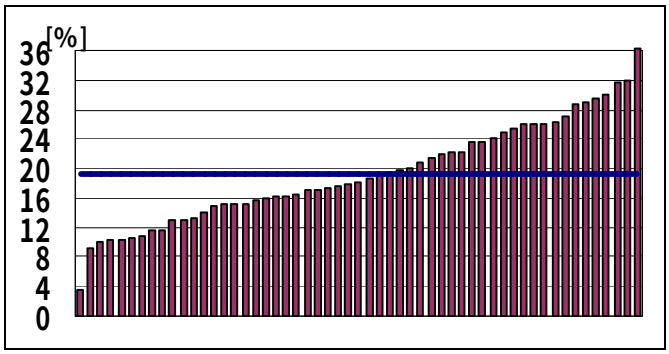
有効回答	53/56	[件]
平均	7.7	[%]
最大	21.2	[%]
中央値	6.9	[%]
最小	0.0	[%]

（17）入院までの待ち時間



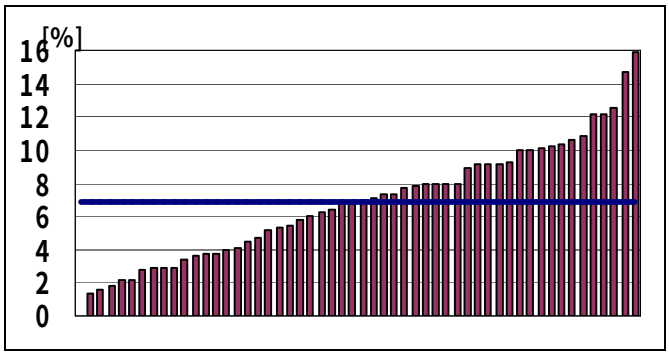
有効回答	54/56	[件]
平均	14.6	[%]
最大	28.0	[%]
中央値	15.3	[%]
最小	0.0	[%]

（18）食事・食堂



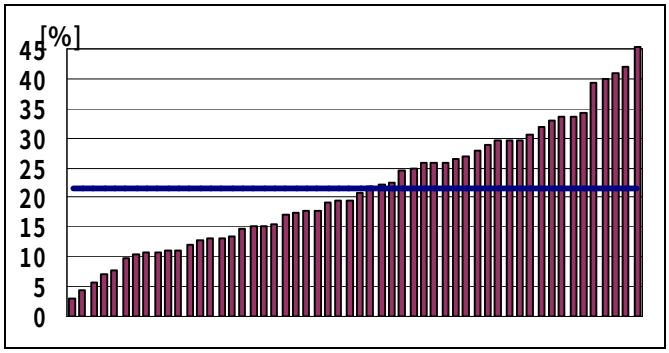
有効回答	55/56	[件]
平均	19.3	[%]
最大	36.4	[%]
中央値	18.2	[%]
最小	3.5	[%]

（19）分煙・禁煙対策



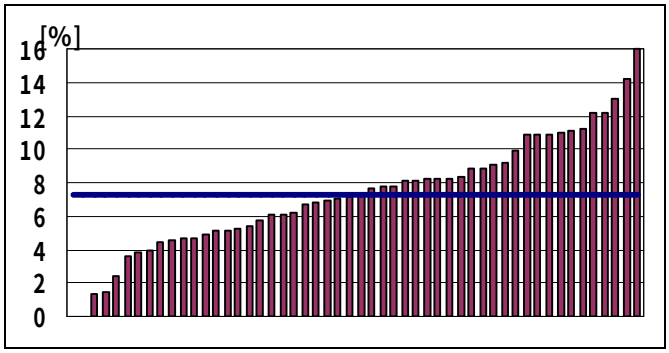
有効回答	54/56	[件]
平均	6.8	[%]
最大	15.9	[%]
中央値	6.9	[%]
最小	0.0	[%]

（20）トイレ



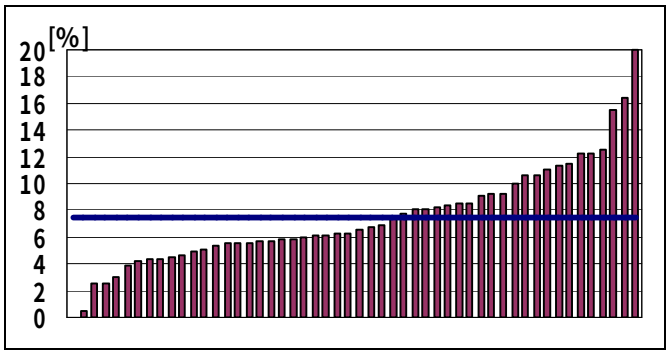
有効回答	54/56	[件]
平均	21.5	[%]
最大	45.5	[%]
中央値	20.2	[%]
最小	3.1	[%]

（21）インターネット接続環境



有効回答	52/56	[件]
平均	7.3	[%]
最大	16.0	[%]
中央値	7.2	[%]
最小	0.0	[%]

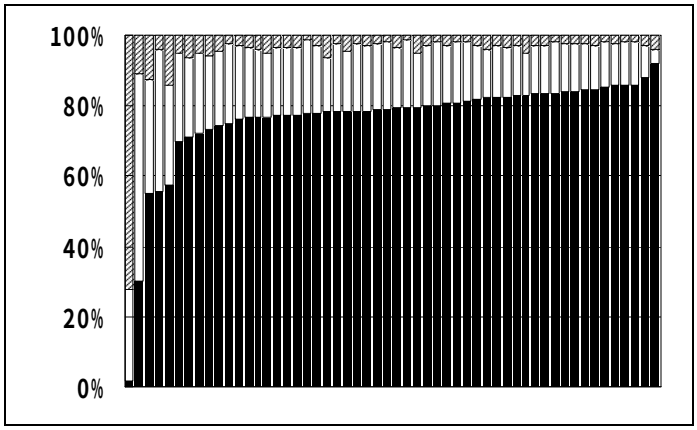
（22）医療費の金額



有効回答	52/56	[件]
平均	7.4	[%]
最大	20.0	[%]
中央値	6.4	[%]
最小	0.0	[%]

1-2. 外来患者

1-2-1. 外来患者満足度（総合指標）

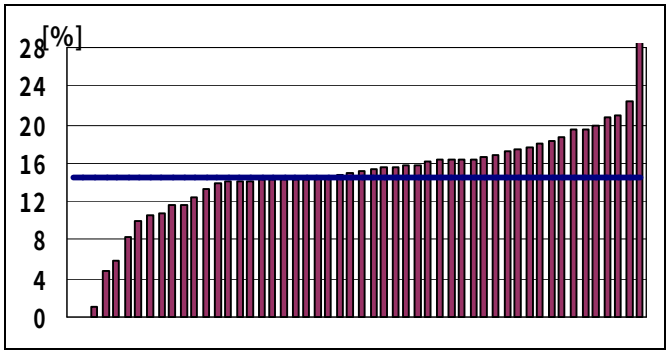


■ 満足
□ 普通
▨ 不満

有効回答	54/56 [件]
平均	77.0 [%]
最大	92.0 [%]
中央値	79.3 [%]
最小	1.9 [%]

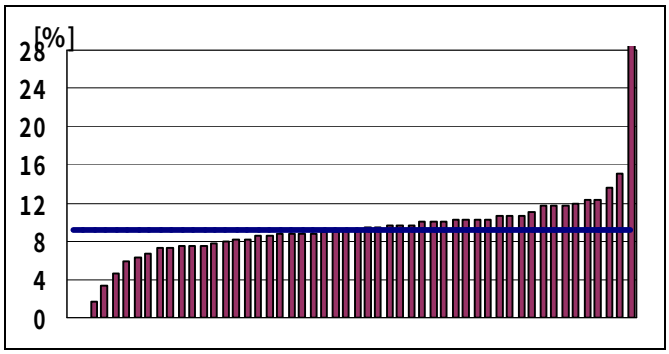
1-2-2. 患者からみた改善すべき点

（1）患者の話をよく聞く



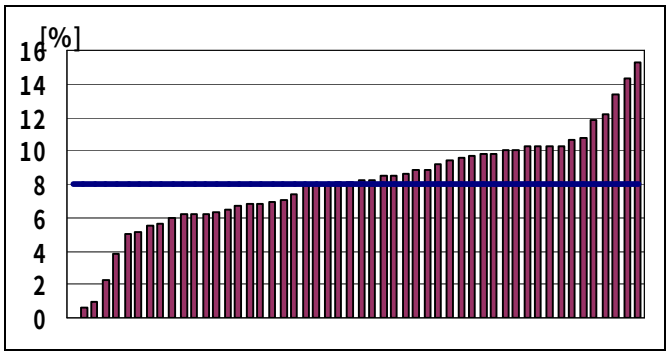
有効回答	52/56 [件]
平均	14.5 [%]
最大	28.6 [%]
中央値	15.0 [%]
最小	0.0 [%]

（2）患者の意志の尊重



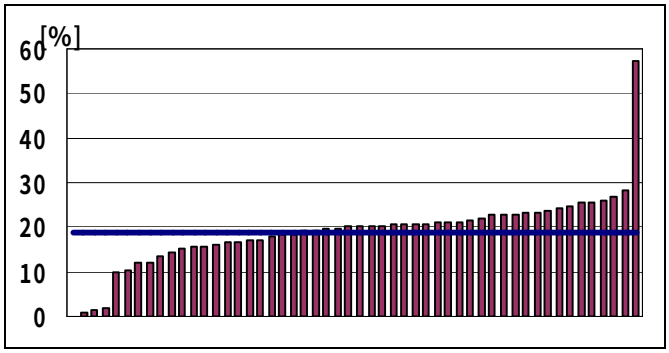
有効回答	52/56 [件]
平均	9.2 [%]
最大	28.6 [%]
中央値	9.2 [%]
最小	0.0 [%]

（3）プライバシーへの配慮



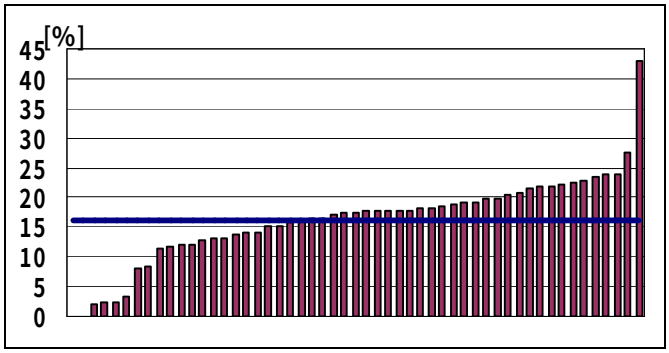
有効回答	52/56	[件]
平均	8.0	[%]
最大	15.3	[%]
中央値	8.1	[%]
最小	0.0	[%]

（4）病状説明



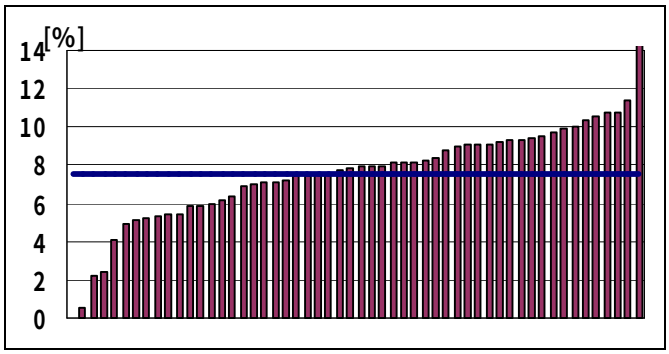
有効回答	52/56	[件]
平均	18.9	[%]
最大	57.1	[%]
中央値	20.0	[%]
最小	0.0	[%]

（5）診断・治療に関する情報提供



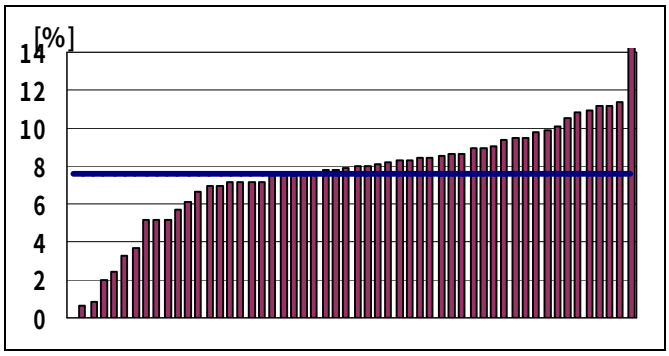
有効回答	53/56	[件]
平均	16.2	[%]
最大	42.9	[%]
中央値	17.4	[%]
最小	0.0	[%]

（6）手続きの説明



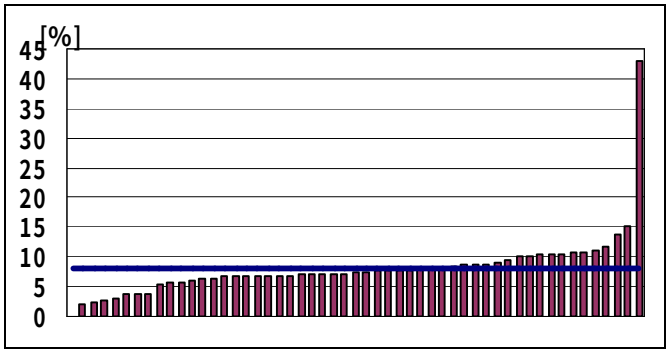
有効回答	54/56	[件]
平均	7.5	[%]
最大	14.3	[%]
中央値	7.9	[%]
最小	0.0	[%]

（7）診療態度



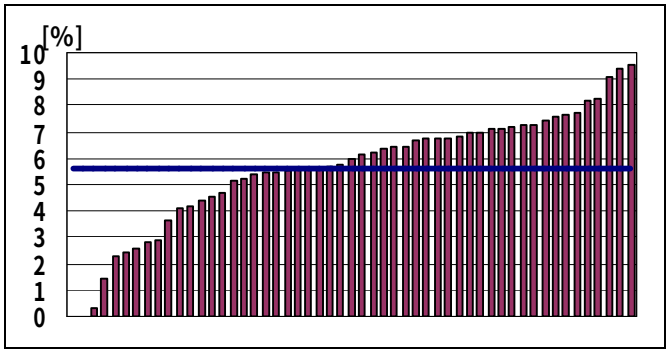
有効回答	54/56	[件]
平均	7.5	[%]
最大	14.3	[%]
中央値	8.0	[%]
最小	0.0	[%]

（8）接遇態度



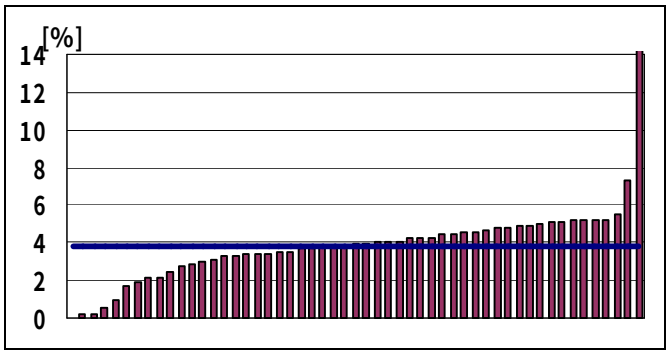
有効回答	53/56	[件]
平均	8.1	[%]
最大	42.9	[%]
中央値	7.3	[%]
最小	0.0	[%]

（9）言葉遣い



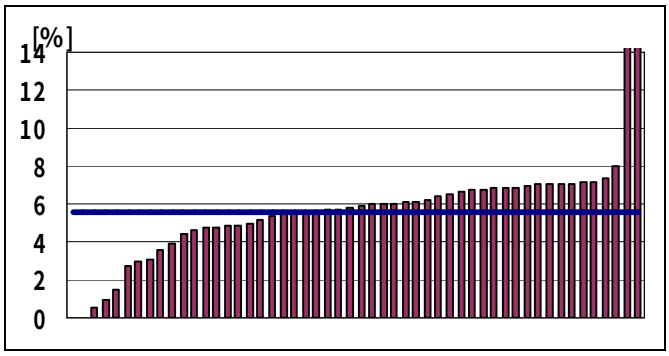
有効回答	53/56	[件]
平均	5.6	[%]
最大	9.5	[%]
中央値	6.0	[%]
最小	0.0	[%]

（10）身だしなみ



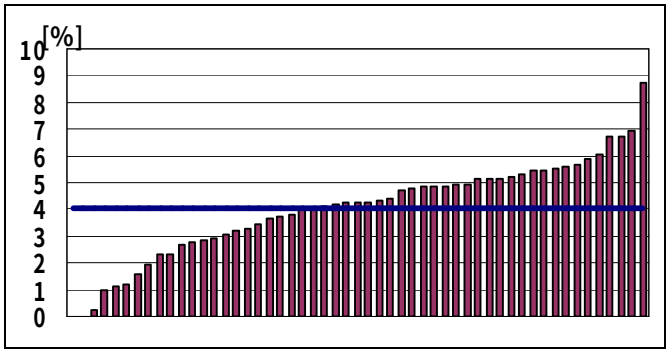
有効回答	53/56	[件]
平均	3.9	[%]
最大	14.3	[%]
中央値	3.9	[%]
最小	0.0	[%]

（11）医療技術



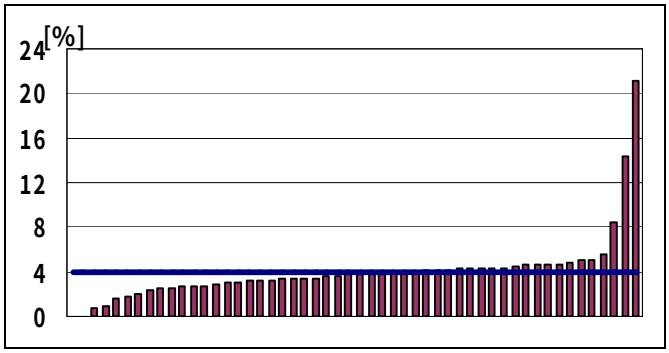
有効回答	52/56	[件]
平均	5.6	[%]
最大	14.6	[%]
中央値	5.8	[%]
最小	0.0	[%]

（12）看護ケア



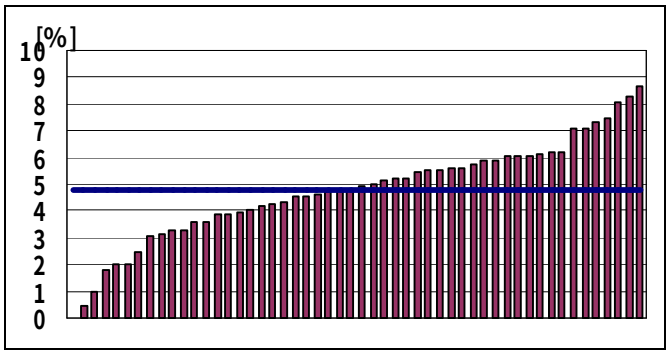
有効回答	53/56	[件]
平均	4.0	[%]
最大	8.7	[%]
中央値	4.2	[%]
最小	0.0	[%]

（13）診断・治療機器



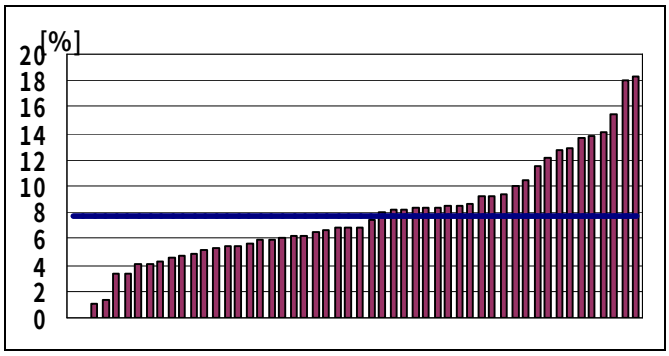
有効回答	52/56	[件]
平均	4.0	[%]
最大	21.2	[%]
中央値	3.7	[%]
最小	0.0	[%]

（14）診察室



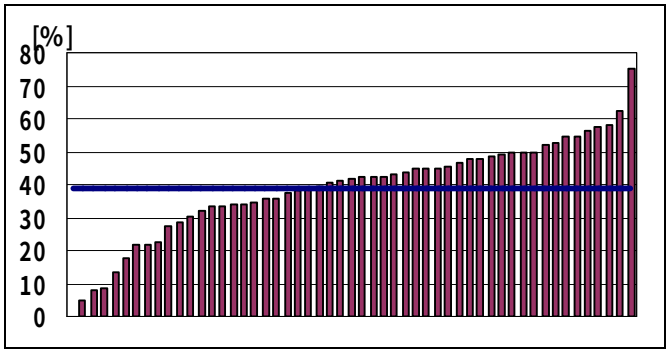
有効回答	52/56	[件]
平均	4.8	[%]
最大	8.7	[%]
中央値	4.9	[%]
最小	0.0	[%]

（15）待合室



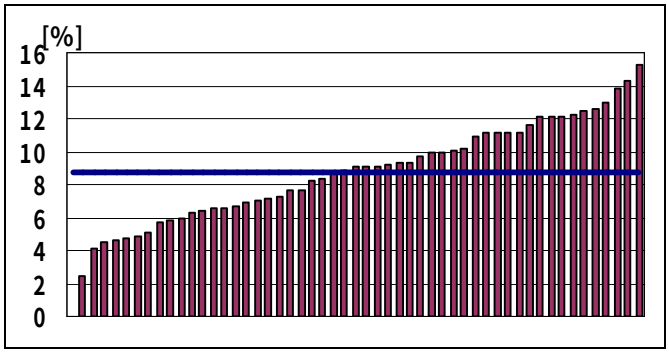
有効回答	52/56	[件]
平均	7.7	[%]
最大	18.3	[%]
中央値	6.9	[%]
最小	0.0	[%]

（16）診察までの待ち時間



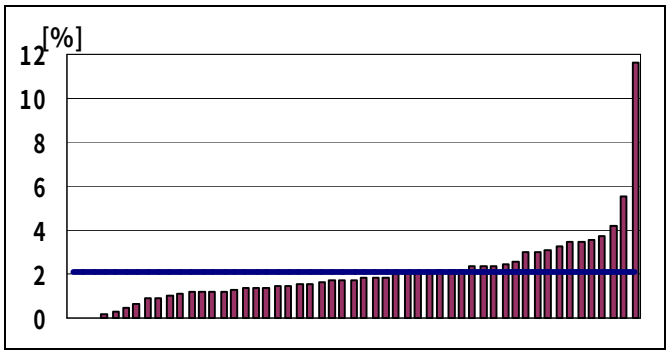
有効回答	53/56	[件]
平均	38.9	[%]
最大	75.1	[%]
中央値	41.6	[%]
最小	0.0	[%]

（17）食事・食堂



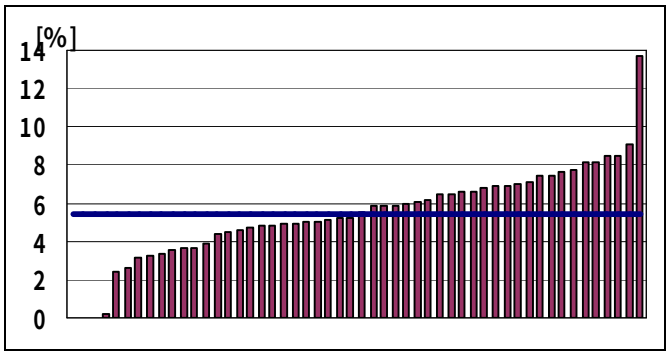
有効回答	53/56	[件]
平均	8.7	[%]
最大	15.2	[%]
中央値	9.1	[%]
最小	0.0	[%]

（18）ボランティア



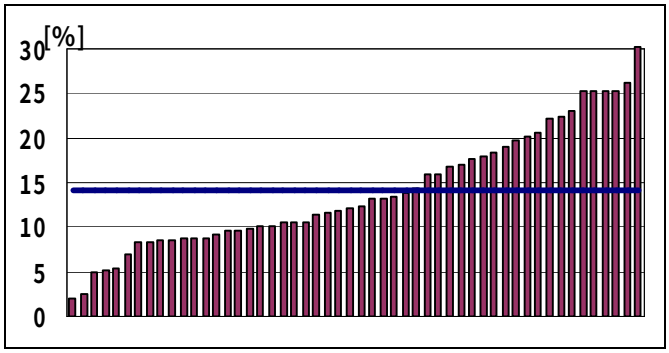
有効回答	53/56	[件]
平均	2.0	[%]
最大	11.6	[%]
中央値	1.8	[%]
最小	0.0	[%]

（19）分煙・禁煙対策



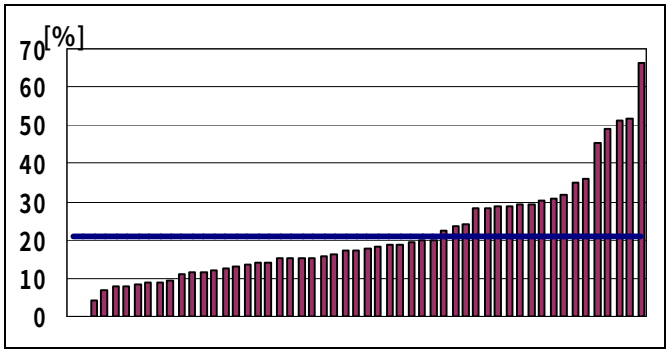
有効回答	52/56	[件]
平均	5.4	[%]
最大	13.7	[%]
中央値	5.4	[%]
最小	0.0	[%]

（20）トイレ



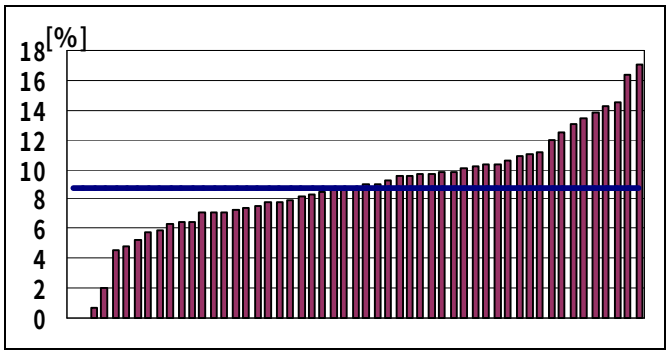
有効回答	52/56	[件]
平均	14.0	[%]
最大	30.1	[%]
中央値	12.3	[%]
最小	2.1	[%]

（21）駐車場



有効回答	53/56	[件]
平均	20.9	[%]
最大	66.3	[%]
中央値	17.5	[%]
最小	0.0	[%]

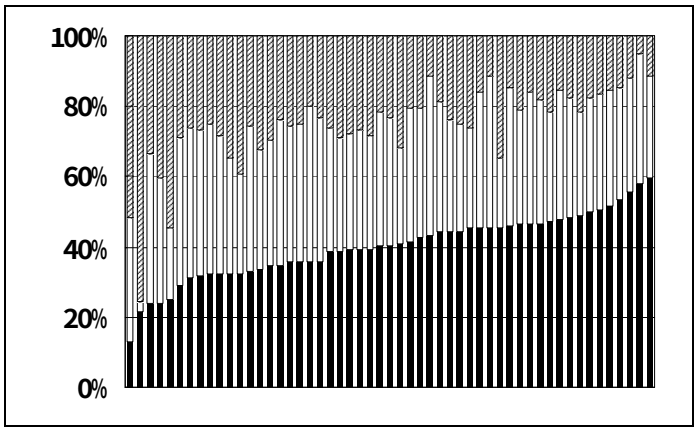
（22）医療費の金額



有効回答	53/56	[件]
平均	8.7	[%]
最大	17.1	[%]
中央値	8.7	[%]
最小	0.0	[%]

2．職員満足度

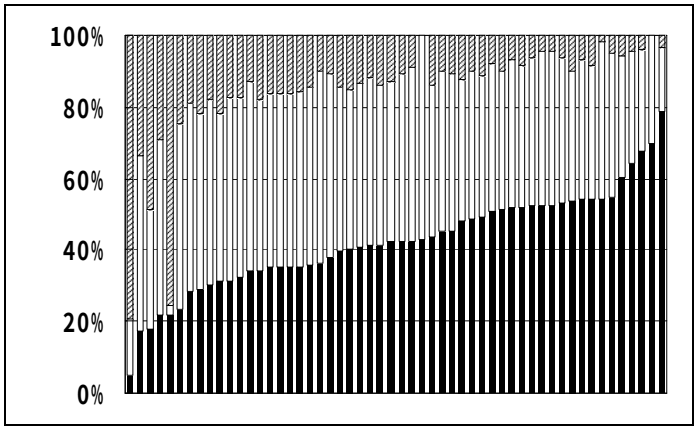
2-1．医師満足度（総合指標）



■ 満足
□ 普通
▨ 不満

有効回答	53/56	[件]
平均	40.8	[%]
最大	59.6	[%]
中央値	40.4	[%]
最小	13.3	[%]

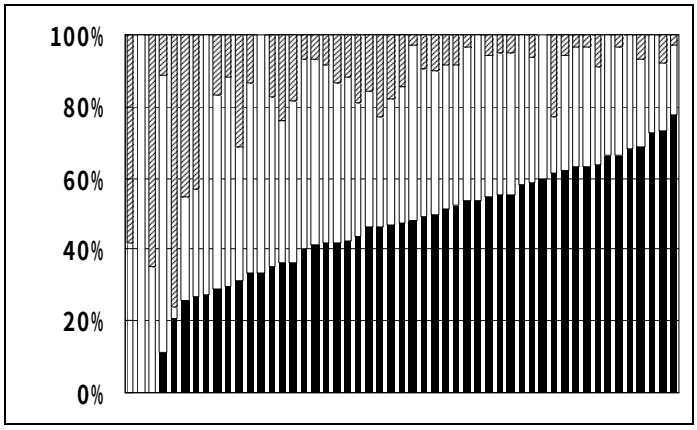
2-2．看護師満足度（総合指標）



■ 満足
□ 普通
▨ 不満

有効回答	54/56	[件]
平均	39.4	[%]
最大	78.6	[%]
中央値	42.4	[%]
最小	4.9	[%]

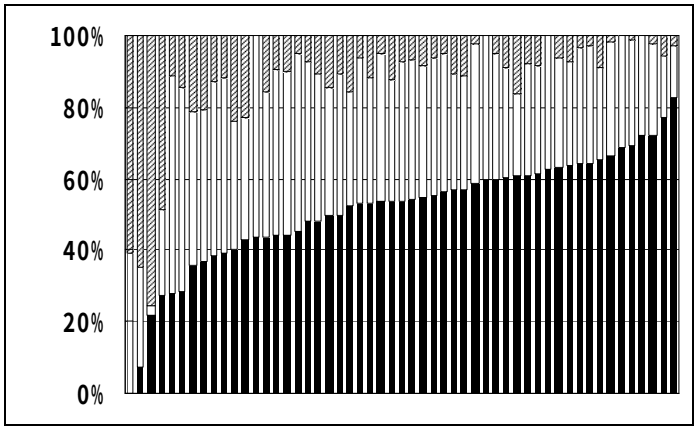
2-3．薬剤師満足度（総合指標）



■ 満足
□ 普通
▨ 不満

有効回答	51/56	[件]
平均	45.1	[%]
最大	77.8	[%]
中央値	47.6	[%]
最小	0.0	[%]

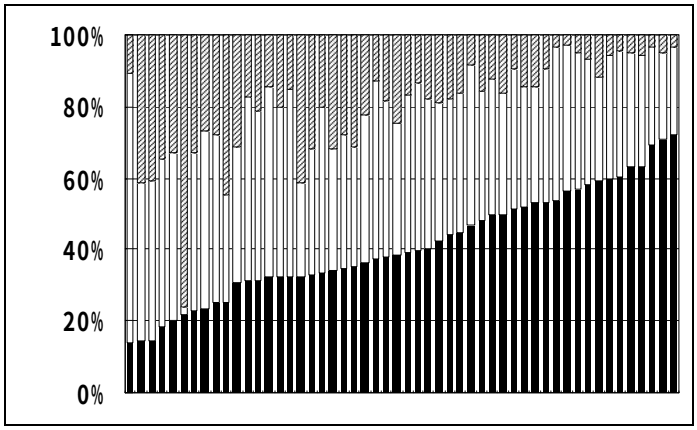
2-4. 技師（検査技師・放射線技師）満足度（総合指標）



■ 満足
□ 普通
▨ 不満

有効回答	53/56	[件]
平均	51.6	[%]
最大	82.5	[%]
中央値	53.7	[%]
最小	0.0	[%]

2-5. 事務職員満足度（総合指標）



■ 満足
□ 普通
▨ 不満

有効回答	52/56	[件]
平均	42.3	[%]
最大	72.1	[%]
中央値	38.6	[%]
最小	14.0	[%]